EPSON
EXCEED YOUR VISION

EP-982A3 Series
ユーザーズガイド

印刷

コピー

スキャン

プリンターのお手入れ

困ったときは

NPD6179-07 JA

目次

マニュアルのご案内 6

マニュアルの種類と内容 7
Web動画マニュアルのご案内 7
情報の探し方 7
ページを指定して印刷する方法 8
マニュアルの見方 9
記号の意味 9
画面とイラストの前提 9
OS表記の仕方 9
商標 10
マニュアルのご注意 11

製品のご注意 12

本製品の不具合に起因する付随的損害 13
電波に関するご注意 13
無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意 13
セキュリティーに関するご注意 14
外部記憶装置に関するご注意 14
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意 15
本製品の使用限定 15
本製品の譲渡と廃棄 15

各部の名称と働き 16

前面1 17
前面2 17
前面3 18
前面4 19
背面 20

操作パネルの見方と使い方 21

操作パネル 22
タッチパネルの操作 22
タッチパネル使用上のご注意 23
ホーム画面の見方 24
ネットワークアイコンの見方 25
メニュー画面の見方 26
基本の操作 27
文字入力の仕方 28
操作手順を動画で見る 28
操作に応じて表示されるメニュー 29

用紙やディスクのセット 31

用紙のセット 32
用紙取り扱い上のご注意 32
用紙セットのポイント 33
用紙サイズと種類の登録 34
用紙のセット 36
封筒のセット 44
ハガキのセット 50
いろいろな用紙のセット方法 59
ディスクのセット 60
印刷できるディスク 60
ディスク取り扱い上のご注意 60
ディスクのセットと取り出し方 61

原稿のセット 62

原稿台に原稿をセットする 63

外部メモリーのセットと取り外し ... 65

メモリーカードをセットする 66
メモリーカードを取り出す 67
USB接続機器をセットする 67
USB接続機器を取り外す 68

印刷 69

写真を印刷しよう 70
外部メモリーの写真を印刷する 70
コンピューターから写真を印刷する 90
スマートデバイスから写真を印刷する（iOS） 90
スマートデバイスから写真を印刷する（Android） 91
フォトライブラリーの写真を印刷する 93
携帯電話から赤外線通信で印刷する 94
デジタルカメラから写真を印刷する 95

ハガキ、年賀状、封筒に印刷しよう 97
外部メモリーの写真をハガキに印刷する 98
コンピューターからハガキや封筒に印刷する 99
スマートデバイスからハガキに印刷する 100
文書を印刷しよう 100
コンピューターから文書を印刷する（Windows）100
コンピューターから文書を印刷する（Mac OS）125
スマートデバイスから文書を印刷する（iOS）...140
スマートデバイスから文書を印刷する（Android）.....142
ウェブページを印刷しよう 144
コンピューターからウェブページを印刷する 144
スマートデバイスからウェブページを印刷する .. 144
もっといろいろ印刷しよう 145
柄つきの紙を印刷する（デザインペーパー） 145
罫線入り用紙を印刷する 146
便箋を印刷する 146
スケジュール表を印刷する 147
写真入りのカレンダーを印刷する 148
メッセージカードを印刷する 149
写真を下絵にした塗り絵を印刷する 150
クラウドサービスで印刷しよう 151
操作パネルからEpson Connectサービスを登録する 151

コピー 153

コピーしよう 154
コピー時のメニューの説明 155
両面にコピーする 157
拡大または縮小してコピーする 158
割り付けてコピーする 159
写真をコピーしよう 160
写真コピー時の用紙と印刷設定メニューの説明 .. 162
写真コピー時の写真編集メニューの説明 163
カードをコピーしよう 163
冊子をコピーしよう 165
1枚の原稿を割り付けてコピーしよう 166
フチなしでコピーしよう 167
アイロンペーパーにコピーしよう 168
A3原稿を二つ折りにしてコピーしよう 169
ディスクレーベルにコピーしよう 170
ディスクレーベルにコピーのメニューの説明 172

スキャン 173

スキャンの基礎知識 174
スキャンとは何か 174
スキャンの活用方法 174
このプリンターでできるスキャン 174
スキャンするときのお勧めの保存形式 176
スキャンするときのお勧めの解像度 177
外部メモリーに原稿をスキャンして保存しよう 177
外部メモリー保存時のスキャン設定メニューの説明 178
外部メモリー保存時の応用設定メニューの説明 .. 179
コンピューターに原稿をスキャンして保存しよう 179
操作パネルからスキャンする 180
コンピューターからスキャンする 181
クラウドに原稿をスキャンして転送しよう 181
クラウド転送時のスキャン設定メニューの説明 .. 183
クラウド転送時の応用設定メニューの説明 183
スマートデバイスに原稿をスキャンして保存しよう 183
スキャンをもっと活用しよう 186
操作パネルのカスタム設定をしてスキャンする .. 186
複数枚の写真を一度にスキャンする 190
e-文書法および電子帳簿保存法に適合したスキャン 191

データの保存や共有 193

フォトライブラリーでデータの保存や共有をする 194
フォトライブラリーとは 194
フォトライブラリーを使うには 194
フォトライブラリーに写真を保存する 195
フォトライブラリーの写真を見る 197
よく見る写真を「お気に入り」に登録する 198
フォトライブラリーの写真を整理する 198
外部メモリーのデータを共有する 199
携帯電話の写真を外部メモリーに保存する 200

プリンターのお手入れ 201

消耗品の状態を確認する 202
消耗品の状態を確認する(操作パネル) 202
消耗品の状態を確認する（Windows） 202
消耗品の状態を確認する（Mac OS） 202
給紙不良を改善する 203
印刷やコピー、スキャンの品質を改善する 205
プリンターの状態を確認する 205
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする 205

強力クリーニングをする 208
ノズルの目詰まりを防ぐ 209
プリントヘッドの位置を調整する 210
用紙経路の汚れを拭き取る 211
原稿台の汚れを拭き取る 212
半透明フィルムの汚れを拭き取る 213
プリンターの汚れを拭き取る 215
省電力設定をする 215
ソフトウェアを個別にインストールまたはアンインストールする 216
ソフトウェアを個別にインストールする 216
プリンターを追加する（Mac OSのみ） 219
ソフトウェアをアンインストール（削除）する ..219
ソフトウェアやファームウェアを更新する 221
プリンターの輸送と保管 222

困ったときは 224

うまく動かない 225
電源が入らない、切れない 225
正しく給紙ができない 226
印刷できない 230
スキャンできない 249
思い通りに操作できない 261
プリンター画面にメッセージが表示された 264
用紙が詰まった 267
詰まった用紙を取り除く 268
紙詰まりを防ぐには 272
インクカートリッジの交換が必要になった 272
インクカートリッジ取り扱い上のご注意 272
インクカートリッジを交換する 274
使用済みインクカートリッジの回収 277
使用済みインクカートリッジの廃棄 278
インクカートリッジを交換せずに一時的に印刷を続ける 278
メンテナンスボックスの交換が必要になった . 281
メンテナンスボックス取り扱い上のご注意 281
メンテナンスボックスを交換する 282
使用済みメンテナンスボックスの廃棄 285
きれいに印刷、コピー、スキャンできない 286
きれいに印刷できない 286
きれいにコピーできない 297
きれいにスキャンできない 305
どうしても解決できないときは 307
印刷やコピーの問題が解決できない 307

コンピューターや機器の追加や交換をしたときは 309

ネットワーク接続済みのプリンターに接続する方法 310
2台目のコンピューターからネットワークプリンターを使う 310
スマートデバイスからネットワークプリンターを使う 311
ネットワークを再設定する方法 311
無線LANルーターを交換したとき 311
コンピューターを買い替えたとき 312
コンピューターとの接続形態を変更する 313
操作パネルから無線LAN（Wi-Fi）接続する 315
スマートデバイスとプリンターを直接接続する方法（Wi-Fi Direct） 318
Wi-Fi Direct（シンプルAP）とは 319
iPhone、iPad、iPod touchでWi-Fi Direct接続する 319
AndroidデバイスでWi-Fi Direct接続する 322
iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する 325
Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を切断する 328
Wi-Fi Direct（シンプルAP）のSSIDなどを変更する 328
ネットワーク接続状態の確認 329
操作パネルでのネットワーク接続状態の確認 329
ネットワーク接続診断レポートを印刷する 330
ネットワークステータスシートを印刷する 336

製品情報 338

用紙情報 339
印刷できる用紙とセット枚数 339
印刷できない用紙 345
消耗品情報 347
インクカートリッジの型番 347
メンテナンスボックスの型番 348
ソフトウェア情報 348
印刷用ソフトウェア 348
スキャン用ソフトウェア 354
設定用ソフトウェア 357
更新用ソフトウェア 358
設定メニュー一覧 359
［消耗品情報］メニュー 359
［基本設定］メニュー 359
［プリンター設定］メニュー 360
［ネットワーク設定］メニュー 361
［Webサービス設定］メニュー 363
［ファイル共有］メニュー 363

［カメラ印刷設定］メニュー 364
［便利機能の設定］メニュー 364
［お客様利用情報］メニュー 365
［ファームウェアのアップデート］メニュー 365
［購入時の設定に戻す］メニュー 365
製品仕様 365
プリンター部の仕様 366
スキャナー部の仕様 368
インターフェイスの仕様 368
ネットワークの仕様 369
対応している他社サービス 371
外部メモリーの仕様 371
印刷できるファイルの仕様 372
外形寸法と質量の仕様 373
電気的仕様 373
動作時と保管時の環境仕様 373
対応OS 374
規格と規制 374
電源高調波 374
瞬時電圧低下 374
電波障害自主規制 374
著作権 375
複製が禁止されている印刷物 375
揮発性物質の放散 375

サービスとサポートのご案内 376

サービスとサポートのご案内 377
お問い合わせ前の確認事項 377
保証書について 378
補修用性能部品および消耗品の保有期間 378
保守サービスの受付窓口 378
保守サービスの種類 378
アフターサポート・サービスのご案内 379

マニュアルのご案内

マニュアルの種類と内容 7

Web動画マニュアルのご案内 7

情報の探し方 7

ページを指定して印刷する方法 8

マニュアルの見方 9

商標 10

マニュアルのご注意 11

マニュアルの種類と内容

プリンターには以下のマニュアルが用意されています。マニュアル以外にも、いろいろなヘルプがプリンター本体やソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

- 製品使用上のご注意（紙マニュアル）
  製品を安全に使用するための注意事項を記載しています。
- 使い方ガイド（紙マニュアル）
  プリンターを使えるようにするための準備、基本的な使い方や困ったときの解決方法などを説明しています。
- プリントアイデアBook（紙マニュアル）
  プリンターを使って暮らしをもっと楽しくするアイデアBookです。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
  本書です。プリンターの使い方全般、お手入れの仕方、プリンターをネットワークで使用するときの設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。

マニュアルの最新版は以下から入手または閲覧できます。

- 紙マニュアル
  エプソンのウェブサイトから紙マニュアル（PDF版）をダウンロードします。
  www.epson.jp/support/
- 電子マニュアル
  HTML版とPDF版があります。HTML版はepson.snのサポートページから閲覧します。PDF版はコンピューターでEPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）を起動します。EPSON Software Updaterは、エプソンのウェブサイトにアクセスして更新可能なソフトウェアや電子マニュアルの一覧を表示します。一覧の中に電子マニュアルがあったらダウンロードしてください。
  http://epson.sn

関連情報

➡ 「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア (EPSON Software Updater)」358ページ

Web動画マニュアルのご案内

ディスクレーベルや封筒、年賀状の印刷などの操作手順を動画で見られます。以下のURLからご覧ください。動画の内容は変わることがあります。
http://support.epson.net/p_doc/76d/

情報の探し方

PDFマニュアルでは、探したい情報のキーワードから該当箇所を検索したり、しおりから直接ジャンプしたりすることができます。ここではPDFマニュアルをコンピューターのAdobeReader Xで開いた場合の使い方を説明します。

キーワードで検索する

［編集］メニューの［高度な検索］をクリックします。検索ボックスに探したい情報のキーワード（語句）を入力して、［検索］をクリックします。キーワードの該当箇所が一覧で表示されます。表示された文字列をクリックすると、該当ページにジャンプします。

しおりから直接ジャンプする

タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。［+］または［>］をクリックすると下の階層のタイトルが表示されます。ジャンプ前のページに戻りたいときは、キーボードで以下の操作をします。

- Windows：［Alt］キーを押したまま←キーを押します。
- Mac OS：commandキーを押したまま←キーを押します。

ページを指定して印刷する方法

紙で読みたいページだけを抜き出して印刷できます。［ファイル］メニューの［印刷］ または［プリント］をクリックし、［印刷するページ］の［ページ指定］で、印刷したいページを指定します。

- 連続したページの指定は、開始ページと終了ページの間にハイフンを入れます。
  例：20-25
- 連続していない複数ページの指定は、ページをカンマで区切ります。
  例：5,10,15

マニュアルの見方

マニュアルに記載されている記号の意味やマニュアル記載の前提、OS表記について説明します。

記号の意味

⚠注意　この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要　必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考　補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

画面とイラストの前提

- プリンタードライバーの画面は、Windows 10 または macOS High Sierraでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- イラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。
- QRコードは専用アプリで読み取れます。

OS表記の仕方

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版

Mac OS

本書では、「macOS Mojave」「macOS High Sierra」「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」「OS X Mavericks」「OS X Mountain Lion」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS」を使用しています。

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- PRINT Image Framer は、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。本文中で用いるP.I.F. はPRINT Image Framerの略称です。
- Epson Scan 2 software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff
  Copyright © 1988-1997 Sam Leffler
  Copyright © 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.
  Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.
  THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS-IS" AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
  IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
- SDXC Logo is a trademark of SD-3C, LLC.

- Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac、macOS、OS X、Bonjour、ColorSync、Safari、AirPrint、iPad、iPhone、iPod touch、iTunes、App Storeは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。“iPhone”の商標は日本国内においてアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
- Chrome、Chrome OS、Android、Google Play はGoogle LLCの商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。

- PictBridgeは商標です。

- QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。
- Adobe、Adobe ReaderはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。
- Mopria®、Mopria®ロゴは、Mopria Alliance, Inc.の米国およびその他の国における商標または登録商標かつサービスマークです。許可無く使用することは固く禁じられております。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2022 Seiko Epson Corporation

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害 13

電波に関するご注意 13

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意 13

セキュリティーに関するご注意 14

外部記憶装置に関するご注意 14

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意 15

本製品の使用限定 15

本製品の譲渡と廃棄 15

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピューター、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：J26H005
- 認証番号：003-170261

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.4835GHzを使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

この機器の使用周波数帯では 、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、電波の発射を停止した上、販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置など（たとえば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンター までお問い合わせください。

参考

- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ（http://www.wi-fi.org）をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。採用している変調方式はDS-SS変調方式(与干渉距離40m)、OFDM変調方式(与干渉距離40m)、FHSS変調方式(与干渉距離20m)です。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS4/OF4/FH2

無線LAN（Wi-Fi）機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティーに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。
本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。
セキュリティー対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティーの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

外部記憶装置に関するご注意

動作確認とバックアップのお勧め

本製品をご使用になる前には、動作確認をし、本製品が正常に機能することをご確認ください。また、外部記憶装置内のデータは、必要に応じて他のメディアにバックアップしてください。次のような場合、データが消失または破損する可能性があります。

- 静電気や電気的ノイズの影響を受けたとき
- 誤った使い方をしたとき
- 故障や修理のとき
- 天災により被害を受けたとき

なお、上記の場合に限らず、たとえ本製品の保証期間内であっても、弊社はデータの消失または破損については、いかなる責も負いません。

譲渡と廃棄

外部記憶装置を譲渡、廃棄する際は、市販のデータ消去用ソフトウェアを使って、外部記憶装置内のデータを完全に消去することをお勧めします。コンピューター上でファイルを削除したり、フォーマット（初期化）したりするだけでは、市販のデータ復元用ソフトウェアで復元できる可能性があります。また、廃棄時には、外部記憶装置を物理的に破壊することもお勧めします。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、 ネットワーク設定などの情報を消去してください。
操作パネルで［設定］メニューの［購入時の設定に戻す］を実行すると消去できます。
一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

各部の名称と働き

前面1 17

前面2 17

前面3 18

前面4 19

背面 20

前面1

❶	手差し給紙	印刷用紙を1枚セットします。
❷	用紙サポート	セットした用紙を支えます。
❸	手差し給紙カバー	内部に異物が入ることを防ぎます。通常は閉めておいてください。
❹	用紙ガイド	用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
❺	ディスクトレイ	レーベルを印刷するときは、プリンターの底面から引き抜きディスクをセットして、ディスクトレイ挿入部に挿入します。レーベルを印刷しないときは、ディスクを取り外してプリンターの底面に収納しておきます。

前面2

❶	⏻(電源ボタン/ランプ)	電源を入/切します。電源コードを抜くときは、電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。

❷	インクカートリッジ挿入部	インクカートリッジを挿入します。下部にインクを吐出するプリントヘッド（ノズル）があります。
❸	スキャナーユニット	原稿をスキャンします。インクカートリッジの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。通常は閉めておいてください。
❹	操作パネル	プリンターの状態を表示したり、メンテナンスや設定をしたりします。
❺	ディスクトレイ挿入部	レーベル印刷用のディスクを載せたディスクトレイを挿入します。
❻	メンテナンスボックスカバー	メンテナンスボックスを交換するときに取り外します。メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。

前面3

❶	前面カバー	用紙トレイに用紙をセットするときに開けます。
❷	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。印刷を開始すると自動で出てきます。電源を切るときの画面で［はい］を選択すると自動で収納されます。 手動で収納するには、ホーム画面で 排紙トレイ をタップしてください。
❸	上トレイ （用紙カセット1）	印刷用紙をセットします。 エプソンのスマートフォンアプリで印刷するときは、上トレイは［用紙カセット1］、下トレイは［用紙カセット2］を給紙装置で選択してください。
❹	下トレイ （用紙カセット2）	
❺	用紙ガイド	用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。

前面4

❶	原稿カバー	原稿の読み取り時に外部の光を遮ります。
❷	原稿台	原稿をセットします。
❸	SDカードスロット	メモリーカードをセットします。
❹	外部機器接続用USBポート	外部記憶装置やPictBridge対応機器を接続します。
❺	赤外線通信ポート	携帯電話やデジタルカメラからの赤外線を受信します。

背面

❶	電源コネクター	電源コードを接続します。
❷	背面ユニット	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
❸	LANポート	LANケーブルを接続します。
❹	USBポート	コンピューターと接続するためのUSBケーブルを接続します。
❺	通風口	内部で発生する熱を放出します。左右の下部と右の側面にあります。通風口をふさがないように設置してください。

操作パネルの見方と使い方

操作パネル 22

タッチパネルの操作 22

ホーム画面の見方 24

メニュー画面の見方 26

基本の操作 27

文字入力の仕方 28

操作手順を動画で見る 28

操作に応じて表示されるメニュー 29

操作パネル

操作パネルの角度を変えられます。

タッチパネルの操作

本製品の液晶ディスプレイは以下のタッチ操作に対応しています。

タップ		ボタンや項目を、押すまたは選びます。
フリック（はじく）		画面を素早くスクロールします。
スライド（なぞる）		項目を押したまま上下左右に移動します。

ピンチイン（つまむ） ピンチアウト（広げる）		写真の印刷をするとき、操作パネルに表示されたプレビュー画像を、拡大または縮小します。

タッチパネル使用上のご注意

- パネルは指でタッチしてください。
- ボールペンやシャープペンシルなどの先のとがったもので操作しないでください。パネルを傷付けるおそれがあります。
- パネルが汚れたら柔らかい布でから拭きしてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を薄めた溶液に柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、その後乾いた柔らかい布で拭いてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品は使わないでください。パネルの表面を傷めることがあります。
- 急激に温度、湿度が変化する環境で使用しないでください。パネル内部に結露が発生し、性能が劣化する原因になります。
- 画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。
- パネルを強く押さえつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。パネルが割れるおそれがあります。割れてしまったときは、破片に触れたりパネルを取り外そうとしたりせず、エプソンの修理窓口にご連絡ください。

ホーム画面の見方

❶		［消耗品情報］画面を表示します。 インク残量やメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。インクカートリッジの交換や、消耗品情報シートの印刷もできます。
❷		ネットワークの接続状態を表示します。詳しくは以下を参照してください。 「ネットワークアイコンの見方」25ページ
❸	ON	［動作音低減モード］になっていることを示しています。プリンターの動作音は抑えられますが、印刷速度は遅くなります。ただし、選択した用紙種類や印刷品質によっては、動作音が変わらないことがあります。アイコンをタップすると、設定を変更できます。［設定］メニューからも同じ設定ができます。 ［設定］-［プリンター設定］-［動作音低減モード］
❹	?	［ヘルプ］画面を表示します。困ったときの対処方法やプリンターの基本操作手順が確認できます。また、プリンターが故障したときは、「お客様診断シート（3枚）」を印刷し、1枚目と2枚目に必要事項を記入してください。3枚目のノズルチェック結果と共にプリンターに添付すると、修理がスムーズです。

❺	各メニューが表示されます。 • コピー 文書や写真などをコピーできます。 • 写真の印刷 メモリーカードやUSBフラッシュメモリーなどの外部メモリーの写真を印刷できます。 • スキャン 文書や写真をスキャンして外部メモリーやコンピューターに保存できます。 • いろいろ印刷 いろいろなコピーや柄つきの紙（デザインペーパー）の印刷など、種類豊富なオリジナルアイテムを印刷できます。 • 設定 プリンターのお手入れやいろいろな機能、動作に関する設定ができます。 • プリンターのお手入れ きれいに印刷できないときに試していただきたいお手入れのためのメニューです。ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドノズルの目詰まりの確認や、プリントヘッドの位置を調整して印刷結果のぼやけや罫線のズレの改善などができます。 • フォトライブラリー スマートデバイスやデジタルカメラなどで撮影した写真を、プリンターにセットした外部メモリーに保存して印刷できます。 • スマホと接続 スマートフォンやタブレット端末とプリンターを接続するためのメニューが表示されます。 • Web動画マニュアル 表示されるQRコードを読み取ると、プリンターの操作手順を動画で見られます。	
❻		画面を右にスクロールします。
❼	排紙トレイ	排紙トレイを収納します。

ネットワークアイコンの見方

	有線LAN非接続、ネットワーク未設定
	有線LAN接続中
	SSID検索中、IPアドレス未設定、電波強度が0または弱い
	無線LAN（Wi-Fi）接続中 線の数は電波の状態を示します。線の数が多いほど、電波の状態は良好です。
	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続無効
	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続有効

アイコンを選択すると、［ネットワーク接続設定］画面を表示します。

- ネットワークにまだ接続していないとき
  希望する接続方法のアイコンを選択して、次の画面で［設定に進む］をタップすると設定メニューが表示されます。

- ネットワークに接続済みのとき
  プリンターのIPアドレスなどの設定情報が表示されます。

［設定］メニューからも同じ設定ができます。
［設定］-［ネットワーク設定］-［無線LAN接続設定］

メニュー画面の見方

❶	前の画面に戻ります。
❷	設定項目の一覧をタブで切り替えます。左側のタブには、よく使われる設定項目が表示されます。［応用設定］タブには、必要に応じて設定する項目が表示されます。
❸	設定項目の一覧が表示されます。設定値を選択する（チェックを付ける）か、設定項目をタップして表示される画面で設定します。 グレー表示の項目は設定できません。タップすると、設定できない理由が確認できます。

❹	現在の設定で操作を実行します。表示される項目はメニューによって異なります。	
	部	数字を選択するとキーパッド画面が表示されて、部数を入力できます。
	プレビュー	印刷やコピー、スキャンなどの前にイメージを確認できます。
	◇	印刷やコピー、スキャンを開始します。

基本の操作

設定項目をタップしてオンとオフを切り替えます。

入力欄をタップして値や名称などを入力します。

文字入力の仕方

ネットワーク設定のパスワード入力などでは、キーボード画面で文字を入力します。

❶	入力済みの文字数 / 入力可能な最大文字数
❷	カーソル（入力位置を示す縦棒）を移動します。
❸	アルファベットの大文字入力と小文字入力を切り替えます。
❹	文字種を切り替えます。 AB: アルファベット 1#: 数字と記号
❺	キーボードの種類を切り替えます。
❻	メールアドレスやURLでよく使われるドメイン名（@やwww.の後）を表示します。ドメイン名を選択するだけで簡単に入力できます。
❼	スペースを入力します。
❽	入力した文字を確定します。
❾	カーソル（入力位置を示す縦棒）の左側の1文字を削除します。カーソルが先頭にある場合（左側に文字がない場合）は、右側の1文字を削除します。
❿	文字種を切り替えます。 abc：アルファベット 123：数字 #+=：記号

操作手順を動画で見る

印刷用紙のセットや詰まった用紙の取り除き方は、操作パネルの画面で動画を見ながら操作できます。

- ⓘをタップする：ヘルプ画面が表示されます。［操作方法が知りたい］をタップして、見たい項目を選択します。

- 操作中の画面下部に表示される［操作方法を見る］を選択する：状況に応じた動画が表示されます。実際の動画はプリンターのモデルによって異なります。

❶	動画を構成する手順の総数と、現在表示している手順が何番目かを示します。 この画面の例では、全6手順中の2番目の手順を表示していることを示します。
❷	1つ前の手順に戻って再生します。
❸	1手順の進行状況を表示します。プログレスバーが右端に達すると、手順の最初に戻って再生します。
❹	次の手順を再生します。

操作に応じて表示されるメニュー

操作に応じたメニューが自動的に表示されます。この自動メニュー表示をやめたいときは、以下の順にメニューを選択して［操作に応じたメニュー表示］を無効にします。
［設定］-［便利機能の設定］-［操作に応じたメニュー表示］

- メモリーカードやUSB接続機器などの外部メモリーをセットする

- 原稿カバーを開けて原稿をセットする。

用紙やディスクのセット

用紙のセット 32

ディスクのセット 60

用紙のセット

用紙取り扱い上のご注意

- 用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、上下左右の端をそろえてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。

- 用紙が3mm以上反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。

- 片面印刷済みの用紙で手動両面印刷する場合は、給紙不良が発生しやすくなります。セット枚数を半分以下にするか、紙詰まりが続く場合は1枚ずつセットしてください。
- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。

- ハガキの両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。印刷こすれや汚れを防ぐために、宛名面から先に印刷することをお勧めします。

関連情報

➡ 「印刷できない用紙」345ページ

用紙セットのポイント

本製品は3つの給紙装置があります。用紙サイズや印刷用途に合わせて用紙をセットしてください。

1	手差し給紙	• 対応している全ての印刷用紙を1枚のみセットできます。 • 用紙トレイにはセットできないA3サイズの大きい用紙、厚手（0.6mmまで）の用紙、ルーズリーフなどの穴あき用紙もセットできます 。 • 操作パネルに用紙セットの案内が表示されてから、用紙をセットします。
2	上トレイ	• ハガキ、L判、2L判、KGサイズなどの小さい用紙を複数枚セットできます。 • 上トレイと下トレイに同じ用紙をセットして、給紙方法を［上→下トレイ］に設定すると、上トレイの用紙がなくなったときに、自動的に下トレイから給紙されます。
3	下トレイ	上トレイには写真用紙やハガキなどの小さいサイズの用紙、下トレイにはコピーなどによく使うA4サイズの普通紙をセットして使い分けると便利です。

用紙サイズと種類の登録

用紙トレイ挿入時にプリンターに表示される画面で、用紙サイズと種類を登録しておくと、登録情報と印刷設定が異なるときにプリンターがお知らせします。サイズを間違って印刷してしまったり、用紙種類に合った印刷ができず色味が変わってしまったりすることを防ぎ、用紙やインクを無駄にせずに済みます。

表示された用紙サイズや種類がセットした用紙と異なる場合は、項目を選択して変更してください。このままでいい場合は画面を閉じてください。

参考

- よく使うサイズと種類の組み合わせをお気に入りに登録しておくと、簡単に設定できます。
  ［よく使う用紙設定］を選択し、次の画面で>を選択して、用紙サイズと種類を設定してください。
- 以下のメニューで［設定画面自動表示］を無効にしていると、設定画面は表示されません。この場合、iPhone、iPad、iPod touchなどからAirPrintを使った印刷ができなくなります。
  ［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］-［設定画面自動表示］

用紙種類の設定値

最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。
以下は2019年3月現在の情報です。

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー、スマートデバイス *1
両面上質普通紙＜再生紙＞	普通紙	普通紙
写真用紙クリスピア＜高光沢＞	写真用紙クリスピア	EPSON 写真用紙クリスピア
写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙＜絹目調＞ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：写真用紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON 写真用紙
写真用紙ライト＜薄手光沢＞	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
Velvet Fine Art Paper（ベルベットファインアートペーパー）	Velvet Fine Art Paper	Velvet Fine Art Paper

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー、スマートデバイス *1
スーパーファイン紙 両面スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON スーパーファイン紙
フォト光沢ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：ハガキ　インクジェット写真	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット写真用）
PMマットハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：フォトマット紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：EPSON フォトマット紙
フォトシールフリーカット ミニフォトシール	フォトシール	EPSON フォトシール
アイロンプリントペーパー	アイロンプリントペーパー	EPSON アイロンプリントペーパー
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙*2	EPSON 両面マット名刺用紙
手づくりフォトブック	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
フォトカード<3Dフレーム>	3Dフレーム*2	フォトカード<3Dフレーム>
コピー用紙 事務用普通紙	普通紙	普通紙
郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：ハガキ　インクジェット紙	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
郵便ハガキ（インクジェット写真用）	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：ハガキ　インクジェット写真	宛名面：ハガキ宛名面 通信面：郵便ハガキ（インクジェット写真用）
往復ハガキ	郵便ハガキ*2	郵便ハガキ
長形封筒 洋形封筒	封筒	封筒

*1：　スマートデバイスからの印刷時は、Epson iPrintを使ったときのみこれらの用紙種類が選択可能

*2：　セットした用紙の情報登録のみ。操作パネルからの印刷は非対応

用紙のセット

上トレイに用紙をセットする

1. 排紙トレイが出ているときは、トレイの上に何もないことを確認し、排紙トレイを選択するか、手で押して戻します。

2. 操作パネルを開きます。

3. 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。

4. プリンターが動作していないことを確認して、上トレイを引き抜きます。上トレイには目印が付いています。

重要 上トレイが奥に入っていて取り出せないときは、電源を入れ直すと取り出せるようになります。

5. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。

6. 手前の用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。

7. 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

！重要

- トレイ先端の三角マーク下の線を越えてセットしないでください。

- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。また、用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。

- 1つの用紙トレイに種類の異なる用紙をセットしないでください。

8. 用紙ガイドを動かして、用紙の側面にガイドを合わせます。

9. 上トレイを差し込みます。プリンター側とトレイ側のマークを合わせてください。

10. 用紙サイズと用紙種類を登録します。
「用紙サイズと種類の登録」34ページ

11. 設定を確認して［閉じる］を選択します。

参考 印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

下トレイに用紙をセットする

1. 排紙トレイが出ているときは、トレイの上に何もないことを確認し、排紙トレイを選択するか、手で押して戻します。

2. 操作パネルを開きます。

3. 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。

4. プリンターが動作していないことを確認して、下トレイを引き抜きます。

5. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。

6. 手前の用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。

7. 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

！重要

- トレイ先端の三角マーク下の線を越えてセットしないでください。

- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。

- 1つの用紙トレイに種類の異なる用紙をセットしないでください。

8. 用紙ガイドを動かして、用紙の側面にガイドを合わせます。

9. 下トレイを差し込みます。

10. 用紙サイズと用紙種類を登録します。

「用紙サイズと種類の登録」34ページ

11. 設定を確認して［閉じる］を選択します。

参考 印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

手差し給紙に用紙をセットする

！重要 操作パネルに用紙のセットを促すメッセージが表示されたら、手差し給紙に用紙をセットしてください。表示前にセットすると、白紙で排出されます。

1. 以下のいずれかを実施します。
   - 操作パネルから印刷する場合：［用紙設定］で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をして◇をタップする
   - コンピューターから印刷する場合：［給紙方法］で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をして［印刷］をクリックする

2. プリンターの画面に準備中のメッセージが表示され、続いて用紙セットの案内が表示されたら、以下の手順に従って用紙をセットします。

3. 手差し給紙カバーを開けます。

4. 用紙サポートを引き出し、後ろに倒して固定します。

5. 用紙ガイドを広げます。

6. 印刷する面を手前にして、手差し給紙の中央に用紙の先端を約5cm差し込みます。

7. 用紙ガイドを用紙の側面に合わせます。

8. ◇をタップして印刷を開始します。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

封筒のセット

下トレイに封筒をセットする

1. 排紙トレイが出ているときは、トレイの上に何もないことを確認し、排紙トレイを選択するか、手で押して戻します。

2. 操作パネルを開きます。

3. 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。

4. プリンターが動作していないことを確認して、下トレイを引き抜きます。

5. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。

6. 手前の用紙ガイドを封筒のサイズに合わせます。

参考 トレイには長形封筒サイズの印はありません。長形封筒をセットするときは、手順7をご覧ください。

7. 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

長形封筒をセットするときは、トレイ先端の三角マークに合わせてセットし、左右と手前の用紙ガイドを合わせます。

重要

- トレイ先端の三角マーク下の線を越えてセットしないでください。

- セット可能枚数を超えてセットしないでください。

- 1つの用紙トレイに種類の異なる封筒をセットしないでください。

8. 用紙ガイドを動かして、封筒の側面にガイドを合わせます。

9. 下トレイを差し込みます。

10. 用紙サイズと用紙種類を登録します。

「用紙サイズと種類の登録」34ページ

11. 設定を確認して［閉じる］を選択します。

参考 印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

手差し給紙に封筒をセットする

!重要 操作パネルに用紙のセットを促すメッセージが表示されたら、手差し給紙に封筒をセットしてください。表示前にセットすると、白紙で排出されます。

1. 以下のいずれかを実施します。
   - 操作パネルから印刷する場合：［用紙設定］で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をして◇をタップする
   - コンピューターから印刷する場合：［給紙方法］で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をして［印刷］をクリックする

2. プリンターの画面に準備中のメッセージが表示され、続いて用紙セットの案内が表示されたら、以下の手順に従って封筒をセットします。

3. 手差し給紙カバーを開けます。

4. 用紙サポートを引き出し、後ろに倒して固定します。

5. 用紙ガイドを広げます。

6. 印刷する面を手前にして、手差し給紙の中央に封筒の先端を約5cm差し込みます。

7. 用紙ガイドを封筒の側面に合わせます。

8. ◇をタップして印刷を開始します。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

ハガキのセット

上トレイにハガキをセットする

1. 排紙トレイが出ているときは、トレイの上に何もないことを確認し、排紙トレイを選択するか、手で押して戻します。

2. 操作パネルを開きます。

3. 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。

4. プリンターが動作していないことを確認して、上トレイを引き抜きます。上トレイには目印が付いています。

重要 上トレイが奥に入っていて取り出せないときは、電源を入れ直すと取り出せるようになります。

5. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。

6. 手前の用紙ガイドをハガキサイズに合わせます。

7. 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

！重要

- トレイ先端の三角マーク下の線を越えてセットしないでください。

- セット可能枚数を超えてセットしないでください。また、用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。

- 1つの用紙トレイに種類の異なるハガキをセットしないでください。

8. 用紙ガイドを動かして、ハガキの側面にガイドを合わせます。

9. 上トレイを差し込みます。プリンター側とトレイ側のマークを合わせてください。

10. 用紙サイズと用紙種類を登録します。

ハガキの宛名面に印刷するときは用紙種類で［ハガキ宛名面］を選択します。

「用紙サイズと種類の登録」34ページ

11. 設定を確認して［閉じる］を選択します。

参考　印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

下トレイにハガキをセットする

1. 排紙トレイが出ているときは、トレイの上に何もないことを確認し、排紙トレイを選択するか、手で押して戻します。

2. 操作パネルを開きます。

3. 前面カバーを「カチッ」と音がするまで開けます。

4. プリンターが動作していないことを確認して、下トレイを引き抜きます。

5. 用紙ガイドをいっぱいまで広げます。

6. 手前の用紙ガイドをハガキサイズに合わせます。

7. 印刷する面を下にして、手前の用紙ガイドに合わせてセットします。

！重要

- トレイ先端の三角マーク下の線を越えてセットしないでください。

- セット可能枚数を超えてセットしないでください。

- 1つの用紙トレイに種類の異なるハガキをセットしないでください。

8. 用紙ガイドを動かして、ハガキの側面にガイドを合わせます。

9. 下トレイを差し込みます。

10. 用紙サイズと用紙種類を登録します。

ハガキの宛名面に印刷するときは用紙種類で［ハガキ宛名面］を選択します。

「用紙サイズと種類の登録」34ページ

11. 設定を確認して［閉じる］を選択します。

参考　印刷を開始すると排紙トレイが自動で出てきます。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

手差し給紙にハガキをセットする

！重要　操作パネルに用紙のセットを促すメッセージが表示されたら、手差し給紙に用紙をセットしてください。表示前にセットすると、白紙で排出されます。

1. 以下のいずれかを実施します。
   - 操作パネルから印刷する場合：［用紙設定］で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をして◇をタップする
   - コンピューターから印刷する場合：［給紙方法］で手差し給紙を選択し、その他の印刷設定をして［印刷］をクリックする

2. プリンターの画面に準備中のメッセージが表示され、続いて用紙セットの案内が表示されたら、以下の手順に従ってハガキをセットします。

3. 手差し給紙カバーを開けます。

4. 用紙サポートを引き出し、後ろに倒して固定します。

5. 用紙ガイドを広げます。

6. 印刷する面を手前にして、手差し給紙の中央にハガキの先端を約5cm差し込みます。

7. 用紙ガイドをハガキの側面に合わせます。

8. ◇をタップして印刷を開始します。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

いろいろな用紙のセット方法

シール用紙のセット方法

シール用紙のパッケージやマニュアルなどの指示に従ってセットしてください。シール用紙のパッケージに入っている給紙補助シートは、本製品では使用しません。

- 上トレイまたは下トレイ
  印刷する面を下にして、図の矢印で示した方向を上トレイまたは下トレイの奥に向けてセットします。

- 手差し給紙
  印刷する面を手前にして、手差し給紙の中央の矢印マークに合わせてセットします。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

穴あき用紙のセット方法

印刷する面を手前にして、手差し給紙の中央の矢印マークに合わせてセットします。

定形サイズで普通紙の穴あき用紙に対応しています。印刷データが穴位置にかからないように調整してください。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

ディスクのセット

印刷できるディスク

「レーベル面印刷可能」「インクジェットプリンター対応」などと表示された、印刷に適した円形12cmサイズのディスクに印刷できます。

ディスク取り扱い上のご注意

- ディスクの取り扱い方法やデータ書き込み時の注意は、ディスクのマニュアルをご覧ください。
- データ記録後に印刷してください。データ記録前に印刷すると、ゴミや汚れ、傷などによって、記録時に書き込みエラーになるおそれがあります。
- ディスクの種類や印刷データによっては印刷結果がにじむことがあります。不要なディスクで試し印刷して印刷品質を確認してください。色合いは、24時間以上経過した後の状態で確認します。
- ディスク印刷は、べたつきなどを抑えるためにエプソン製専用紙より薄い濃度に設定されています。必要に応じて印刷濃度を調整してください。
- 印刷後は、直射日光を避けて24時間以上乾燥させてください。また、印刷面が乾燥するまでは、ディスクを重ねたり、機器にセットしたりしないでください。
- 印刷面がべたついて乾燥しないときは、印刷濃度を下げて印刷してください。
- 一度印刷した面に再印刷しても、きれいに仕上がりません。
- 印刷位置がずれてディスク内側の透明部分やディスクトレイ上に印刷されたときは、すぐに拭き取ってください。
- 印刷範囲の設定値によってはディスクやディスクトレイが汚れることがあります。ディスクの印刷範囲内で設定してください。

- ディスクレーベルの印刷範囲は、内径は最小18mmまで、外径は最大120mmまで設定可能です。ただし、設定値によってはディスクやトレイが汚れるおそれがあります。印刷するディスクの印刷範囲内で設定してください。

ディスクのセットと取り出し方

ディスクレーベルに印刷やコピーをするときは、操作パネルの画面の指示に従ってディスクをセットしてください。

関連情報

➡ 「写真をディスクレーベルに印刷する」82ページ
➡ 「ディスクレーベルにコピーしよう」170ページ

原稿のセット

原稿台に原稿をセットする 63

原稿台に原稿をセットする

!重要 本などの厚い原稿をセットするときは、原稿台に照明などの光が直接入らないようにしてください。

1. 原稿カバーを開けます。

2. 柔らかい布でから拭きして、原稿台のゴミや汚れを取り除きます。

参考 原稿台にゴミや汚れがあると、それを含めた範囲がスキャンされるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。

3. 読み取る面を下にして、原点マークに合わせて原稿を置きます。

参考 原稿台の隅から約1.5mmの範囲はスキャンできません。

4. 原稿カバーをゆっくり閉めます。

!重要 原稿台や原稿カバーに強い力をかけないでください。破損するおそれがあります。

便利機能の設定の操作に応じたメニュー表示を設定しているとメッセージが表示されます。内容を確認して機能一覧へをタップしてください。

5. 原稿の読み取りが終わったら、原稿を取り出します。

参考 長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

外部メモリーのセットと取り外し

メモリーカードをセットする 66

メモリーカードを取り出す 67

USB接続機器をセットする 67

USB接続機器を取り外す 68

メモリーカードをセットする

1. カバーを開きます。

2. メモリーカードをプリンターにセットします。

データの読み込み中はランプが点滅し、読み込みが終了するとランプが点灯します。

！重要
・メモリーカードはまっすぐセットしてください。
・メモリーカードはスロットには入りきりません。無理に押し込まないでください。

メモリーカードを取り出す

ランプが点滅していないことを確認して、メモリーカードを取り出します。

!重要 ランプ点滅時（通信中）にメモリーカードを取り出すと、保存されているデータが壊れることがあります。

参考 プリンターにセットしたメモリーカードにコンピューターからアクセスした場合は、コンピューターから取り外しの操作をしてからメモリーカードを取り出します。

USB接続機器をセットする

外部機器接続用USBポートにセットします。

USB接続機器を取り外す

USB接続機器を取り外します。

印刷

写真を印刷しよう 70

ハガキ、年賀状、封筒に印刷しよう 97

文書を印刷しよう 100

ウェブページを印刷しよう 144

もっといろいろ印刷しよう 145

クラウドサービスで印刷しよう 151

写真を印刷しよう

外部メモリーの写真を印刷する

メモリーカードやUSB接続機器などの外部メモリーのデータを印刷できます。

写真を選んで印刷する

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
   「メモリーカードをセットする」66ページ
   「USB接続機器をセットする」67ページ
   ［便利機能の設定］の［操作に応じたメニュー表示］を設定しているとメッセージが表示されます。内容を確認して［機能一覧へ］を選択してください。

3. 操作パネルで［写真の印刷］を選択します。

4. ［印刷］を選択します。

5. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

6. 写真選択（一覧表示）画面で、印刷する写真をタップして選択します。
   選択した写真には、チェックマークと印刷枚数の「1」が表示されます。

参考

- 画面右上のMenuを選択すると、［写真選択メニュー］が表示されます。［写真絞り込み］で撮影日などを指定すると、条件にあった写真が表示できます。
  「写真選択時のメニューの説明」86ページ
- 印刷枚数を変更したいときは、［全画面表示］を選択して、－ +で印刷枚数を設定します。－ +のボタンが表示されていないときは、画面をタップすると表示されます。
  「写真選択（全画面表示）画面の使い方」72ページ

7. 必要に応じて［全画面表示］を選択し、を選択して、写真を編集します。
   「写真編集メニューの説明」89ページ

8. ［次へ］を選択し、［基本設定］タブの項目を設定して、印刷枚数を設定します。
   「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

9. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

10. ［基本設定］タブを選択して、◇をタップします。

11. 印刷完了を確認して、［閉じる］を選択します。
    印刷結果にスジ（線）が入る、色合いが異なる、ぼやけるなどの現象が発生した場合は、［印刷結果がおかしいときは］を選択して対処方法を選択してください。

写真選択（一覧表示）画面の使い方

写真の一覧から、印刷する写真を選択できます。たくさんの写真から選ぶときに便利です。

❶	直前の画面に戻ります。
❷	写真を選択しやすくするための［写真選択メニュー］を表示します。
❸	写真をタップして選択します。選択した画像には、チェックマークと印刷枚数が表示されます。

写真選択（全画面表示）画面の使い方

写真選択（一覧表示）画面で［全画面表示］を選択すると表示されます。写真を1枚ずつ大きく表示できます。

❶	直前の画面に戻ります。
❷	フォトライブラリーの写真を表示していることを示します。
❸	写真を選択しやすくするための［写真選択メニュー］を表示します。
❹	撮影日やシャッタースピードなどのExif情報を表示します。
❺	写真を拡大して表示します。＋で拡大して、スライドで確認したい部分に移動できます。－で元の表示に戻ります。ピンチアウトして拡大したり、ピンチインして縮小したりすることもできます。なお、ここでの表示は印刷に影響はありません。
❻	写真の切り取りや色補正などの編集ができます。
❼	ホーム画面を表示します。
❽	画面を左右にスクロールして、別の写真を表示します。
❾	フォトライブラリーでお気に入り登録されていることを示します。［写真の印刷］や、［いろいろ印刷］の印刷メニューから写真を選択するときには表示されません。
❿	印刷枚数を設定します。－＋を選択するか、数値を選択して表示される画面で印刷枚数を入力してください。
⓫	選択すると［補正オン］と［補正オフ］が切り替わります。 ［補正オン］にすると、［画像の設定］画面で設定したフィルターや色補正などの効果を画面上で確認できます。なお、［補正オフ］にしても、設定した補正効果で印刷されます。
⓬	ボタンやアイコンのない部分をタップすると、ボタンやアイコンを消して写真だけを表示できます。もう一度タップすると、表示を戻せます。

背景に柄や写真を組み合わせてコラージュ印刷する

外部メモリー内の写真を配置して、背景の柄を選んで印刷できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
   「メモリーカードをセットする」66ページ
   「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［写真の印刷］を選択します。

4. ［コラージュ印刷］-［写真コラージュ］の順に選択します。

5. レイアウトを選択します。

6. レイアウトによっては背景の種類を選択します。
   ［ましかく］のときはフチ幅を選択します。
   - 単色
     フチ色を選択します。
   - 柄
     ボーダーや水玉などの模様を選択するか、［オリジナル柄］を選択し、デザインペーパー機能で作成した柄を選択します。
   - 背景なし
     次の手順に進みます。

7. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

8. 以下のいずれかを実施します。
   - 手順5で、写真1枚のレイアウトを選択した場合：⊕を選択し、写真選択画面で写真を1枚選択して、［次へ］を選択します。手順13へ進みます。
   - 手順5で、複数の写真のレイアウトを選択し、写真を自動で配置する場合：［おまかせ配置］を選択し、写真選択画面で写真を選択して［次へ］を選択します。手順13へ進みます。
   - 手順5で、複数の写真のレイアウトを選択し、自分で写真を配置する場合：次の手順へ進みます。

9. ⊕を選択します。

10. 写真選択画面で、配置する写真を選択して［確認］を選択します。

    必要に応じて［全画面表示］を選択し、を選択して、写真を編集します。
    「写真編集メニューの説明」89ページ

11. 写真を全て配置するまで手順9～10を繰り返します。

12. ［次へ］を選択します。

13. ［基本設定］タブの項目を設定して、印刷枚数を設定します。
    「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

14. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

15. ［基本設定］タブを選択して、◇をタップします。

フォトブックを作る

外部メモリー内の写真でオリジナルのフォトブックが作れます。エプソン製専用紙の「手づくりフォトブック」への印刷をお勧めします。

！重要 画面に手差し給紙への用紙セットの案内が表示されるまでは、用紙をセットしないでください。

1. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
   「メモリーカードをセットする」66ページ
   「USB接続機器をセットする」67ページ

2. 操作パネルで［写真の印刷］を選択します。

3. ［コラージュ印刷］-［フォトブック印刷］の順に選択します。

4. レイアウトを選択します。

5. とじ位置を選択します。

6. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

7. ⊕を選択します。

8. 写真選択画面で、配置する写真を選択して［確認］を選択します。

   必要に応じて［全画面表示］を選択し、✎を選択して、写真を編集します。
   「写真編集メニューの説明」89ページ

9. 複数の写真を配置するときは手順7～8を繰り返します。

10. ［次へ］を選択します。

11. ［基本設定］タブの項目を設定し、［フォトブック印刷］または［試し印刷］を選択します。
    「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

12. ［セット方法を見る］を選択し、用紙のセット方法を確認して、手差し給紙に用紙をセットします。

    参考　「手づくりフォトブック」に付属のお試し用紙に印刷すると、フォトブックの完成イメージが事前に確認できます。

13. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

14. ［基本設定］タブを選択して、◇をタップします。

15. 続けて印刷するか印刷を終了するかを選択します。

証明写真のサイズで印刷する

外部メモリー内の写真で証明写真を印刷します。1枚のL判用紙に、1つの写真が3種類のサイズ（45.0×35.0mm、40.0×30.0mm、30.0×24.0mm）で2枚ずつ印刷されます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
   「メモリーカードをセットする」66ページ

「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［写真の印刷］を選択します。

4. ［コラージュ印刷］-［証明写真印刷］の順に選択します。

5. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

6. ⊕を選択します。

7. 写真選択画面で、配置する写真を選択して［確認］を選択します。

   必要に応じて［全画面表示］を選択し、✎を選択して、写真を編集します。
   「写真編集メニューの説明」89ページ

8. ［次へ］を選択します。

9. ［基本設定］タブの項目を設定して、印刷枚数を設定します。
   「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

10. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

11. ［基本設定］タブを選択して、◇をタップします。

写真をシールにする

外部メモリー内の写真をラベル用紙に印刷して、オリジナルのシールが作成できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
   「メモリーカードをセットする」66ページ
   「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［写真の印刷］を選択します。

4. ［コラージュ印刷］-［シール印刷］の順に選択します。

5. レイアウトを選択します。

6. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

7. 以下のいずれかを実施します。
   - 写真を自動で配置する場合：［おまかせ配置］を選択し、写真選択画面で写真を選択して［次へ］を選択します。手順12へ進みます。
   - 自分で写真を配置する場合：次の手順へ進みます。

8. ⊕を選択します。

9. 写真選択画面で、配置する写真を選択して［確認］を選択します。

   必要に応じて［全画面表示］を選択し、⊘を選択して、写真を編集します。
   「写真編集メニューの説明」89ページ

10. 複数の写真を配置するときは手順8～9を繰り返します。

11. ［次へ］を選択します。

12. ［基本設定］タブの項目を設定して、印刷枚数を設定します。
    「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

13. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

14. ［基本設定］タブを選択して、◇をタップします。

フォトフレームに入れた写真のようにフチを付けて作品に仕上げる

こだわりの写真作品づくり「①写真を選ぶ　②仕上げて印刷する」がプリンターだけで簡単にできます。

撮影日など撮影情報を印刷して写真を選ぶ

撮影日時やシャッタースピードなどのExif情報と共に写真を一覧印刷し、撮影時の情報を確認しながらベストショットが選択できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
   「メモリーカードをセットする」66ページ
   「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［写真の印刷］を選択します。

4. ［作品印刷］ - ［撮影情報付き印刷］の順に選択します。

5. レイアウトを選択します。

   参考　多面レイアウトはA4サイズの用紙に印刷できます。

6. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

7. 写真選択画面で、印刷する写真を選択して、［次へ］を選択します。

   必要に応じて［全画面表示］を選択し、を選択して、写真を編集します。
   「写真編集メニューの説明」89ページ

8. ［基本設定］タブの項目を設定します。
   「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

9. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

10. ［基本設定］タブを選択して、をタップします。

11. 印刷された撮影情報付きの写真を確認して、作品にする写真を決めます。

フォトフレームに入れた写真のようにフチを付ける

フチの設定をして印刷すると、見栄えの良い作品に仕上げられます。

参考 A4より大きいサイズの用紙に印刷するときは、印刷途中でのインクカートリッジ交換を避けるため、大容量の純正インクカートリッジの使用をお勧めします。印刷途中でインクカートリッジを交換した場合は、最初から印刷し直してください。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
「メモリーカードをセットする」66ページ
「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［写真の印刷］を選択します。

4. ［作品印刷］-［フチを付けて印刷］の順に選択します。

5. レイアウトを選択して、フチの幅を選択します。

6. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

7. ⊕を選択します。

8. 写真選択画面で、配置する写真を選択して［確認］を選択します。

必要に応じて［全画面表示］を選択し、✎を選択して、写真を編集します。
「写真編集メニューの説明」89ページ

9. ［次へ］を選択します。

10. ［基本設定］タブの項目を設定して、印刷枚数を設定します。
「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

11. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

12. ［基本設定］タブを選択して、◇をタップします。

オーダーシートで写真を選んで印刷する

複数の写真をそれぞれ印刷枚数を変えて一度に印刷したいときに使うと便利です。外部メモリー内の写真を一覧できるオーダーシートをA4サイズの普通紙に印刷し、印刷する写真や枚数などにマークを付けてスキャンすると、マークした写真を簡単に印刷できます。

1. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
「メモリーカードをセットする」66ページ
「USB接続機器をセットする」67ページ

2. 操作パネルで［写真の印刷］を選択します。

3. ［オーダーシート印刷］-［オーダーシートを印刷する］の順に選択します。

4. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

5. 外部メモリー内の写真が日付順に30枚ずつのグループに分けられて表示されます。一番上に表示されているのが最新の日付で保存されたものです。グループを選択して［オーダーシートの印刷へ］を選択します。

6. 下トレイにA4サイズの普通紙をセットします。
「下トレイに用紙をセットする」39ページ

7. ◇をタップしてオーダーシートを印刷します。

8. 印刷結果を確認して［閉じる］を選択します。

9. オーダーシートに記載された手順に従って、印刷する写真や枚数などにマークを付けます。

10. ［オーダーシートを使用して印刷する］を選択します。

11. 排紙トレイを収納します。オーダーシートにマーキングした用紙を、用紙トレイにセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ

12. オーダーシートを原稿台にセットします。

オーダーシートの▲マークを、原稿台の原点マークに合わせて置きます。
「原稿台に原稿をセットする」63ページ

13. ［基本設定］タブの項目を設定します。
「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

14. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

15. ［基本設定］タブを選択して、◇をタップします。

写真に手書き文字を合成して印刷する

外部メモリー内の写真と手書きの文字やイラストなどを合成して印刷します。年賀状やバースデーカードなど、アイデア次第で楽しいオリジナルカードが作れます。
合成する写真を選択して普通紙に合成シート（テンプレート）を印刷します。合成シート上で文字やイラストを描いてプリンターでスキャンすると、合成された写真が印刷されます。

1. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
「メモリーカードをセットする」66ページ
「USB接続機器をセットする」67ページ

> **！重要** 写真の印刷が終了するまで外部メモリーは取り出さないでください。

2. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

3. ［手書き合成］-［手書き合成シートを印刷する］の順に選択します。

4. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

5. 写真選択画面で、合成する写真を選択して［次へ］を選択します。

6. 合成写真を印刷するときの用紙種類やレイアウトなどの印刷設定をして、［手書き合成シートを印刷する］を選択します。

7. 手書き合成シート（テンプレート）を印刷するために、下トレイにA4サイズの普通紙をセットします。
「下トレイに用紙をセットする」39ページ

8. ◇をタップして、手書き合成シートを印刷します。

9. 印刷結果を確認して、［閉じる］を選択します。

10. 手書き合成シートの説明に従って、手書き合成シートにお好みの文字やイラストを記入します。

11. 排紙トレイを収納します。ハガキまたは写真用紙を上トレイにセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「上トレイにハガキをセットする」50ページ

12. ［手書き合成シートを使って印刷する］を選択します。

13. ［セット方法を見る］を選択し、記入した手書き合成シートを原稿台にセットします。

参考 手書き合成シートは、記入した文字が乾いていることを確認してから原稿台にセットしてください。原稿台が汚れると、汚れも一緒に合成されて印刷されます。

「原稿台に原稿をセットする」63ページ

14. ［基本設定］タブの項目を設定して、印刷枚数を設定します。
「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

15. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

16. ［基本設定］定タブを選択して、◇をタップします。

写真をディスクレーベルに印刷する

外部メモリー内の写真を選んでディスクレーベル面に直接印刷できます。

！重要
- 印刷前にディスク取り扱い上のご注意を確認してください。
- プリンターの動作中にディスクをセットしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

1. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
「メモリーカードをセットする」66ページ
「USB接続機器をセットする」67ページ

2. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

3. ［ディスクレーベル/ケース］-［ディスクレーベルに印刷］の順に選択します。

4. レイアウトを選択します。
［レーベル 1面］［レーベル 4面］［レーベル バラエティー］が選べます。

参考 ディスクの外径と内径を変更するときは、画面右上のMenuを選択して［ディスクレーベル外径内径調整］を選択します。で外径と内径を設定して［OK］を選択します。外径と内径の表示枠内を選択して、数字入力画面で数値を入力することもできます。
外径は114～120mm、内径は18～46mmの間で、1mm単位で調整できます。

5. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

6. 以下のいずれかを実施します。
- ［レーベル 1面］の場合：を選択し、写真選択画面で写真を選択して、［確認］を選択します。［次へ］を選択して、手順9へ進みます。
- ［レーベル 4面］の場合：次の手順へ進みます。
- ［レーベル バラエティー］の場合：写真選択（一覧表示）画面で、残り枚数が0枚になるまで写真を選択します。［次へ］を選択して、手順9へ進みます。

7. を選択し、写真選択画面で配置する写真を選択して、［確認］を選択します。
必要に応じて［全画面表示］を選択し、を選択して、写真を編集します。
「写真編集メニューの説明」89ページ

8. 写真を全て配置するまで手順7を繰り返し、［次へ］を選択します。

9. ［基本設定］タブで［CD/DVD］を選択します。
「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

参考 試し印刷するときは、［試し印刷］を選択して、下トレイにA4サイズの普通紙をセットします。ディスクレーベルに印刷する前にイメージを確認できます。
「下トレイに用紙をセットする」39ページ

10. ［セット方法を見る］を選択し、セット方法を確認しながらディスクをセットします。

！重要 印刷する面を上にして、ディスクトレイにディスクを載せます。ディスクの中央付近をしっかり押し込んでセットしてください。押し込まないと、ディスクが浮いてしまうことがあります。トレイを逆さにしてディスクが落ちないことを確認してください。

参考 トレイを挿入するときに若干抵抗を感じることがありますが異常ではありません。そのまま水平に挿入してください。

11. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

12. ［基本設定］タブを選択して、◇をタップします。

13. 印刷が終了するとディスクトレイが排出されます。ディスクトレイをプリンターから取り出し、画面の指示に従って［印刷完了］を選択します。

！重要 印刷後は必ずディスクトレイを取り出してください。プリンターにセットした状態で、電源の「入」「切」や、プリントヘッドのクリーニングなどをすると、プリントヘッドとトレイ先端が接触して故障するおそれがあります。

14. ディスクを取り外して、ディスクトレイを下トレイの底面に収納します。

写真入りのディスクケース用ジャケットを印刷する

外部メモリー内の写真を使って、オリジナルのディスクケース用ジャケットを簡単に印刷できます。A4サイズの用紙に印刷し、切り取って使います。

1. プリンターに用紙をセットします。
「下トレイに用紙をセットする」39ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
「メモリーカードをセットする」66ページ
「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

4. ［ディスクレーベル/ケース］-［ディスクケース印刷］の順に選択します。

5. レイアウトを選択します。

6. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

7. 以下のいずれかを実施します。

- 手順5で、［ディスクケース片面］を選択した場合：⊕を選択し、写真選択画面で写真を1枚選択し、［確認］を選択します。［次へ］を選択します。
- 手順5で、［ディスクケースインデックス］を選択した場合：写真選択画面で残り枚数が0 枚になるまで写真を選択して、［次へ］を選択します。

必要に応じて［全画面表示］を選択し、✎を選択して、写真を編集します。
「写真編集メニューの説明」89ページ

8. ［基本設定］タブの項目を設定します。
「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

9. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

10. ［基本設定］タブを選択して、◇をタップします。

全ての写真をインデックスで印刷する

外部メモリー内の写真を一覧表で印刷できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
   「メモリーカードをセットする」66ページ
   「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［写真の印刷］を選択します。

4. ［コラージュ印刷］-［インデックス］の順に選択します。

5. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

6. ［次へ］を選択します。

7. ［基本設定］タブの項目を設定して、◇をタップします。

印刷時のメニューの説明

写真選択時のメニューの説明

写真絞り込み：

外部メモリー内の写真を、指定の条件で絞り込んで表示します。設定できる項目は機能によって異なります。

- 絞り込み解除：
  写真の絞り込みを解除して、全ての写真を表示します。

- 年：
  表示したい写真の年を選択すると、その年の写真が表示されます。
- 年月：
  表示したい写真の年月を選択すると、その年月の写真が表示されます。
- 年月日：
  表示したい写真の年月日を選択すると、その年月日の写真が表示されます。
- 撮影日不明：
  撮影日が不明な写真が表示されます。フォトライブラリーの写真を表示中に表示されます。
- お気に入り：
  お気に入りを付けた写真が表示されます。フォトライブラリーの写真を表示中に表示されます。
- アルバム：
  アルバムに登録した写真が表示されます。フォトライブラリーの写真を表示中に表示されます。
- 最近追加した画像：
  最近追加した写真が表示されます。フォトライブラリーの写真を表示中に表示されます。
- 最近印刷した画像：
  最近印刷した写真が表示されます。フォトライブラリーの写真を表示中に表示されます。

画像表示順：

画像を表示する順番を、昇順または降順で変更します。

全ての写真を選択：

全ての写真を一括で選択して印刷枚数を設定します。

写真選択の解除：

全ての写真の印刷枚数を0枚に戻します。

外部メモリー選択：

データをどこから読み込むか選択します。

用紙と印刷の設定メニューの説明

参考 はEpson Color（エプソンお勧めの写真品質）で印刷されることを示します。
以下の条件を満たすと、自動的にEpson Color（エプソンお勧めの写真品質）で印刷されます。

- Epson Color対応用紙を使用して、印刷用紙に適した用紙種類を設定する。
- エプソン純正インクを使用する。
- ［自動画質補正］で［自動］または［人物］、［風景］、［夜景］を選択する。

Epson Colorでの印刷が無効の場合は、アイコンがグレー表示されます。

用紙設定：

使用する給紙装置を選択します。 を選択すると用紙のサイズと種類を選択できます。

フチ設定

- フチなし：
  周囲に余白（フチ）なしで印刷します。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。
- フチあり：
  周囲に余白（フチ）を付けて印刷します。

フチなしはみ出し量：

フチなし印刷では、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。ここでは、はみ出しの度合いを選択できます。

トリミング：

画像データと用紙サイズの縦横比が異なる場合、画像の短辺を用紙の短辺に合わせて印刷領域いっぱいに印刷します。長辺は印刷領域からはみ出る部分が切り取られます。また、パノラマ写真では設定が無効になることがあります。

印刷品質：

印刷品質を設定します。［きれい］を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。普通紙により高品質で印刷したい場合は、［色あざやか］を選択します。ただしさらに印刷に時間がかかります。

日付表示：

写真の撮影日または保存日を入れて印刷するときに、日付の表示形式を選択します。レイアウトによっては日付が印刷できません。

情報印刷

- なし：
  情報を付けずに印刷します。
- 撮影情報印刷：
  写真データのExif情報（シャッター速度、F値、ISO感度）を印刷します。ただし、記録されていない情報は印刷されません。
- 文字合成印刷：
  デジタルカメラ側で設定した文字情報が印刷できます。文字情報の設定はデジタルカメラのマニュアルをご覧ください。L判、2L判、KGサイズ、ハイビジョンサイズの用紙にフチなし設定をするとこの印刷ができます。
- ランドマーク印刷：
  ランドマーク対応のデジタルカメラで撮影した写真データに記録された、地名やランドマーク名を印刷します。カメラがランドマークに対応しているかどうかは、各社のウェブサイトをご覧ください。L判、2L判、KGサイズ、ハイビジョンサイズの用紙にフチなし設定をするとこの印刷ができます。

設定クリア：

用紙と印刷の設定を購入時の状態に戻します。

濃度調整：

ディスクレーベル印刷のみ。ディスクレーベルに印刷する濃度を選択します。

線の濃さ：

塗り絵印刷のみ。下絵の輪郭線を濃くするか薄くするかを選択します。

線の多さ：

塗り絵印刷のみ。下絵の輪郭線を多くするか少なくするかを選択します。

写真編集メニューの説明

ズーム/回転：

写真の印刷範囲（切り取る部分）を設定します。印刷範囲枠を移動したり、枠の四隅の●で枠のサイズを変更したりできます。また、枠を縦横に回転することもできます。

フィルター：

モノクロやセピアなどのフィルターの設定をします。

自動画質補正：

画質補正方法を選択します。［自動］、［人物］、［風景］、［夜景］を選択すると、エプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動で画像を高画質にして印刷できます。

- 自動：
  適切な補正モードを自動で判別して使用します。
- 人物：
  人物の写真を印刷するときにお勧めの設定です。
- 風景：
  風景の写真を印刷するときにお勧めの設定です。
- 夜景：
  夜景の写真を印刷するときにお勧めの設定です。
- 自動補正なし：
  ［自動画質補正］機能をオフにします。

赤目補正：

赤く撮影された目の色を補正します。元のファイルは補正しません。画像によっては赤目以外の部分が補正されることがあります。

明るさ調整：

画像全体の明るさを調整します。

コントラスト：

画像の明るい部分と暗い部分の差を調整します。

シャープネス：

画像の輪郭を強調したりぼかしたりします。

鮮やかさ調整：

画像の鮮やかさを調整します。

コンピューターから写真を印刷する

Epson Photo+（エプソン フォトプラス）を使うと写真用紙やハガキ、ディスクレーベルなどに、さまざまなレイアウトで簡単、きれいに写真を印刷できます（ディスクレーベル印刷は対応機種のみ）。詳しくはソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考

- Epson Colorとはエプソンお勧めの写真品質のことです。人物の顔を自動判別し、肌色を中心に写真の色合いをきれいに自動補正する「オートフォトファイン!EX」と、耐オゾン性、耐光性に優れる「エプソン純正インク」、そして美しい仕上がりを誇る「エプソン純正の写真用紙」を組み合わせることで実現されます。
  オートフォトファイン!EX は人物写真だけでなく、風景写真もより鮮やかな色合いに自動補正します。
  Epson Color について詳しくは、エプソンのホームページをご覧ください。
  www.epson.jp/products/colorio/printer/epsoncolor/
- エプソン純正の写真用紙に印刷すると、インク性能が最大限に引き出されて、発色の良い美しい仕上がりになります。

スマートデバイスから写真を印刷する（iOS）

スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから写真を印刷できます。

Epson iPrintで写真を印刷する

参考 デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターを無線LANに接続します。

3. Epson iPrintをまだインストールしていない場合はインストールします。
   「Epson iPrintをインストールする」352ページ

4. スマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。

5. Epson iPrintを起動します。

6. ホーム画面で［写真］をタップします。

7. 印刷したい写真がある場所をタップします。

8. 写真を選択し、［次へ］をタップします。

9. ［印刷］ボタンをタップします。

AirPrintで写真を印刷する

AirPrintを使うと、ドライバーのインストールやソフトウェアのダウンロードをしなくてもiPhone、iPad、iPod touchやMacから簡単に無線で印刷できます。

Works with Apple AirPrint

参考 操作パネルでプリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。給紙装置設定の情報表示を有効にするには以下の関連情報をご覧ください。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。
http://epson.sn

3. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。

4. 機器からプリンターに印刷します。

参考 詳しくはアップル社ウェブサイトのAirPrintのページをご覧ください。

関連情報

➡ 「接続できているのに印刷できない（iOS）」247ページ
➡ 「上トレイに用紙をセットする」36ページ
➡ 「下トレイに用紙をセットする」39ページ

スマートデバイスから写真を印刷する（Android）

スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから写真を印刷できます。

Epson iPrintで写真を印刷する

参考　デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターを無線LANに接続します。

3. Epson iPrintをまだインストールしていない場合はインストールします。
「Epson iPrintをインストールする」352ページ

4. スマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。

5. Epson iPrintを起動します。

6. ホーム画面で［写真］をタップします。

7. 印刷したい写真がある場所をタップします。

8. 写真を選択し、［次へ］をタップします。

9. ［印刷］ボタンをタップします。

Epson印刷サービスプラグインで写真を印刷する

Epson印刷サービスプラグインを使うと、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android 4.4以降のスマートデバイスからWi-Fiで印刷できます。プリンターとデバイスが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておくと便利です。

参考　デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターを無線LANに接続します。

3. Google Playから、スマートデバイスにEpson印刷サービスプラグインをダウンロードします。

4. お使いのスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。

5. お使いのスマートデバイスの［設定］から［印刷］を選択して、Epson印刷サービスプラグインを有効にします。

6. ChromeなどのAndroidアプリケーションで、メニューアイコンをタップして印刷します。

参考 プリンターが見つからないときは、［すべてのプリンター］をタップして、お使いのプリンターを選択してください。

Mopria Print Serviceで印刷する

Mopria Print Serviceを使うと、Androidスマートフォンやタブレットから簡単に無線で印刷できます。

1. Google PlayからMopria Print Serviceをインストールします。

2. プリンターに用紙をセットします。

3. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。
http://epson.sn

4. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。

5. 機器からプリンターに印刷します。

参考 詳しくはhttps://mopria.orgの使い方のページをご覧ください。

関連情報

➡「上トレイに用紙をセットする」36ページ
➡「下トレイに用紙をセットする」39ページ
➡「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

フォトライブラリーの写真を印刷する

関連情報

➡「フォトライブラリーとは」194ページ
➡「フォトライブラリーを使うには」194ページ

操作パネルからフォトライブラリーの写真を印刷する

1. フォトライブラリーに写真を保存した外部メモリーを、プリンターにセットします。
「メモリーカードをセットする」66ページ
「USB接続機器をセットする」67ページ

2. 操作パネルで［フォトライブラリー］を選択します。

3. ［写真の印刷］を選択します。

4. ［印刷］や［コラージュ印刷］など、印刷したいメニューを選択します。
各メニューの操作方法は、操作パネルの［写真の印刷］または［いろいろ印刷］からメニューを選んだときと同じです。

スマートデバイスからフォトライブラリーの写真を印刷する

1. プリンターの電源を入れて、フォトライブラリーに写真を保存した外部メモリーをセットします。
「メモリーカードをセットする」66ページ
「USB接続機器をセットする」67ページ

2. スマートデバイスでEpson Photo Libraryを起動します。

3. Epson Photo Libraryのホーム画面でプリンターのアイコンをタップし、使用するプリンターを選択します。

4. ［日付別］、［アルバム］、［お気に入り］、［最近追加した写真］メニューから、写真を選択します。

5. 画面右下の［印刷設定］をタップします。

6. 印刷設定を確認して、［印刷］をタップします。

携帯電話から赤外線通信で印刷する

アドレス帳やメモ、写真などのデータを赤外線で送信できる機能が付いた携帯電話またはデジタルカメラから、赤外線通信で写真やテキスト（文字）を印刷できます。
印刷可能な携帯電話の動作条件は、エプソンのホームページをご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「赤外線通信」などのキーワード入力で検索できます。

参考 高速赤外線通信では、通信できない場合があります。その場合は、赤外線通信を使用してください。

赤外線通信で印刷できるデータ

- 写真
適切な用紙サイズはL判やハガキです。
- 各種データ
メール（vMessage）やスケジュール、ToDoリスト（vCalender）、メモ（vNote）、電話帳1件または一覧（vCard）を、所定のレイアウトで印刷できます。ただし、印刷できるデータやメニュー名は携帯電話によって異なります。
- 6MB以上の画像やデータは、送信しても印刷できないことがあります。印刷できるデータは、対応ファイルの仕様をご覧ください。

- 電話帳全件送信は1000件まで印刷できますが、画像データがあると件数が減ります。

赤外線通信で写真を印刷する

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

3. ［赤外線印刷/保存］-［印刷設定］の順に選択して、各項目を設定します。

4. 携帯電話やデジタルカメラの赤外線ポートを、プリンターの赤外線通信ポートに向けて（20cm 以内に近づけて）送信します。

参考
- スリープモードでプリンターの画面が消えているときは、タッチパネルのいずれかの場所を押して、画面を表示させてから送信してください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の直下などでは、正常に送信できないことがあります。
- 電話帳全件送信時に「認証パスワード」を求める携帯電話があります。プリンターの［いろいろ印刷］-［赤外線印刷/保存］-［パスキー設定］で設定した4 桁の数字を入力してください（初期値は0000）。
- 文字数によっては、印刷エリアに収まらず、印刷が途切れたりレイアウトが崩れたりすることがあります。文字数を減らす、改行を入れるなどの対応をしてください。
- 赤外線による転送容量に制限がある携帯電話やデジタルカメラでは、高画質印刷できないことがあります。
- 画像の大きさによっては、送信後、印刷を開始するまでに時間がかかることがあります。

デジタルカメラから写真を印刷する

参考
- PictBridge 対応のデジタルカメラから直接印刷できます。デジタルカメラ側の操作手順は、カメラのマニュアルを確認してください。
- 通常はデジタルカメラでの設定が優先されますが、以下の場合はプリンターの設定が優先されます。
  - カメラ側で印刷設定を「プリンター優先」に設定
  - プリンターの印刷設定で［セピア］または［モノクロ］を選択
  - カメラとプリンター双方の設定により、設定が不可能な組み合わせになったとき

USB接続したデジタルカメラから写真を印刷する

USBケーブルで接続して印刷します。

1. プリンターから外部メモリーを取り出します。

2. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

3. 操作パネルで［設定］-［カメラ印刷設定］の順に選択します。

4. ［用紙と印刷の設定］または［写真の色補正］を選択して、必要に応じて設定を変更します。

5. デジタルカメラの電源を入れてから、USBケーブルでプリンターと接続します。

参考 USBケーブルは長さが2メートル以内のものを使ってください。

6. 印刷する写真をデジタルカメラ側で選択し、印刷枚数などの設定をしてから印刷を開始します。

無線LAN接続したデジタルカメラから写真を印刷する

DPS over IP規格（以降、PictBridge（無線LAN））に対応しているデジタルカメラから、ワイヤレスで印刷できます。

1. ホーム画面にネットワーク接続中のアイコンが表示されていることを確認します。
「ネットワークアイコンの見方」25ページ

2. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

3. 操作パネルで［設定］-［カメラ印刷設定］の順に選択します。

4. ［用紙と印刷の設定］または［写真の色補正］を選択して、必要に応じて設定を変更します。

5. デジタルカメラをプリンターと同じネットワークに接続します。

6. デジタルカメラ側で接続可能なプリンターの一覧を表示させて、接続するプリンターを選択します。

参考
- 接続するプリンター名を確認するには、ホーム画面でネットワーク接続中のアイコンをタップします。
- 接続するプリンターを登録できるデジタルカメラでは、次回からはプリンターを選択するだけで接続できます。

7. 印刷する写真をデジタルカメラ側で選択し、印刷枚数などの設定をしてから印刷を開始します。

8. デジタルカメラからプリンターとのPictBridge（無線LAN）接続を解除します。

！重要 PictBridge（無線LAN）接続中は、プリンターの他の機能を使ったり、他の機器から印刷したりすることはできません。印刷が終了したら、速やかに接続を解除してください。

ハガキ、年賀状、封筒に印刷しよう

コンピューターが苦手でもプリンターだけでオリジナルの年賀状やポストカードが簡単に楽しく作成できます。また、エプソンのホームページにはもっと楽しく印刷できる素材がたくさん用意されています。
www.epson.jp/
ハガキ印刷のポイントは以下の通りです。

- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- コンピューターからハガキに印刷するには、エプソン純正プリンタードライバーをインストールしてください。
「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」217ページ
「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）」218ページ
- 宛名（住所録）を印刷するときは、Epson Photo+や市販のアプリケーションソフトなどをご利用ください。スマートデバイスからの印刷は「スマホでカラリオ年賀」を使ってください。
- 慶弔用ハガキや写真店などでプリントした（写真を貼り合わせた）ハガキなど、厚手のハガキは上トレイや下トレイにはセットできません。手差し給紙にセットしてください。
- 大量に印刷したいときは、上トレイと下トレイの両方にハガキをセットして、［用紙トレイ］を［上→下トレイ］に設定してください。上トレイから給紙し、用紙がなくなると下トレイから給紙して、連続で印刷できます。
- 用紙設定では、［用紙サイズ］を［ハガキ］、［用紙種類］を宛名面は［ハガキ宛名面］、通信面はハガキの種類に合わせて設定してください。
- 往復ハガキに印刷するときは、プリンタードライバーの［印刷方向］（または［方向］）を［縦］に設定してください。

外部メモリーの写真をハガキに印刷する

写真に手書き文字を合成したハガキを印刷する

外部メモリー内の写真と手書きの文字やイラストを合成して印刷できます。写真のレイアウトは「フチなし」「上半分」「下半分」から選べます。手書きした文字は、「モコモコ文字」にしたり多彩なフチ取りで飾ったりして、楽しい年賀状や挨拶状が作れます。詳しい説明は関連情報をご覧ください。

関連情報

➡ 「写真に手書き文字を合成して印刷する」81ページ

写真をいろいろなレイアウトでハガキに印刷する

外部メモリー内の写真を、ハガキの上半分や下半分に印刷してから余白部分にメッセージを直接書き込めば、オリジナルのハガキに仕上がります。詳しい手順は関連情報をご覧ください。

関連情報

➡ 「背景に柄や写真を組み合わせてコラージュ印刷する」73ページ

コンピューターからハガキや封筒に印刷する

コンピューターからハガキに印刷する（Windows）

ここではプリンタードライバーを使って印刷する手順を説明します。Epson Photo+を使うこともできます。
「コンピューターから簡単・楽しく印刷するソフトウェア（Epson Photo+）」351ページ

1. プリンターにハガキをセットします。
   「上トレイにハガキをセットする」50ページ
   「下トレイにハガキをセットする」53ページ
   「手差し給紙にハガキをセットする」56ページ

2. エプソン純正プリンタードライバーをインストールしていない場合は、インストールします。
   「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」217ページ

3. 印刷するファイルを開きます。

4. プリンタードライバーの画面を表示させます。

5. ［基本設定］タブの［用紙サイズ］で［ハガキ］を選択して、［用紙種類］でハガキの種類を選択します。

6. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

7. ［印刷］をクリックします。

コンピューターからハガキに印刷する（Mac OS）

ここではプリンタードライバーを使って印刷する手順を説明します。Epson Photo+を使うこともできます。
「コンピューターから簡単・楽しく印刷するソフトウェア（Epson Photo+）」351ページ

1. プリンターにハガキをセットします。
   「上トレイにハガキをセットする」50ページ
   「下トレイにハガキをセットする」53ページ
   「手差し給紙にハガキをセットする」56ページ

2. エプソン純正プリンタードライバーをまだインストールしていない場合は、インストールします。
   「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）」218ページ

3. 印刷するファイルを開きます。

4. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。

5. ［用紙サイズ］設定で［はがき］を選択します。

6. ポップアップメニューの［印刷設定］を選択します。

7. ［用紙種類］設定でハガキの種類を選択します。

8. 必要に応じてその他の項目を設定します。

9. ［プリント］をクリックします。

コンピューターから封筒に印刷する（Windows）

1. プリンターに封筒をセットします。
「下トレイに封筒をセットする」44ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. ［基本設定］タブの［用紙サイズ］で封筒のサイズを選択して、［用紙種類］で［封筒］を選択します。

5. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

6. ［印刷］をクリックします。

スマートデバイスからハガキに印刷する

「スマホでカラリオ年賀」は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスで年賀状が作成できるアプリです。豊富なテンプレートとスタンプで、オリジナルの年賀状を簡単に作成できます。Epson iPrintのホーム画面からインストールしてください。

文書を印刷しよう

コンピューターから文書を印刷する（Windows）

簡単な設定で印刷する

参考
- プリンタードライバーの各項目の説明はヘルプをご覧ください。項目上で右クリックして［ヘルプ］をクリックしてください。
- アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。

6. 以下の設定をします。
- 用紙種類：セットした印刷用紙の種類を選択
「用紙種類の設定値」34ページ
- 印刷品質： 印刷品質を選択
［きれい］を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。普通紙により高品質で印刷したい場合は［色あざやか］を選択します。ただし、さらに印刷に時間がかかります。
［詳細設定］は、任意で品質を設定できます。
- カラー：カラー印刷かモノクロ印刷かを選択

- 給紙方法：印刷用紙をセットした給紙装置を選択
  ［自動給紙選択］にしておくと、プリンターの用紙設定と一致する給紙装置を自動で選択します。［上→下トレイ］を選択すると、上トレイの用紙がなくなったときに、自動で下トレイから給紙します。上トレイと下トレイには同じ用紙（種類、サイズ）をセットしてください。
- 用紙サイズ：セットした印刷用紙のサイズを選択
- フチなし：フチなし印刷するときにチェック
  フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。［はみ出し量設定］をクリックすると、はみ出させる度合いを選択できます。

参考 ［用紙サイズ］右側の をクリックすると、プリンターに登録された用紙情報が確認できます。用紙種類と用紙サイズの設定がプリンターの設定と異なるときは が表示されます。ドライバーの設定をプリンターの設定に合わせて変更する場合は、 をクリックし、用紙をセットした給紙装置を選んで［この用紙を使用する］をクリックします。その後、画面を確認して［OK］をクリックしてください。
一部のソフトウェアではソフトウェアの設定が優先されます。ソフトウェアの印刷設定をプリンターの設定に合わせてください。

7. ［OK］をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

8. ［印刷］をクリックします。

参考 コンピューターから印刷を中止したい場合は、［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとファクス］）で、お使いのプリンターを右クリックします。［印刷ジョブの表示］をクリックし、中止するジョブ上で右クリックして、［キャンセル］を選択します。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ
➡ 「プリンタードライバーのメニュー説明」102ページ

プリンタードライバーのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

参考 項目は選択した内容によって異なります。

基本設定タブ

お気に入り:

現在の設定を登録:
多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。

用紙種類:

印刷する用紙の種類を選択します。

印刷品質:

印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。［きれい］を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。普通紙により高品質で印刷したい場合は［色あざやか］を選択します。ただし、さらに印刷に時間がかかります。
［詳細設定］は、任意で品質を設定できます。

カラー:

カラー印刷かモノクロ印刷かを選択します。

色補正:

自動:

画像などの色を自動で補正して印刷します。

ユーザー設定:

画像などの色を手動で補正して印刷します。［設定］をクリックすると［ユーザー色補正］画面が開き、色補正の詳細な方法が選択できます。［画像処理設定］をクリックするとカラーユニバーサルプリント、赤目補正、細い線を鮮明に印刷する設定を有効にできます。

給紙方法:

どの給紙装置から給紙するかを選択します。［自動給紙選択］にしておくと、プリンターの用紙設定と一致する給紙装置を自動で選択します。［上→下トレイ］を選択すると、上トレイの用紙がなくなったときに、自動で下トレイから給紙します。上トレイと下トレイには同じ用紙（サイズ、種類）をセットしてください。

用紙サイズ:

印刷するデータのサイズを選択します。［ユーザー定義サイズ］は、用紙の幅と長さを入力します。

フチなし:

画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。［はみ出し量設定］をクリックすると、はみ出させる度合いを選択できます。

インク残量:

プリンターのインク残量の目安を表示します。

動作音低減モード:

動作音を低減します。有効にすると、印刷速度が遅くなることがあります。

印刷プレビューを表示:

印刷を開始する前に印刷イメージを表示します。

まとめてプリント Lite:

異なるアプリケーションソフトで作成した複数の文書を1つの印刷ジョブにまとめて印刷します。

消耗品購入のご案内:

エプソンのウェブサイトにある消耗品購入のページに接続します。

初期設定に戻す:

設定を初期状態に戻します。初期化は、［ページ設定］タブにも適用されます。

現在の設定を表示/現在の設定を非表示:

［基本設定］タブや［ページ設定］ タブで設定されている項目を一覧で表示します。現在の設定一覧画面を表示、または非表示にすることができます。

困ったときは:

お使いのコンピューターにマニュアルがインストールされている場合は、マニュアルを表示します。インストールされていない場合は、エプソンのウェブサイトに接続してマニュアルやサポート内容が確認できます。

ページ設定タブ

お気に入り:

現在の設定を登録:
多用する設定の登録や削除ができます。登録した設定は、リストから選択することで使用できます。

印刷方向:

印刷の向きを選択します。

180度回転:

データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに有効です。

左右反転:

データの左右を反転して印刷します。

印刷部数:

印刷する部数を設定します。

部単位で印刷:

部数に対して複数ページのデータをページごとでなく、部ごとに印刷します。

逆順印刷:

複数ページのデータを最後のページから印刷して、ページ順に仕上げます。

用紙サイズ:

出力する用紙サイズを選択します。

出力用紙:

出力する用紙サイズを選択します。［用紙サイズ］と［出力用紙］のサイズが異なるときは、［拡大/縮小］が自動で選択されます。拡大、縮小印刷をしないときは、選択する必要はありません。

拡大/縮小:

拡大、縮小印刷を有効にします。

印刷用紙に合わせる:

［出力用紙］のサイズに合わせて自動で拡大、縮小印刷します。

任意倍率:

任意の倍率で拡大、縮小印刷します。

中央合わせ:

用紙の中央にデータを印刷します。

割り付け/ポスター:

割り付け印刷やポスター印刷を有効にします。［設定］では、ページの配置順などが設定できます。

両面印刷:

両面印刷を有効にします。

とじ方設定:

出力紙をとじるときの位置や、とじしろの幅を設定します。複数ページを印刷するときは、1ページ目を裏面（片面）から印刷するかを選択できます。

濃度調整:

印刷する文書のタイプを選択することで、インクの濃度を調整し裏写りを防止します。［ユーザー設定］を選択すると、任意で濃度を調整できます。

スタンプマーク設定:

スタンプマークの設定をします。

追加/削除:

任意のスタンプマークを追加できます。

スタンプマーク設定:

スタンプマークの印刷方法を設定します。

初期設定に戻す:

設定を初期状態に戻します。初期化は、［基本設定］タブにも適用されます。

現在の設定を表示/現在の設定を非表示:

［基本設定］タブや［ページ設定］ タブで設定されている項目を一覧で表示します。現在の設定一覧画面を表示、または非表示にすることができます。

困ったときは:

お使いのコンピューターにマニュアルがインストールされている場合は、マニュアルを表示します。インストールされていない場合は、エプソンのウェブサイトに接続してマニュアルやサポート内容が確認できます。

ユーティリティータブ

プリントヘッドのノズルチェック:

印刷結果がおかしい場合にノズルチェックパターンを印刷して、プリントヘッドに目詰まりがないか確認します。

プリントヘッドのクリーニング:

プリントヘッドをクリーニングして目詰まりを改善します。インクを消費するため、ノズルが目詰まりしているときだけ実行してください。ノズルチェックパターンを印刷して、パターンの欠けが少ないときは［クリーニング］を選択します。［強力クリーニング］は［クリーニング］よりもインクを多く消費します。ノズルチェックパターンの欠けが多いときだけ実行してください。

EPSON プリンターウィンドウ!3:

EPSON プリンターウィンドウ!3の画面を表示します。プリンターや消耗品の状態が確認できます。

通知の設定:

EPSON プリンターウィンドウ!3の画面に表示する項目などを設定します。

ドライバーの動作設定:

より詳細な印刷設定ができます。設定項目の詳細は、項目上で右クリックしてヘルプをご覧ください。

印刷待ち状態表示:

印刷を待っているジョブを表示します。ジョブの状況の確認や一時停止、再開などが操作できます。

まとめてプリント Lite:

異なるアプリケーションソフトで作成した複数の文書を1つの印刷ジョブにまとめて印刷します。

言語選択:

プリンタードライバーの言語を変更します。画面を開き直すと言語が変更されます。

ソフトウェアアップデート:

EPSON Software Updaterを起動して、インターネット上に更新できるソフトウェアがあるかを自動で確認します。

両面に印刷する

両面印刷には以下の2種類があります。

- 自動両面印刷
- 手動両面印刷
  おもて面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。裏面に印刷されます。

参考

- フチなし印刷との併用はできません。
- 手差し給紙からは両面印刷できません。
- 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
  「両面印刷できる用紙」344ページ
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。
- 手動両面印刷は、［EPSON プリンターウィンドウ!3］が有効になっていないとできません。［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［ドライバーの動作設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。

6. ［ページ設定］タブの［両面印刷］でとじ方を選択します。

7. ［とじ方設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。

8. ［濃度調整］をクリックし、文書タイプを設定して［OK］をクリックします。
文書タイプに合わせて［濃度調整］の設定項目が自動で調整されます。

参考
- 手動で両面印刷するときは設定できません。
- 自動両面印刷では、［濃度調整］画面の［文書タイプ］と［基本設定］タブの［印刷品質］の設定の組み合わせによっては印刷速度が遅くなります。

9. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
「基本設定タブ」103ページ
「ページ設定タブ」105ページ

10. ［印刷］をクリックします。
手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報
➡「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ
➡「簡単な設定で印刷する」100ページ

冊子になるように印刷する

用紙を折ったときに冊子になるように、ページを並び替えて両面印刷できます。

参考

- フチなし印刷との併用はできません。
- 手差し給紙からは両面印刷できません。
- 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
  「両面印刷できる用紙」344ページ
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。
- 手動両面印刷は、［EPSON プリンターウィンドウ!3］が有効になっていないとできません。［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［ドライバーの動作設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。

6. ［ページ設定］タブの［両面印刷］でとじ方を選択します。

7. ［とじ方設定］をクリックして［ブックレット］にチェックします。

8. ［OK］をクリックします。
   - 全ページ：ページ数が少なく、全ページを重ねて二つ折りできるときの方法です。
   - 分割する：1枚（4ページ）分ずつ印刷し、それぞれを二つ折りしてから1冊にまとめる方法です。

9. ［濃度調整］をクリックし、文書タイプを設定して［OK］をクリックします。

   文書タイプに合わせて［濃度調整］の設定項目が自動で調整されます。

   参考
   - 手動で両面印刷するときは設定できません。
   - 自動両面印刷では、［濃度調整］画面の［文書タイプ］と［基本設定］タブの［印刷品質］の設定の組み合わせによっては印刷速度が遅くなります。

10. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。

    「基本設定タブ」103ページ
    「ページ設定タブ」105ページ

11. ［印刷］をクリックします。

    手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ
➡ 「簡単な設定で印刷する」100ページ

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。

参考 フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンターに用紙をセットします。

   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ

「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。

6. ［ページ設定］タブの［割り付け/ポスター］から［2 ページ割付］または［4 ページ割付］を選択します。

7. ［設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。

8. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
「基本設定タブ」103ページ
「ページ設定タブ」105ページ

9. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」100ページ

用紙サイズに合わせて印刷する

プリンターにセットした用紙のサイズに合わせて印刷できます。

参考 フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。

6. ［ページ設定］タブで以下の設定をします。
   - 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択
   - 出力用紙：プリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択
     ［印刷用紙に合わせる］が自動的に選択されます。

   参考 縮小した画像を用紙の真ん中に印刷するときは、［中央合わせ］をチェックします。

7. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
   「基本設定タブ」103ページ
   「ページ設定タブ」105ページ

8. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」100ページ

任意の倍率で拡大または縮小して印刷する

任意の倍率で、拡大または縮小して印刷できます。

参考 フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。

6. ［ページ設定］タブの［用紙サイズ］から、印刷データのサイズを選択します。

7. ［出力用紙］で印刷したい用紙サイズを選択します。

8. ［拡大/縮小］にチェックし、［任意倍率］を選択して、倍率を入力します。

9. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
「基本設定タブ」103ページ
「ページ設定タブ」105ページ

10. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」100ページ

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷する（ポスター印刷）

1ページのデータを複数の用紙に分割して印刷します。印刷した用紙を貼り合わせるとポスターのような大きな印刷物になります。

参考　フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷したいファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。

6. ［ページ設定］タブの［割り付け/ポスター］から［2x1 ポスター］、［2x2 ポスター］、［3x3 ポスター］、［4x4 ポスター］のいずれかを選択します。

7. ［設定］をクリックし、各項目を設定して［OK］をクリックします。

参考 ［ガイド印刷］をチェックすると、貼り合わせガイドが印刷できます。

8. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
「基本設定タブ」103ページ
「ページ設定タブ」105ページ

9. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」100ページ

用紙を貼り合わせてポスターを作る

ここでは［2x2 ポスター］を選択して、［ガイド印刷］を［貼り合わせガイドを印刷］にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。

1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。

2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。

3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。

4. 裏面にテープを貼って合わせます。

5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。

6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。

7. Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。

8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。

9. 裏面にテープを貼って合わせます。

10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。

よく使う設定を登録して簡単に印刷する

よく使う印刷設定をプリンタードライバーに登録しておくと、リストから選択するだけで印刷できます。

1. プリンターに用紙をセットします。

「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。

6. ［基本設定］または［ページ設定］タブの各項目（［用紙サイズ］や［用紙種類］など）を設定します。

7. ［お気に入り］の［現在の設定を登録］をクリックします。

8. ［設定名］を入力し、必要に応じてコメントを入力します。

9. ［登録］をクリックします。

参考 登録した印刷設定を削除するには、［現在の設定を登録］をクリックし、リストから削除する設定名を選択して削除します。

「基本設定タブ」103ページ
「ページ設定タブ」105ページ

10. ［印刷］をクリックします。

次回同じ設定で印刷するときは［お気に入り］から登録した設定名を選択して［OK］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」100ページ

複数ファイルを1つにまとめて印刷する（まとめてプリント）

まとめてプリント Liteを使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて割り付け印刷や両面印刷ができます。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［印刷］（または［プリント］など）を選択します。

4. プリンターを選択します。

5. ［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。

6. ［基本設定］タブで［まとめてプリント Lite］にチェックして［OK］をクリックします。
「基本設定タブ」103ページ

7. ［印刷］をクリックします。
印刷を開始するとまとめてプリント Lite画面が表示されます。

8. まとめてプリント Lite画面を表示したまま1つにまとめたい他のファイルを開き、作業を繰り返します。

9. まとめてプリント Lite画面の印刷プロジェクトに追加された印刷データを選択すると、割り付け順序などが編集できます。

10. ［ファイル］メニューの［印刷］をクリックして印刷を開始します。

参考 全ての印刷データを印刷プロジェクトに追加する前にまとめてプリント Lite画面を閉じると、それまでの作業が取り消されます。［ファイル］メニューの［保存］をクリックして現在の作業が保存できます。保存したファイルの拡張子は"ecl"です。
保存したファイルを開くには、プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［まとめてプリント Lite］をクリックして、まとめてプリント Lite画面を開きます。その後［ファイル］メニューの［開く］から、対象のファイルを選択します。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」100ページ

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。元データは補正しません。

［オートフォトファイン！EX］はエプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。

参考 ［オートフォトファイン！EX］は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、［オートフォトファイン！EX］以外のモードで印刷してください。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. ［基本設定］タブの［色補正］で色補正の方法を選択します。
   - 自動: 用紙種類と印刷品質の設定に合わせて、最適な色合いに自動補正されます。
   - ユーザー設定: ［設定］をクリックすると、任意に設定できます。

5. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
「基本設定タブ」103ページ
「ページ設定タブ」105ページ

6. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」100ページ

スタンプマークを印刷する

印刷データに「マル秘」などのマークや単語を、スタンプのように重ね合わせて印刷できます。任意のスタンプマークも登録できます。

参考 フチなし印刷との併用はできません。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. プリンタードライバーの画面を表示させます。

4. ［ページ設定］タブで［スタンプマーク］の種類を選択します。

5. ［スタンプマーク設定］をクリックして、スタンプマークの濃度や位置などを変更します。

6. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を設定して［OK］をクリックします。
「基本設定タブ」103ページ
「ページ設定タブ」105ページ

7. ［印刷］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」100ページ

コンピューターから文書を印刷する（Mac OS）

簡単な設定で印刷する

参考 ここではテキストエディットを例に説明しています。アプリケーションソフトによって操作や画面が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。

必要であれば［詳細を表示］（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。

4. 以下の設定をします。

- プリンタ：お使いのプリンターを選択
- プリセット：登録した設定を使いたいときに選択
- 用紙サイズ: セットした印刷用紙のサイズを選択
  フチなしで印刷するときは「フチなし」と表示された用紙サイズを選択してください。
- 方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択

参考 プリント画面に上記項目がないときは、画面を一旦閉じて、［ファイル］メニューの［ページ設定］から設定してください。

5. ポップアップメニューの［印刷設定］を選択します。

参考 macOS High Sierra、macOS Sierra、OS X El Capitan、OS X Yosemite、OS X Mavericks、OS X Mountain Lionで［印刷設定］メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。以下の方法で設定してください。macOS Mojaveはテキストエディットなどアップル社製アプリケーションソフトで［印刷設定］ができません。
アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。
「プリンターを追加する（Mac OSのみ）」219ページ

6. 以下の設定をします。

- 用紙種類: セットした印刷用紙の種類を選択
  「用紙種類の設定値」34ページ
- 印刷品質: 印刷品質を選択
  きれいを選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。
- はみ出し量設定：フチなし用の用紙サイズを選択したときに設定可能
  フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。はみ出させる度合いを選択してください。
- グレースケール: モノクロ印刷するときに選択

参考 ［用紙種類］の右側の *i* をクリックすると、プリンターに登録された用紙情報が確認できます。プリンターの設定を変更したいときは、プリンターの操作パネルで変更してください。
一部のソフトウェアではソフトウェアの設定が優先されます。ソフトウェアの印刷設定をプリンターの設定に合わせてください。

7. ［プリント］をクリックします。

参考 コンピューターから印刷を中止したい場合は、［Dock］内のプリンターのアイコンをクリックします。中止するジョブを選択し、以下のいずれかを行います。ただし、送信終了した印刷ジョブはコンピューターからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。

- OS X Mountain Lion以降

  プログレスメーター横の をクリックします。

- Mac OS X v10.6.8～v10.7.x

  ［削除］をクリックします。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

➡ 「印刷設定メニュー」132ページ

プリンタードライバーのメニュー説明

アプリケーションソフトの印刷画面を開き、プリンターを選択して印刷設定画面を表示します。

参考 項目は選択した内容によって異なります。

レイアウトメニュー

ページ数/枚

用紙1枚に対し、印刷したいページ数を選択します。

レイアウト方向

ページの並べ方を選択します。

境界線

ページを区切る境界線の設定をします。

ページの方向を反転

データを180度回転して印刷します。用紙の向きを変えられないハガキや封筒に印刷するときに設定してください。

左右反転

データの左右を反転して印刷します。

カラー・マッチングメニュー

ColorSync/EPSON Color Controls

色補正の方法を選択します。プリンターで色の調整を行い、異なるデバイス間の色合いを近づけることができます。

用紙処理メニュー

丁合い

部数に対して複数ページのデータをページごとでなく、部ごとに印刷します。

プリントするページ

印刷するページを、奇数ページごとか偶数ページごとかを選択できます。

ページの順序

複数ページのデータを、最初のページか最後のページから印刷するかを選択します。

用紙サイズに合わせる

出力用紙サイズに合わせて自動で拡大縮小印刷します。

- 出力用紙サイズ
  出力する用紙サイズを選択します。
- 縮小のみ
  縮小印刷時に選択します。

表紙メニュー

表紙をプリント

表紙を印刷するかどうかを選択します。裏表紙を付けるときは、［書類の後］を選択します。

表紙のタイプ

表紙に印刷される内容を選択します。

印刷設定メニュー

給紙方法

どの給紙装置から給紙するかを選択します。給紙装置が1つだけの機種では表示されません。［自動選択］にしておくと、プリンターの用紙設定と一致する給紙装置を自動で選択します。

用紙種類

印刷する用紙の種類を選択します。

印刷品質

印刷したい品質を選択します。用紙の種類によって選択肢が異なります。

フチなし

フチなし用の用紙サイズを選択したときにチェックが付きます。
フチなしでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。
はみ出し量設定：はみ出させる度合いを選択してください。

グレースケール

白黒で印刷したいときに選択します。

左右反転

データの左右を反転して印刷します。

カラーオプションメニュー

手動設定

画像などの色を手動で補正して印刷します。［詳細設定］では、色補正の詳細な方法が選択できます。

オートフォトファイン！EX

エプソン独自の画像解析、処理技術を使って自動で画像を高画質にして印刷します。

オフ（色補正なし）

色補正せずに印刷します。

自動両面印刷設定メニュー

自動両面印刷

自動で用紙の両面に印刷します。

両面に印刷する

用紙の両面に印刷できます。

参考
- フチなし印刷との併用はできません。
- 手差し給紙からは両面印刷できません。
- 両面印刷に対応していない用紙は、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
  「両面印刷できる用紙」344ページ
- 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。

4. ポップアップメニューの［自動両面印刷設定］を選択します。

5. ［自動両面印刷］でとじ方を選択します。

6. ［文書タイプ］で原稿の種類を選択します。

   参考
   - ［文書タイプ］の設定によっては印刷速度が遅くなります。
   - 写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、［文書タイプ］の［文字/写真］または［写真］を選択してください。それでも印刷結果のこすれや裏写りが気になるときは、［詳細設定］横の矢印で印刷濃度や追加乾燥時間を調整してください。

7. 必要に応じてその他の項目を設定します。

8. ［プリント］をクリックします。

関連情報

➡「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ
➡「簡単な設定で印刷する」125ページ

複数ページを1枚の用紙に印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。

4. ポップアップメニューの［レイアウト］を選択します。

5. ［ページ数/枚］、［レイアウト方向］、［境界線］を設定します。
   「レイアウトメニュー」128ページ

6. 必要に応じてその他の項目を設定します。

7. ［プリント］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」125ページ

用紙サイズに合わせて印刷する

プリンターにセットした用紙のサイズに合わせて印刷できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。

4. ［用紙サイズ］はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択します。

5. ポップアップメニューの［用紙処理］を選択します。

6. ［用紙サイズに合わせる］をチェックします。

7. ［出力用紙サイズ］でプリンターにセットした用紙のサイズを選択します。

8. 必要に応じてその他の項目を設定します。

9. ［プリント］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」125ページ

任意の倍率で拡大または縮小して印刷する

任意の倍率で、拡大または縮小して印刷できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。

4. アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから、［ページ設定］を選択します。

5. ［対象プリンタ］と［用紙サイズ］を設定し、［拡大縮小］に倍率を入力して［OK］をクリックします。

   参考　［用紙サイズ］は、印刷するデータのサイズを選択します。

6. 必要に応じてその他の項目を設定します。

7. ［プリント］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」125ページ

よく使う設定を登録して簡単に印刷する

よく使う印刷設定をプリンタードライバーに登録しておくと、リストから選択するだけで印刷できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。

4. ［印刷設定］や［レイアウト］などの各項目（［用紙サイズ］や［用紙種類］など）を設定します。

5. ［プリセット］をクリックし、現在の設定をプリセットとして保存します。

6. ［OK］をクリックします。

   参考　登録した印刷設定を削除するには、［プリセット］-［プリセットを表示］の順にクリックし、リストから削除するプリセット名を選択して削除します。

7. ［プリント］をクリックします。

次回同じ設定で印刷するときは、［プリセット］から登録したプリセット名を選択します。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」125ページ

色補正をして印刷する

画質などの色を補正して印刷できます。元データは補正しません。

［オートフォトファイン！EX］はエプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。

参考 ［オートフォトファイン！EX］は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。フチなし印刷とフチあり印刷でも被写体の配置が変わるため、色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、［オートフォトファイン！EX］以外のモードで印刷してください。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 印刷するファイルを開きます。

3. ［ファイル］メニューの［プリント］（または［印刷］など）を選択してプリント画面を表示させます。

4. ポップアップメニューの［カラー・マッチング］を選択し、［EPSON Color Controls］を選択します。

5. ポップアップメニューの［カラーオプション］を選択して、色補正の種類を選択します。

6. ［詳細設定］横の矢印をクリックして、各項目を設定します。

7. 必要に応じてその他の項目を設定します。

8. ［プリント］をクリックします。

関連情報

➡ 「簡単な設定で印刷する」125ページ

スマートデバイスから文書を印刷する（iOS）

スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから文書を印刷できます。

Epson iPrintで文書を印刷する

参考 デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ

「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターを無線LANに接続します。

3. Epson iPrintをまだインストールしていない場合はインストールします。
「Epson iPrintをインストールする」352ページ

4. スマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。

5. Epson iPrintを起動します。

6. ホーム画面で［ドキュメント］をタップします。

7. 印刷したい文書がある場所をタップします。

8. 文書を選択し、［次へ］をタップします。

9. ［印刷］ボタンをタップします。

AirPrintで文書を印刷する

AirPrintを使うと、ドライバーのインストールやソフトウェアのダウンロードをしなくてもiPhone、iPad、iPod touchやMacから簡単に無線で印刷できます。

Works with Apple AirPrint

参考 操作パネルでプリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。給紙装置設定の情報表示を有効にするには以下の関連情報をご覧ください。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。
http://epson.sn

3. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。

4. 機器からプリンターに印刷します。

参考 詳しくはアップル社ウェブサイトのAirPrintのページをご覧ください。

関連情報

➡ 「接続できているのに印刷できない（iOS）」247ページ
➡ 「上トレイに用紙をセットする」36ページ
➡ 「下トレイに用紙をセットする」39ページ

スマートデバイスから文書を印刷する（Android）

スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから文書を印刷できます。

Epson iPrintで文書を印刷する

参考　デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターを無線LANに接続します。

3. Epson iPrintをまだインストールしていない場合はインストールします。
   「Epson iPrintをインストールする」352ページ

4. スマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。

5. Epson iPrintを起動します。

6. ホーム画面で［ドキュメント］をタップします。

7. 印刷したい文書がある場所をタップします。

8. 文書を選択し、［次へ］をタップします。

9. ［印刷］ボタンをタップします。

Epson印刷サービスプラグインで文書を印刷する

Epson印刷サービスプラグインを使うと、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android 4.4以降のスマートデバイスからWi-Fiで印刷できます。プリンターとデバイスが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておくと便利です。

参考　デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターを無線LANに接続します。

3. Google Playから、スマートデバイスにEpson印刷サービスプラグインをダウンロードします。

4. お使いのスマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。

5. お使いのスマートデバイスの［設定］から［印刷］を選択して、Epson印刷サービスプラグインを有効にします。

6. ChromeなどのAndroidアプリケーションで、メニューアイコンをタップして印刷します。

   参考　プリンターが見つからないときは、［すべてのプリンター］をタップして、お使いのプリンターを選択してください。

Mopria Print Serviceで印刷する

Mopria Print Serviceを使うと、Androidスマートフォンやタブレットから簡単に無線で印刷できます。

1. Google PlayからMopria Print Serviceをインストールします。

2. プリンターに用紙をセットします。

3. プリンターを無線LANに接続します。以下のリンクをご覧ください。
   http://epson.sn

4. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。

5. 機器からプリンターに印刷します。

   参考　詳しくはhttps://mopria.orgの使い方のページをご覧ください。

関連情報

➡ 「上トレイに用紙をセットする」36ページ
➡ 「下トレイに用紙をセットする」39ページ
➡ 「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

ウェブページを印刷しよう

コンピューターからウェブページを印刷する

Epson Photo+（エプソン フォトプラス）を使うと、ウェブページを表示し、指定した範囲を切り取って、編集や印刷ができます。詳しくはソフトウェアのヘルプをご覧ください。

スマートデバイスからウェブページを印刷する

参考　デバイスによって操作が異なります。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ
2. プリンターを無線LANに接続します。
3. Epson iPrintをまだインストールしていない場合はインストールします。
   「Epson iPrintをインストールする」352ページ
4. スマートデバイスをプリンターと同じ無線LANに接続します。
5. ウェブブラウザーアプリで印刷したいウェブページを開きます。
6. ウェブブラウザーアプリのメニューから［共有］をタップします。
7. ［iPrint］を選択します。
8. ［印刷］ボタンをタップします。

もっといろいろ印刷しよう

柄つきの紙を印刷する（デザインペーパー）

プリンター内蔵の画像を使って、印刷用紙の全面にボーダーや水玉の模様を印刷します。外部メモリーの写真を使ってオリジナルの柄も保存できます。手づくりのブックカバーやラッピングペーパーとして活用できます。活用方法の詳細は以下をご覧ください。
http://epson.sn

参考 Epson Creative Printを使うともっと多くの柄のデザインペーパーを印刷できます。
「いろいろな写真印刷を楽しむアプリ（Epson Creative Print）」353ページ

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

3. ［フォーム印刷］-［デザインペーパー］の順に選択します。

4. 以下のいずれかを実施します。
   - プリンター内蔵の柄を使う場合：ボーダーや水玉などの模様を選択します。
   - 外部メモリーの写真を使う場合：［オリジナル柄］を選択して外部メモリーを挿入します。新しい柄を作成するときは、［新規作成］を選択し、画面の指示に従って写真を選択して保存します。作成した柄を選択します。保存されている柄を使うときは、柄を選択します。

「メモリーカードをセットする」66ページ
「USB接続機器をセットする」67ページ

5. 用紙の設定をします。

6. 印刷部数を設定して、◇をタップします。

罫線入り用紙を印刷する

罫線やマス目、五線譜などを印刷して、ノートやルーズリーフとして活用できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

3. ［フォーム印刷］-［罫線印刷］の順に選択します。

4. 罫線の種類を選択します。

5. 用紙の設定をします。

6. 印刷部数を設定して、◇.をタップします。

便箋を印刷する

外部メモリー内の写真を使って、オリジナルの便箋を簡単に印刷できます。文字が書けるように写真は薄く印刷されます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
   「メモリーカードをセットする」66ページ

「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

4. ［フォーム印刷］-［便箋］の順に選択します。

5. 便箋の種類を選択します。

6. 背景を選択します。
   便箋の種類によって選択できる項目は異なります。

7. 手順6で選択した背景に応じて以下のいずれかを実施します。
   背景の種類によって選択できる項目は異なります。
   - 柄
     ボーダーや水玉などの模様を選択するか、［オリジナル柄］を選択し、デザインペーパー機能で作成した柄を選択します。
   - 写真
     写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。⊕を選択し、写真選択画面で写真を1 枚選択して、［確認］を選択します。［次へ］を選択します。
   - 単色
     背景色を選択します。
   - 背景なし
     次の手順に進みます。

8. 用紙の設定をします。

9. 印刷部数を設定して、◇をタップします。

スケジュール表を印刷する

マンスリー、ウィークリー、またはデイリーのスケジュール表を簡単に印刷できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

3. ［フォーム印刷］-［スケジュール表］の順に選択します。

4. スケジュール表の種類を選択します。

5. ［マンスリー］または［デイリー］のスケジュール表を選択した場合は、日付を設定して［OK］を選択します。

6. 用紙の設定をします。

7. 印刷部数を設定して、◇をタップします。

写真入りのカレンダーを印刷する

外部メモリー内の写真を使って、オリジナルのカレンダーを簡単に印刷できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
「メモリーカードをセットする」66ページ
「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

4. ［フォーム印刷］-［カレンダー］の順に選択します。

5. カレンダーの種類を選択します。

6. 年月を設定して［OK］を選択します。

7. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

8. ⊕を選択します。

9. 写真選択画面で写真を選択して、［確認］を選択します。

   必要に応じて［全画面表示］を選択し、✎を選択して、写真を編集します。
   「写真編集メニューの説明」89ページ

10. ［次へ］を選択します。

11. 印刷部数を設定して、◇をタップします。

メッセージカードを印刷する

外部メモリー内の写真を使って、オリジナルのメッセージカードを簡単に印刷できます。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
   「メモリーカードをセットする」66ページ
   「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

4. ［フォーム印刷］-［メッセージカード］の順に選択します。

5. 配置パターンを選択します。

   罫線の種類や色を変更するときは、右上のMenuを選択します。

6. 配置する画像を選択します。
   - 柄：柄を選択して手順11に進みます。
   - 写真：次の手順に進みます。

7. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。

8. ⊕を選択します。

9. 写真選択画面で、配置する写真を選択して［確認］を選択します。

必要に応じて［全画面表示］を選択し、を選択して、写真を編集します。
「写真編集メニューの説明」89ページ

10. ［次へ］を選択します。

11. 印刷部数を設定して、◇をタップします。

写真を下絵にした塗り絵を印刷する

写真やイラストなどから輪郭だけを抜き出した下絵を印刷します。ペンなどで色を塗ってお楽しみください。

参考 塗り絵印刷に使用する原稿（著作物）は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 外部メモリー内の写真を下絵にしたいときは、プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続用USBポートに、外部メモリーを挿入します。
「メモリーカードをセットする」66ページ
「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

4. ［塗り絵印刷］を選択します。

5. 以下のいずれかを実施します。

- ［原稿をスキャンして下絵にする］を選択した場合：印刷設定して、原稿台に原稿をセットします。 ◇をタップします。
「原稿台に原稿をセットする」63ページ
- ［外部メモリー内の写真を下絵にする］を選択した場合：写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら、［OK］を選択します。 写真を選択して［次へ］を選択します。［基本設定］タブの項目を設定し、［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。［基本設定］タブを選択して、◇をタップします。

クラウドサービスで印刷しよう

インターネットを利用したEpson Connect（エプソン コネクト）サービスを使うと、コンピューターやスマートデバイスからいつでもどこからでも印刷できます。このサービスの利用には、Epson Connectのセットアップ（ユーザー登録、プリンター登録）が必要です。

インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

- メールプリント
  プリンターに割り当てられたメールアドレスに、印刷したい写真や文書を添付してメールを送ると、メールの本文や添付ファイルの印刷ができます。離れた場所から、自宅やオフィスのプリンターに印刷できます。
- Epson iPrint
  スマートフォンやタブレット端末から印刷、またはスキャンするためのiOS、Android専用のアプリケーションです。同じ無線LAN内にあるプリンターに写真や文書、ウェブサイトなどを直接印刷できます。
- リモートプリントドライバー
  リモートプリントドライバー対応の共有ドライバーです。いつものアプリケーションの印刷画面からプリンターを切り替えるだけで、離れたプリンターに印刷できます。

Epson Connectのセットアップ方法や印刷方法など、詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

操作パネルからEpson Connectサービスを登録する

以下の手順でプリンターを登録してください。

1. 操作パネルで［設定］を選択します。

2. ［Webサービス設定］-［Epson Connect設定］-［登録する］-［設定を開始する］を選択して、登録シートを印刷します。

3. 登録シートの説明に従って、プリンターを登録します。

コピー

コピーしよう 154

写真をコピーしよう 160

カードをコピーしよう 163

冊子をコピーしよう 165

1枚の原稿を割り付けてコピーしよう 166

フチなしでコピーしよう 167

アイロンペーパーにコピーしよう 168

A3原稿を二つ折りにしてコピーしよう 169

ディスクレーベルにコピーしよう 170

コピーしよう

操作パネルの［コピー］メニューから原稿をコピーする手順を説明します。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 原稿をセットします。
   「原稿台に原稿をセットする」63ページ

3. 操作パネルで［コピー］を選択します。

4. ［コピー］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

「コピー時のメニューの説明」155ページ

5. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

「コピー時のメニューの説明」155ページ

6. ［コピー］タブを選択して、コピー部数を設定します。

7. ◇をタップします。

参考
- ［プレビュー］を選択すると、スキャンした画像の確認ができます。
- 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

コピー時のメニューの説明

［コピー］タブまたは ［応用設定］タブで設定できる項目は、選択したメニューによって異なります。

プレビュー

スキャンした画像がプレビュー表示されて、コピーのイメージを確認できます。

モノクロ

原稿をモノクロ（白黒）でコピーします。

カラー

原稿をカラーでコピーします。

(両面)

- 片面→片面
  原稿の片面を用紙の片面にコピーします。
- 片面→両面
  2枚の原稿の片面を、1枚の用紙の両面にコピーします。原稿の向きと印刷とじ位置を選択します。

(リピート面数)

［リピートコピー］をするとき、割り付ける面数を設定します。

(濃度)

コピー結果が薄いときは＋で濃度を上げます。こすれが発生するときは－で濃度を下げます。

(倍率)

拡大または縮小コピーの倍率を設定します。数値を選択して、拡大または縮小の倍率を、25～400%の範囲で指定します。

- 等倍
  100%の倍率でコピーします。
- オートフィット
  原稿の読み取り範囲を自動で検出して、用紙サイズに合わせた倍率で拡大または縮小します。原稿の周囲に余白がある場合、原点からの余白部分読み取り範囲に含まれますが、原点から反対側の余白部分は切り取られることがあります。

- A4→ハガキ、2L判→ハガキなど
  定形サイズの原稿（読み取り範囲）を、定形サイズの用紙に合わせた倍率で拡大または縮小します。

切り取り線を印刷

［リピートコピー］をするとき、切り取り線を付けるかどうかを設定します。切り取り線の種類や、太さも選ぶことができます。

(用紙設定)

使用する給紙装置を選択します。を選択すると用紙のサイズと種類を選択できます。

割り付け

- しない
  1枚の原稿を、1枚の用紙にコピーします。
- 2in1
  2枚の原稿を、1枚の用紙に2面割り付けでコピーします。
- 1ページ
  見開き原稿の1ページ目を用紙の片面に印刷します。このメニューは、見開きコピー時に表示されます。
- 2ページ
  見開きの1ページ目と2ページ目を用紙の片面に割り付けて印刷します。このメニューは、見開きコピー時に表示されます。

原稿種類

原稿の種類を選択します。原稿の種類に合わせて最適な品質でコピーします。

印刷品質

コピーの画質を選択します。［きれい］ を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。普通紙へより高品質でコピーしたい場合は、 ［色あざやか］を選択します。ただし、さらに印刷に時間がかかります。

背景除去

原稿の紙の色（背景色）を検知して薄くします。背景色が濃い、または検出できないときは、薄くしないでコピーすることがあります。

フチなしはみ出し量

フチなしコピーでは、画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないようにコピーします。ここでは、はみ出させる度合いを選択できます。

詳細画質調整

画像の鮮やかさの調整や色調補正をします。

設定クリア

コピーの設定を購入時の状態に戻します。

両面にコピーする

複数枚の原稿を用紙の両面にコピーします。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 原稿をセットします。
「原稿台に原稿をセットする」63ページ

3. 操作パネルで［コピー］を選択します。

4. ［コピー］タブで(両面)を選択します。

5. ［片面→両面］を選択します。

6. ［原稿の向き］と［印刷とじ位置］を設定して、［OK］を選択します。
画面の右側のイメージ図で、仕上がりを確認しながら設定します。

7. 必要に応じてその他の設定を変更します。
「コピー時のメニューの説明」155ページ

8. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
「コピー時のメニューの説明」155ページ

9. ［コピー］タブを選択して、コピー部数を設定します。

10. ◇をタップします。

参考
- ［プレビュー］を選択すると、スキャンした画像の確認ができます。
- 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

拡大または縮小してコピーする

倍率を指定してコピーします。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 原稿をセットします。
「原稿台に原稿をセットする」63ページ

3. 操作パネルで［コピー］を選択します。

4. ［コピー］タブで、必要に応じて設定を変更します。
「コピー時のメニューの説明」155ページ

5. ［応用設定］タブを選択して、［倍率］を選択します。

6. 原稿や用紙サイズに合わせて倍率を設定して、［OK］を選択します。
［オートフィット］を選択すると、原稿の読み取り範囲を自動で検出して、用紙サイズに合わせた倍率で拡大または縮小します。

7. 必要に応じてその他の設定を変更します。
「コピー時のメニューの説明」155ページ

8. ［コピー］タブを選択して、コピー部数を設定します。

9. ◇をタップします。

参考
- ［プレビュー］を選択すると、スキャンした画像の確認ができます。
- 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

割り付けてコピーする

複数枚の原稿を1枚の用紙に割り付けてコピーする手順を説明します。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 原稿をセットします。
「原稿台に原稿をセットする」63ページ

3. 操作パネルで［コピー］を選択します。

4. ［コピー］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
「コピー時のメニューの説明」155ページ

5. ［応用設定］タブを選択して、［割り付け］を選択します。

6. ［2in1］を選択します。

7. ［原稿の向き］と［原稿サイズ］を設定して、［OK］を選択します。
画面の右側のイメージ図で、仕上がりを確認しながら設定します。

8. 必要に応じてその他の設定をします。
「コピー時のメニューの説明」155ページ

9. ［コピー］タブを選択して、コピー部数を設定します。

10. ◇をタップします。

参考
- ［プレビュー］を選択すると、スキャンした画像の確認ができます。
- 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

写真をコピーしよう

写真を簡単に焼き増しできます。色あせた写真を元の色に近づけてコピーすることもできます。

コピーできる原稿の最小サイズは30×40mmです。

参考 写真の周囲の白い部分が認識されないことがあります。

1. プリンターに用紙をセットします。
「上トレイに用紙をセットする」36ページ
「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 操作パネルで［いろいろ印刷］ を選択します。

3. ［いろいろなコピー］ - ［写真コピー］の順に選択します。

4. 必要に応じて印刷設定を変更して、［原稿セットへ］を選択します。
「写真コピー時の用紙と印刷設定メニューの説明」162ページ

5. 読み取る面を下にして、原点マークに合わせて写真をセットします。
原稿台の端から約5mm以上離して置いてください。複数の写真や、サイズが異なる写真も同時に置けます。
複数の写真をセットする場合は、それぞれの写真を5mm以上離して置いてください。
- 2枚セットする場合
  最大サイズ：KGサイズ

- 3枚セットする場合
  最大サイズ：L判

6. ［読み取り開始］を選択します。

写真がスキャンされて、画面に表示されます。

7. 必要に応じて［編集］を選択して、写真の色補正などをします。

参考 写真の一部を拡大して印刷したいときは［写真ズーム］を選択して、設定します。印刷範囲枠を上下左右にスライドして、枠の四隅の●で枠のサイズを変更してください。

「写真コピー時の写真編集メニューの説明」163ページ

8. 必要に応じてコピー部数を設定して、 ◇をタップします。

参考 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

写真コピー時の用紙と印刷設定メニューの説明

退色復元

色あせている写真の色を復元します。

用紙設定

使用する給紙装置を選択します。⊖を選択すると用紙のサイズと種類を選択できます。

フチ設定

- フチなし
  周囲に余白（フチ）なしでコピーします。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙幅に余白が出ないように印刷します。フチなしはみ出し量ではみ出させる度合いを選択します。

- フチあり
  周囲に余白（フチ）ありでコピーします。

設定クリア

コピーの設定を購入時の状態に戻します。

写真コピー時の写真編集メニューの説明

写真の色補正

［オートフォトファイン!EX］を選択すると、エプソン独自の画像解析、処理技術を使って自動で画像を高画質にして印刷します。

フィルター

モノクロの画像にして印刷するかを選択します。

写真ズーム

写真の一部を拡大して印刷します。

編集を解除

写真の編集を解除します。

カードをコピーしよう

免許証や、保険証などのIDカードを片面ずつスキャンして、A4サイズ紙の片面に並べてコピーします。

1. プリンターに用紙をセットします。

「下トレイに用紙をセットする」39ページ
「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 読み取る面を下にして、原点マークに合わせて原稿をセットします。
原稿台の端から約5mm離して置きます。

3. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

4. ［いろいろなコピー］ - ［IDカードコピー］の順に選択します。

5. ［コピー］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
「コピー時のメニューの説明」155ページ

6. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
「コピー時のメニューの説明」155ページ

7. ［コピー］タブを選択して、コピー部数を設定します。

8. ◇をタップします。

参考 ［プレビュー］をタップすると、スキャンした画像の確認ができます。

9. 画面の指示に従って原稿を裏返してセットして、［読み取り開始］をタップします。

参考 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

冊子をコピーしよう

A4またはB5サイズの冊子や本の見開き2ページ分の原稿を、1枚の用紙にコピーします。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

3. ［いろいろなコピー］-［見開きコピー］の順に選択します。

4. 原稿をセットします。
   画面に表示された原稿の置き方を確認し、原稿の1ページ目をセットして［印刷設定へ］をタップします。

5. ［コピー］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
   「コピー時のメニューの説明」155ページ

6. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
   ［割り付け］で［2ページ］を選択すると、見開きの1ページ目と2ページ目を用紙の片面に割り付けて印刷します。
   「コピー時のメニューの説明」155ページ

7. ［コピー］タブを選択して、コピー部数を設定します。

8. ◇をタップします。

   参考 ［プレビュー］をタップすると、スキャンした画像の確認ができます。

9. 画面の指示に従って見開き原稿の2ページ目をセットして、［読み取り開始］をタップします。

   参考 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

1枚の原稿を割り付けてコピーしよう

1枚の原稿を1枚の用紙に割り付けてコピーする手順を説明します。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

3. ［いろいろなコピー］ - ［リピートコピー］の順に選択します。

4. 原稿をセットします。
   「原稿台に原稿をセットする」63ページ

5. ［コピー］タブを選択して、［リピート面数］を選択します。

6. 割り付ける面数を選択して、［OK］を選択します。
   ［自動］を選択すると、自動で原稿サイズを検出して、用紙のサイズに合わせて等倍で割り付け印刷します。

7. 必要に応じてその他の設定をします。
   「コピー時のメニューの説明」155ページ

8. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
   切り取り線を印刷したい場合は、［切り取り線を印刷］を有効にしてください。
   「コピー時のメニューの説明」155ページ

9. ［コピー］タブを選択して、コピー部数を設定します。

10. ◇をタップします。

参考 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

フチなしでコピーしよう

周囲に余白（フチ）なしでコピーします。画像を用紙から少しはみ出るくらいに拡大して、用紙端に余白が出ないように印刷します。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「上トレイに用紙をセットする」36ページ
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 原稿をセットします。
   「原稿台に原稿をセットする」63ページ

3. 操作パネルで［いろいろ印刷］ を選択します。

4. ［いろいろなコピー］ - ［フチなしコピー］の順に選択します。

5. ［コピー］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
   「コピー時のメニューの説明」155ページ

6. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
   「コピー時のメニューの説明」155ページ

7. ［コピー］タブを選択して、コピー部数を設定します。

8. ◇をタップします。

参考
- ［プレビュー］を選択すると、スキャンした画像の確認ができます。
- 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

アイロンペーパーにコピーしよう

アイロンプリントペーパーなどに、画像を左右反転してコピーします。

1. プリンターに用紙をセットします。
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

2. 原稿をセットします。
   「原稿台に原稿をセットする」63ページ

3. 操作パネルで［いろいろ印刷］ を選択します。

4. ［いろいろなコピー］ - ［ミラーコピー］の順に選択します。

5. ［コピー］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
   「コピー時のメニューの説明」155ページ

6. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
   「コピー時のメニューの説明」155ページ

7. ［コピー］タブを選択して、コピー部数を設定します。

8. ◇をタップします。

参考
- ［プレビュー］を選択すると、スキャンした画像の確認ができます。
- 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

A3原稿を二つ折りにしてコピーしよう

A3サイズの原稿を二つに折ってスキャンし、A3サイズの用紙にコピーします。A4サイズの用紙にコピーすることはできません。

1. 操作パネルで［いろいろ印刷］ を選択します。

2. ［いろいろなコピー］ - ［A3原稿二つ折りコピー］の順に選択します。

3. 原稿をセットします。
   画面に表示された原稿の置き方を確認し、原稿の1ページ目をセットして［印刷設定］をタップします。

4. ［コピー］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
   「コピー時のメニューの説明」155ページ

5. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
   「コピー時のメニューの説明」155ページ

6. ［コピー］タブを選択して、コピー部数を設定します。

7. ◇をタップします。

   参考 原稿とコピー結果では、色合いやサイズ、余白の量などが多少異なります。

8. 画面の指示に従って原稿を裏返してセットし、［読み取り開始］をタップします。

9. 画面の指示に従って手差し給紙にA3サイズの用紙をセットします。
   「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

ディスクレーベルにコピーしよう

ディスクレーベルからのコピーや、写真などの四角い原稿をディスクレーベルにコピーできます。

！重要

- 印刷前にディスク取り扱い上のご注意を確認してください。
  「ディスク取り扱い上のご注意」60ページ
- プリンターの動作中にディスクをセットしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- ディスク挿入のメッセージが表示されるまでは、ディスクをセットしないでください。表示前にセットすると、エラーになってディスクトレイが排出されます。

1. 操作パネルで［いろいろ印刷］を選択します。

2. ［ディスクレーベル/ケース］ - ［ディスクレーベルにコピー］の順に選択します。

3. 画面に表示された原稿のセットの仕方を確認し、読み取る面を下にして原稿をセットして、［外径・内径の設定へ］を選択します。

   ディスクは、多少セット位置がずれても自動で調整されます。

4. で外径と内径を設定して、［印刷種別選択へ］を選択します。

   外径と内径の表示枠内を選択して、数字入力画面で数値を入力することもできます。

   参考
   - 外径は114～120mm、内径は18～46mmまで1mm刻みに調整できます。
   - 設定した外径および内径は、ディスクレーベルを印刷した後に初期設定に戻ります。印刷するごとに設定してください。

   「ディスクレーベルにコピーのメニューの説明」172ページ

5. ［ディスクレーベルに印刷する］を選択します。

   参考 試し印刷するときは、［A4普通紙に試し印刷する］を選択して、用紙トレイにA4サイズの普通紙をセットしてください。ディスクレーベルに印刷する前にイメージを確認できます。

6. 画面にディスクセットの案内が表示されたら、［操作方法を見る］を選択して、セット方法を確認しながらディスクをセットします。

重要 印刷する面を上にして、ディスクトレイにディスクを載せます。ディスクの中央付近をしっかり押さえ込んでセットしてください。押し込まないと、ディスクが浮いてしまうことがあります。トレイを逆さにしてディスクが落ちないことを確認してください。

参考 トレイを挿入するときに若干抵抗を感じることがありますが異常ではありません。そのまま水平に挿入してください。

7. ［セット完了］を選択します。

8. ［ディスクレーベルに印刷］タブを選択し、カラーコピーかモノクロコピーかを選択して、必要に応じてコピー濃度を変更します。

参考 を選択すると、スキャンした画像の確認ができます。印刷位置も調整できます。

「ディスクレーベルにコピーのメニューの説明」172ページ

9. 応用設定タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
「ディスクレーベルにコピーのメニューの説明」172ページ

10. ［ディスクレーベルに印刷］タブを選択して、◇をタップします。

11. 印刷が終了するとディスクトレイが排出されます。ディスクトレイをプリンターから取り出して、画面の指示に従って［印刷完了］を選択します。

重要 印刷後は必ずディスクトレイを取り出してください。プリンターにセットした状態で、電源の「入」「切」や、プリントヘッドのクリーニングなどをすると、プリントヘッドとトレイ先端が接触して故障するおそれがあります。

12. ディスクを取り外して、ディスクトレイを下トレイの底面に収納します。

ディスクレーベルにコピーのメニューの説明

内径、外径

印刷範囲を設定します。外径は最大120mmまで、内径は最小18mmまで設定可能です。ただし、設定値によってはディスクやトレイが汚れるおそれがあります。お使いのディスク印刷範囲内で設定してください。

ディスクレーベルに印刷する、A4普通紙に試し印刷する

ディスクレーベル面に印刷するか、A4サイズの普通紙に試し印刷するかを選択します。［A4普通紙に試し印刷する］を選択すると、ディスクレーベルに印刷する前に印刷の仕上がりを確認できます。

（印刷位置調整）

原稿を仮スキャンして、プレビュー画面を表示します。印刷位置も調整できます。

モノクロ

原稿をモノクロ（白黒）でコピーします。

カラー

原稿をカラーでコピーします。

(濃度)

コピー結果が薄いときは＋で濃度を上げます。こすれが発生するときは－で濃度を下げます。

原稿種類

原稿の種類を選択します。原稿の種類に合わせて最適な品質でコピーします。

印刷品質

コピーの画質を選択します。［きれい］ を選択すると、高品質で印刷できますが、印刷に時間がかかります。普通紙へより高品質でコピーしたい場合は、 ［色あざやか］を選択します。ただし、さらに印刷に時間がかかります。

詳細画質調整

画像の鮮やかさの調整や色調補正をします。

設定クリア

コピーの設定を購入時の状態に戻します。

スキャン

スキャンの基礎知識 174

外部メモリーに原稿をスキャンして保存しよう 177

コンピューターに原稿をスキャンして保存しよう 179

クラウドに原稿をスキャンして転送しよう 181

スマートデバイスに原稿をスキャンして保存しよう 183

スキャンをもっと活用しよう 186

スキャンの基礎知識

スキャンとは何か

書類、雑誌の切り抜き、写真、手書きの絵などを、デジタルデータ（画像ファイル）にするために読み取ることを「スキャン」といいます。
スキャンしたデジタルデータは、 JPEGやPDFなどの画像ファイルとして保存できます。
画像ファイルからプリントしたり、メールに添付して送ったりすることができます。

スキャンの活用方法

スキャンしてデータ化すれば、アイデア次第で日々の生活をもっと便利にできます。

- 書類をスキャンしてデータ化すれば、コンピューターやタブレットで閲覧できます。
- 思い出のチケットやチラシなど、増えていくけれど捨てられないものを整理することができます。
- 大切な書類をスキャンしてクラウドやメディアに保存すれば、紛失や災害時のバックアップになります。
- 写真や書類などをデータにしてメールで送れば、遠くの友達にすぐに届けることができます。
- カメラで撮影するより影やゆがみの影響が少なく、手書きのイラストなどをスキャンしてSNSでシェアするのに向いています。
- 新聞や雑誌も、必要なページだけコンピューターに保存できます。

このプリンターでできるスキャン

本製品は以下のようなスキャンができます。

関連情報

➡ 「スキャンして外部メモリーに保存」175ページ
➡ 「スキャンしてコンピューターに保存」175ページ
➡ 「クラウドサービスに転送」176ページ

➡ 「スマートデバイスから直接スキャンする」176ページ

スキャンして外部メモリーに保存

プリンターにメモリーカードやUSB接続機器などの外部メモリーを接続して、スキャンした画像を、直接外部メモリーに保存できます。

スキャンしてコンピューターに保存

コンピューターに保存するには、コンピューターからスキャンする方法と、プリンターの操作パネルからスキャンする方法の、2通りがあります。
操作パネルからは簡単な手順でスキャンできます。

コンピューターからは、スキャンソフトウェアのEpson ScanSmart（エプソン スキャンスマート）を使ってスキャンします。スキャンした後で画像を編集できます。

クラウドサービスに転送

あらかじめ設定したクラウドサービスに、操作パネルを使って、スキャンした画像をそのまま転送できます。

スマートデバイスから直接スキャンする

スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスでEpson iPrintを使うと、スキャンした画像を直接スマートデバイスに保存できます。

スキャンするときのお勧めの保存形式

一般的には、写真などはJPEG形式、文書などはPDF形式で保存することをお勧めします。
以下の特徴を参考にして、用途に応じて保存するファイル形式を選択してください。

ファイル形式	特徴
JPEG形式（.jpg）	データを圧縮して保存できるファイル形式です。圧縮率が高いと画質が劣化し、圧縮前のデータに戻すことはできません。 デジタルカメラの画像形式として一般的な形式です。写真など色数の多い画像に適しています。
PDF形式（.pdf）	コンピューターのOSに依存せず、画面表示、印刷結果ともに同様の見栄えが得られる汎用的なファイル形式です。 PDFファイルは、閲覧用のソフトウェアかウェブブラウザーで開けます。

スキャンするときのお勧めの解像度

解像度とは、1インチ（25.4 mm）あたりの画素（画像を構成する最小要素）の密度を表す数値で、「dpi」（dot per inch）という単位で表します。解像度を上げると、画像がきめ細やかになるメリットがあります。一方で以下のデメリットもあります。

- ファイルサイズが大きくなる
  （解像度を2倍にすると、ファイルサイズは約4倍になります）
- 画像のスキャン、保存、読み込み、印刷に時間がかかる
- 画像がディスプレイや印刷用紙からはみ出る

以下の表を参考にして、スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

用途	解像度（目安）
コンピューターで見る Eメールで送信する	～200dpi
プリンターで印刷する	200～300dpi

外部メモリーに原稿をスキャンして保存しよう

スキャンした画像を外部メモリーに保存できます。

1. 原稿をセットします。
   「原稿台に原稿をセットする」63ページ

2. プリンターに外部メモリーをセットします。
   「メモリーカードをセットする」66ページ
   「USB接続機器をセットする」67ページ

3. 操作パネルで［スキャン］を選択します。

4. ［外部メモリー］を選択します。
   複数の外部メモリーをセットしているときは、スキャンした画像を保存する外部メモリーを選択します。

5. ［スキャン］タブで保存形式などを設定します。

「外部メモリー保存時のスキャン設定メニューの説明」178ページ

6. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。

「外部メモリー保存時の応用設定メニューの説明」179ページ

7. もう一度［スキャン］タブを選択して、◇ をタップします。

参考
- 画像は「EPSCAN」の「001」～「999」のフォルダー内に保存されます。
  フォトライブラリーフォルダーに保存するときは、「EPLIB」のフォルダー内に保存されます。
- 原稿とスキャンした画像では、色合いやサイズ、余白の量などが異なることがあります。

外部メモリー保存時のスキャン設定メニューの説明

モノクロ/カラー

原稿をモノクロでスキャンするか、カラーでスキャンするかを選択します。

JPEG/PDF

スキャンした画像の保存形式を選択します。

（品質設定）

- 原稿種類：
  原稿の種類を選択します。
- 解像度：
  スキャン解像度を選択します。

外部メモリー保存時の応用設定メニューの説明

読み取り設定

- 読み取りサイズ：
  スキャンするサイズを選択します。文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンするときは、［自動キリトリ］を選択します。原稿台で読み取り可能な最大範囲をスキャンするときは、［最大範囲］を選択します。
- 原稿の向き：
  原稿の向きを選択します。

濃度

スキャン画像の濃度を選択します。

外部メモリー・保存先選択

スキャンした画像を保存する外部メモリーとフォルダーを選択します。
スキャンした画像をフォトライブラリーフォルダーに保存するときは、保存形式はJPEGのみ選択できます。

日付設定

スキャンした画像をフォトライブラリーフォルダーに保存するとき、日付を設定できます。

設定クリア

スキャン設定を購入時の状態に戻します。

コンピューターに原稿をスキャンして保存しよう

コンピューターに保存するには、プリンターの操作パネルからスキャンする方法と、コンピューターからスキャンする方法の、2通りがあります。

関連情報

➡ 「操作パネルからスキャンする」180ページ
➡ 「コンピューターからスキャンする」181ページ

操作パネルからスキャンする

参考 この機能を使うためには、お使いのコンピューターに以下のソフトウェアがインストールされている必要があります。

- Epson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）
- Epson Scan 2（エプソン スキャン ツー）

インストールされているソフトウェアを確認するためには、以下を参照してください。
Windows 10：スタートボタンをクリックし、［Windowsシステムツール］-［コントロールパネル］-［プログラム］-［プログラムと機能］の順に選択します。
Windows 8.1/Windows 8：［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］-［プログラム］-［プログラムと機能］の順に選択します。
Windows 7：スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［プログラム］-［プログラムと機能］の順に選択します。
Mac OS：［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］の順に選択します。

1. 原稿をセットします。
「原稿台に原稿をセットする」63ページ

2. 操作パネルで［スキャン］を選択します。

3. ［コンピューター］を選択します。

4. スキャンした画像を保存するコンピューターを選択します。
   - ［コンピューター選択］画面が表示されたときは、画面からコンピューターを選択します。
   - ［スキャン to コンピューター 機能］画面が表示されたときは、コンピューターが正しく選択されているか確認します。変更したいときは、 を選択してコンピューターを選び直してください。

参考
- プリンターがネットワークに接続されているときは、スキャンした画像を保存するコンピューターを選択できます。操作パネルには20台までのコンピューターが表示されます。Epson Event Managerで［ネットワークスキャン名(半角英数字)］を設定していると、ネットワークスキャン名が表示されます。
- コンピューター名に半角英数字以外の文字が含まれていると、スキャンした画像を保存するコンピューターが操作パネルに正しく表示されません。Epson Event Managerで［ネットワークスキャン名(半角英数字)］を設定してください。

5. を選択して、保存方法（アクション）を選択します。
   - JPEGで保存する：スキャンした画像をJPEG形式で保存します。
   - PDFで保存する：スキャンした画像をPDF形式で保存します。
   - メールに添付する：コンピューターのメールソフトを起動させ、スキャンした画像をメールに添付します。
   - カスタム設定に従う：Epson Event Managerで設定した内容でスキャンします。保存するフォルダーや保存形式、画像のサイズなどを変更できます。
     「操作パネルのカスタム設定をしてスキャンする」186ページ

6. をタップします。

参考 原稿とスキャンした画像では、色合いやサイズ、余白の量などが異なることがあります。

コンピューターからスキャンする

スキャンソフトウェアのEpson ScanSmart（エプソン スキャンスマート）でスキャンします。
簡単なステップで、書類や写真のスキャンとデータ保存ができるソフトウェアです。

1. 原稿をセットします。
   「原稿台に原稿をセットする」63ページ

2. Epson ScanSmartを起動します。
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
   - Mac OS
     ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。

3. Epson ScanSmartの画面が表示されたら、案内に従ってスキャンを開始します。

   参考 ［ヘルプ］をクリックすると、詳しい操作方法を確認できます。

クラウドに原稿をスキャンして転送しよう

スキャンした画像をクラウドサービスに保存できます。この機能を使う前に、Epson Connectの設定をしておいてください。詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

1. Epson Connectの設定が事前に完了していることを確認します。

2. 原稿をセットします。
「原稿台に原稿をセットする」63ページ

3. 操作パネルで［スキャン］を選択します。

4. ［クラウド］を選択します。

5. 画面上部の ⊕ を選択して、宛先を選択します。

6. ［スキャン］タブで保存形式などを設定します。
「クラウド転送時のスキャン設定メニューの説明」183ページ

7. ［応用設定］タブを選択して、必要に応じて設定を変更します。
「クラウド転送時の応用設定メニューの説明」183ページ

8. もう一度［スキャン］タブを選択して、◇ をタップします。

参考 原稿とスキャンした画像では、色合いやサイズ、余白の量などが異なることがあります。

クラウド転送時のスキャン設定メニューの説明

モノクロ/カラー

原稿をモノクロでスキャンするか、カラーでスキャンするかを選択します。

JPEG/PDF

スキャンした画像の保存形式を選択します。

クラウド転送時の応用設定メニューの説明

原稿種類

原稿の種類を選択します。

読み取り設定

- 読み取りサイズ：
  スキャンするサイズを選択します。文字や画像の周りの余白を自動的に切り取ってスキャンするときは、［自動キリトリ］を選択します。原稿台で読み取り可能な最大範囲をスキャンするときは、［最大範囲］を選択します。
- 原稿の向き：
  原稿の向きを選択します。

濃度

スキャン画像の濃度を選択します。

設定クリア

スキャン設定を購入時の状態に戻します。

スマートデバイスに原稿をスキャンして保存しよう

スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスに、原稿をスキャンして保存できます。

参考
- スキャンする前に、Epson iPrintでプリンターとスマートデバイスを接続してください。
- Epson iPrintの画面は予告なく変更されることがあります。
- Epson iPrintの画面に表示される内容は、お使いの製品により異なることがあります。

1. 原稿をセットします。
   「原稿台に原稿をセットする」63ページ

2. Epson iPrintを起動します。

3. ［スキャン］をタップします。

4. スキャン設定をします。右上の ⚙ のアイコンをタップします。

5. 必要に応じて各項目を設定します。

- ［スキャナー］：使用するスキャナー（プリンター）を変更します。
- ［スキャンサイズ］：セットした原稿のサイズを選択します。［MAX］を選択すると、原稿台の全ての領域をスキャンします。
- ［イメージタイプ］：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- ［解像度］：解像度を設定します。
- ［明度］：モノクロでスキャンするときに、明るさを調整します。
- ［ガンマ］：ガンマ（中間域の明るさ）を調整します。

6. 設定が完了したら、［完了］をタップします。

7. ［スキャン］をタップします。

スキャンが始まります。

8. スキャンした画像を確認して、保存先を選択します。

- : スキャンした画像を保存する画面を表示します。
- : スキャンした画像をメールで送信する画面を表示します。
- : スキャンした画像を印刷する画面を表示します。

9. この後は、画面の指示に従って操作してください。

スキャンをもっと活用しよう

関連情報

➡ 「操作パネルのカスタム設定をしてスキャンする」186ページ
➡ 「複数枚の写真を一度にスキャンする」190ページ

操作パネルのカスタム設定をしてスキャンする

お使いのコンピューターでEpson Event Managerを使用すると、操作パネルからコンピューターにスキャンするときの［カスタム設定に従う］の内容を設定できます。
詳しくはEpson Event Managerのヘルプをご覧ください。

1. Epson Event Managerを起動します。
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［Event Manager］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］または［プログラム］-［Epson Software］-［Event Manager］の順に選択します。
- Mac OS
  ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Event Manager］の順に選択します。

2. メイン画面の［ボタン設定］タブで、［スキャナ］にお使いのプリンターが選択されていることを確認します。

3. ［アクションの詳細設定］をクリックします。

4. ［アクションの詳細設定］画面で、スキャンの設定をします。

- 設定中のアクション：［カスタム設定］を選択します。
- スキャン設定：リストから原稿の種類を選択すると、その原稿に最適な設定でスキャンできます。［設定の編集］（Windows）/［スキャンの条件の詳細設定］（Mac OS）をクリックすると、スキャン解像度や保存時の色などを設定できます。
- 保存先：スキャンした画像の保存場所を選択します。
- ファイル名(先頭文字+開始番号)：保存ファイル名の設定を変更できます。
- 保存形式：スキャンした画像の保存形式を選択します。
- 動作設定：スキャン時の動作を設定します。
- テストスキャンをする：設定した内容でテストスキャンします。

5. ［OK］をクリックして、メイン画面に戻ります。

6. ［カスタム設定］のリストに、［カスタム設定］が選択されていることを確認します。

7. ［閉じる］をクリックして、Epson Event Managerを終了します。

複数枚の写真を一度にスキャンする

Epson ScanSmartでは、複数枚の写真を一度にスキャンして、別々の画像に保存できます。

1. 原稿台に写真をセットします。原稿台の端から約4.5 mm離し、それぞれの写真を20 mm以上離して置きます。

参考 スキャンできる最小のサイズは15×15 mmです。

2. Epson ScanSmartを起動します。
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
   - Mac OS
     ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
3. Epson ScanSmartの画面が表示されたら、案内に従ってスキャンを開始します。

スキャンした写真が別々の画像として保存されます。

e-文書法および電子帳簿保存法に適合したスキャン

本製品では、以下のe-文書法および電子帳簿保存法の要件を満たした設定でスキャンできます。

解像度	200 dpi以上	
階調	重要書類	24 bit （RGB各色8 bit）
	一般書類	24 bit （RGB各色8 bit）または8 bitグレースケール
保存形式	PDF、JPEG、TIFF、BMP	
画質	• 改ざん痕を検出できる階調 • 4ポイントの文字を認識できる	

スキャンの設定方法

Epson Scan 2 の画面の［お気に入り設定］で、［e-文書（カラー）］または［e-文書（グレー）］を選択してからスキャンしてください。

参考 保存形式などを変更するときは、e-文書法または電子帳簿保存法の要件を満たしていることを確認してください。

電子化文書作成時の注意

電子化文書作成時には、以下の点を必ずご確認ください。

- 本製品は、e-文書法および電子帳簿保存法に適合した設定でスキャンできますが、スキャンしただけでは適正な電子化文書として認められません。必ず各法令およびガイドラインに従ってスキャンしたデータを管理、運用してください。
- スキャンした画像を必ず目視で確認してください。
  - 文字や画像などが欠けたりぼやけたりしていないこと
  - ページ抜けがないこと
- スキャンした画像データの加工・修正は行わないでください。

- 国税関係書類を電子化文書として保存して紙原本を廃棄するためには、法令に従い、対応するシステム、業務規程作成、運用管理などの法的要件を満たした上で、事前に所轄税務署の承認を得る必要があります。
- 法令などは予告なく変更される場合があります。必ず事前にご自身で確認してください。

関連情報

➡ 「スキャナーを制御するソフトウェア（Epson Scan 2）」355ページ

データの保存や共有

フォトライブラリーでデータの保存や共有をする 194

外部メモリーのデータを共有する 199

携帯電話の写真を外部メモリーに保存する 200

フォトライブラリーでデータの保存や共有をする

フォトライブラリーとは

スマートデバイスやデジタルカメラで撮影した写真を、プリンターにセットした外部メモリー（メモリーカードやUSB接続機器）に直接保存することができます。
保存した写真はフォトライブラリーとして扱われ、スマートデバイスやプリンター本体から直接お気に入りやアルバムに分類して管理できます。また、簡単に閲覧したり印刷することもできます。

フォトライブラリーを使うには

- 操作パネルで［設定］の［ファイル共有設定］を［ネットワーク優先］に設定してください。
- プリンターのSDカードスロットまたは外部機器接続ポートに、外部メモリーをセットしてください。
- 以下の外部メモリー（FATフォーマット）が使用できます。NTFS形式の外部メモリーは、プリンターにセットしてフォーマットすれば使用できます。ただし、外部メモリー内のデータは全て消去されます。
  - メモリーカード
  - USB接続機器
  - USB外付けハードディスク（電源ケーブルが付いているもの）
- JPEG形式のデータに対応しています。

- スマートデバイスで使用する場合は、以下も確認してください。
  - プリンターと同じアクセスポイントに接続するか、プリンターとスマートデバイスをWi-Fi Direct（シンプルAP）接続する
  - Epson Photo Library（エプソン フォトライブラリー）をインストールする
    App StoreまたはGoogle PlayからEpson Photo Libraryを検索してインストールしてください。

  - フォトライブラリーにアクセスする前に、プリンターの電源を入れる
    プリンターの［自動電源オン設定］を有効にしている場合、通常は電源が切れていても印刷などを開始すると自動で電源が入りますが、スマートデバイスのEpson Photo Libraryからは、プリンターの電源を自動で入れることができません。手動で電源を入れてください。

フォトライブラリーに写真を保存する

フォトライブラリーに写真を保存するには、以下の4つの方法があります。

- スマートデバイスから取り込む：スマートデバイスで撮影、保存した写真を取り込みます。
- 外部メモリーから取り込む：デジタルカメラで撮影した写真や、さまざまな写真データが保存されたメモリーカードやUSB接続機器などの外部メモリーから写真を取り込みます。
- スキャンして取り込む：写真をスキャンして電子データとして取り込みます。
- 赤外線から取り込む：携帯電話で撮影した写真を赤外線でプリンターに送信して取り込みます。

メモリーカードの写真をフォトライブラリーに保存する

プリンターには2つの外部メモリー（USB接続機器とメモリーカード）を同時にセットできます。一方の外部メモリーをフォトライブラリーとして使用すると、他方の外部メモリー内の写真をフォトライブラリーに保存することができます。
ここでは、メモリーカードをフォトライブラリーとし、USB接続機器からメモリーカードに写真を保存する手順を説明します。

1. プリンターにUSB接続機器とメモリーカードをセットします。

2. メディア選択画面で、フォトライブラリーとして使用したい外部メモリー（ここでは［SDカード］）を選択します。
   写真データが読み込まれます。

3. 操作パネルで［フォトライブラリー］を選択します。

4. ［SDカード］-［写真を取り込む］-［USB接続機器から取り込み］の順に選択します。

5. 取り込み方法を選択します。
   - フォトライブラリーから：
     セットしたUSB接続機器にフォトライブラリーを作成済みで、フォトライブラリー内の写真を取り込みたいときに選択します。
   - フォトライブラリー以外から：
     セットしたUSB接続機器にフォトライブラリーをまだ作成していないときに選択します。
   - USBデバイス内すべての画像：
     セットしたUSB接続機器の全ての写真を取り込みたいときに選択します。

6. 以下のいずれかを実施します。
   - 手順5で［フォトライブラリーから］または［フォトライブラリー以外から］を選択した場合：取り込む写真を選択し、［写真の取り込みへ］を選択して、［取り込み開始］を選択します。
   - 手順5で［USBデバイス内すべての画像］を選択した場合：［取り込み開始］を選択します。

   ！重要 取り込み中はメモリーカードやUSB接続機器を抜かないでください。

   メモリーカードにフォトライブラリーの専用フォルダーが作成されて、写真が保存されます。

スキャンした写真をフォトライブラリーに保存する

1. プリンターの電源を入れて、フォトライブラリーとして写真を保存する外部メモリーをセットします。

2. 操作パネルで［フォトライブラリー］を選択します。

3. ［写真を取り込む］-［スキャンして取り込み］の順に選択します。

4. ［スキャン］タブと［応用設定］タブの項目を、必要に応じて設定します。
   メニューの説明は、スキャンした画像を外部メモリーに保存するときの項目を参照してください。

   をタップして日付設定をオンにすると、スキャンしたデータに日付が設定されて、写真選択の際に日付による絞り込みや、表示順の変更ができます。

5. ◇をタップします。
   外部メモリーにフォトライブラリーの専用フォルダーが作成されて、スキャンしたデータが保存されます。

携帯電話の写真をフォトライブラリーに保存する

1. プリンターの電源を入れて、フォトライブラリーとして写真を保存する外部メモリーをセットします。

2. 操作パネルで［フォトライブラリー］を選択します。

3. ［写真を取り込む］-［赤外線から取り込み］の順に選択します。

4. 携帯電話やデジタルカメラの赤外線ポートを、プリンターの赤外線通信ポートに向けて（20cm 以内に近づけて）送信します。

   外部メモリーにフォトライブラリーの専用フォルダーが作成されて、赤外線で送信したデータが保存されます。

   参考
   - スリープモードでプリンターの画面が消えているときは、タッチパネルのいずれかの場所を押して、画面を表示させてから送信してください。
   - 直射日光が当たる場所や蛍光灯の直下などでは、正常に送信できないことがあります。
   - 画像の大きさによっては、送信後、印刷を開始するまでに時間がかかることがあります。

スマートデバイスの写真をフォトライブラリーに保存する

1. プリンターの電源を入れて、フォトライブラリーとして写真を保存する外部メモリーをセットします。
2. スマートデバイスでEpson Photo Libraryを起動します。
3. Epson Photo Libraryのホーム画面でプリンターのアイコンをタップし、使用するプリンターを選択します。
4. ［プリンターに写真を送る］をタップします。

   スマートデバイス内の写真が表示されます。
5. フォトライブラリーに保存したい写真を選択して、［次へ］をタップします。
6. 必要に応じて［送り先アルバム］を選択します。
7. ［コピー］をタップします。

フォトライブラリーの写真を見る

プリンターの画面でフォトライブラリーの写真を見る

1. フォトライブラリーに写真を保存した外部メモリーを、プリンターにセットします。
2. 操作パネルで［フォトライブラリー］を選択します。
3. ［写真の印刷］-［印刷］の順に選択します。
4. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら［OK］を選択します。

   参考
   写真選択画面で Menu を選択し、［写真選択メニュー］の［写真絞り込み］で撮影日などを指定すると、条件に合った写真が表示できます。

スマートデバイスでフォトライブラリーの写真を見る

1. プリンターの電源を入れて、フォトライブラリーに写真を保存した外部メモリーをセットします。

2. スマートデバイスでEpson Photo Libraryを起動します。

3. Epson Photo Libraryのホーム画面でプリンターのアイコンをタップし、使用するプリンターを選択します。

4. 用途に合った項目を選択します。
   - 日付別
     フォトライブラリー内の写真を撮影日順に表示します。
   - アルバム
     フォトライブラリー内にアルバムを作成した場合、アルバム別に写真を表示します。
   - お気に入り
     お気に入りに登録した写真を表示します。
   - 最近追加した写真
     最近、フォトライブラリーに追加した写真を表示します。
   - ゴミ箱
     ゴミ箱の中の写真を表示します。

よく見る写真を「お気に入り」に登録する

写真を「お気に入り」として登録しておくと、スマートデバイスやプリンターの操作パネルから閲覧、印刷するときに素早くアクセスできます。

1. プリンターの電源を入れて、フォトライブラリーに写真を保存した外部メモリーをセットします。

2. 操作パネルで［フォトライブラリー］を選択します。

3. ［お気に入り編集］を選択します。

4. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら［OK］を選択します。

5. 写真選択画面で写真を選択して、［お気に入り登録］を選択します。

フォトライブラリーの写真を整理する

不要な写真は、ゴミ箱に移動して非表示にできます。

1. プリンターの電源を入れて、フォトライブラリーに写真を保存した外部メモリーをセットします。

2. ホーム画面で［フォトライブラリー］をタップします。

3. ［フォトライブラリー整理］をタップします。

4. 写真の読み込み完了のメッセージが表示されたら［OK］をタップします。

5. 写真選択画面で写真を選択して、［ゴミ箱に入れる］をタップします。

6. ［はい］をタップします。

参考
- ゴミ箱に移動しただけでは、写真は完全に削除されていません。ゴミ箱に移動した写真を削除するには、ホーム画面から［フォトライブラリー］-［ゴミ箱］の順にタップし、写真を選択して［写真を削除する］を実行するか、Menu をタップして［全て削除］をタップしてください。
- ゴミ箱に移動した写真を元に戻すには、ホーム画面から［フォトライブラリー］-［ゴミ箱］の順にタップして写真を選択し、Menu をタップして［選択した写真をゴミ箱から戻す］をタップするか、［全てもとに戻す］をタップしてください。

外部メモリーのデータを共有する

プリンターにセットされたメモリーカードなどの外部メモリーに、コンピューターからアクセスしてデータを書き込んだり読み込んだりできます。

！重要
- メモリーカードは、書き込み可能な状態にしてからセットしてください。
- コンピューターからメモリーカードに画像データを保存したときは、プリンターの操作パネルの画像および枚数の表示は更新されません。更新する場合はメモリーカードをセットし直してください。
- USB接続とネットワーク接続されたコンピューターでプリンターにセットした外部メモリーを共有する場合、優先設定された接続方法のコンピューターからのみデータの書き込みができます。外部メモリーに書き込むときは、プリンターの操作パネルで［設定］-［ファイル共有設定］を選択し、優先する接続方法を選択してください。

参考 HDDが接続可能な機種で、2TBのHDDなど大容量の外部メモリーをファイル共有すると、コンピューターから認識するのに時間がかかることがあります。

Windows

［コンピューター］（または［マイコンピューター］）で対象の外部メモリーを選択します。外部メモリーのデータが表示されます。

参考 付属のソフトウェアディスクやWeb Installer を使わずにプリンターをネットワーク接続した場合は、プリンターのメモリーカードスロットや外部機器接続用USBポートをネットワークドライブとして割り当てます。［ファイル名を指定して実行］を起動し、［名前］に\\XXXXX（プリンター名）または\\XXX.XXX.XXX.XXX（プリンターのIPアドレス）を入力します。表示されたデバイスアイコンを右クリックしてネットワークドライブの割り当てをしてください。割り当てたネットワークドライブは、［コンピューター］（または［マイコンピューター］）内に表示されます。

Mac OS

対象のデバイスアイコンを選択します。外部メモリーのデータが表示されます。

参考
- 外部メモリーを取り出すときは、デバイスアイコンをゴミ箱にドラッグ＆ドロップします。これをせずに取り出すと、別の外部メモリーをセットしたときに、共有ドライブの内容が正常に表示されないことがあります。
- 外部メモリーにネットワーク経由で接続するときは、デスクトップのメニューから［移動］-［サーバへ接続］・・・の順に選択します。［サーバアドレス］欄にcifs://XXXXXXまたは smb://XXXXXX（「XXXXXX」はプリンター名）を入力して［接続］をクリックします。

関連情報

➡「外部メモリーの仕様」371ページ

携帯電話の写真を外部メモリーに保存する

1. プリンターにメモリーカードまたはUSB接続機器などの外部メモリーをセットします。
2. 操作パネルで［いろいろ印刷］をタップします。
3. ［赤外線印刷/保存］-［保存］の順にタップします。
4. 携帯電話やデジタルカメラの赤外線ポートを、プリンターの赤外線通信ポートに向けて（20cm以内に近づけて）送信します。

参考
- 保存できるデータはJPEG形式だけです。
- スリープモードでプリンターの画面が消えているときは、タッチパネルのいずれかの場所を押して、画面を表示させてから送信してください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の直下などでは、正常に送信できないことがあります。
- 赤外線による転送容量に制限がある携帯電話やデジタルカメラでは、高画質での保存ができないことがあります。
- 画像の大きさによっては、送信してから保存までに時間がかかることがあります。
- 画像は「EPLIB」の撮影日のフォルダー内に保存されます。画像に撮影日が設定されていない場合は、「none」フォルダー内に保存されます。

プリンターのお手入れ

消耗品の状態を確認する 202

給紙不良を改善する 203

印刷やコピー、スキャンの品質を改善する 205

プリンターの汚れを拭き取る 215

省電力設定をする 215

ソフトウェアを個別にインストールまたはアンインストールする 216

プリンターの輸送と保管 222

消耗品の状態を確認する

操作パネルまたはコンピューターからインク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

参考 インクが少なくなっても、交換の案内が表示されるまで印刷できます。

消耗品の状態を確認する(操作パネル)

ホーム画面で を選択します。

関連情報

➡「インクカートリッジの交換が必要になった」272ページ

消耗品の状態を確認する（Windows）

1. プリンタードライバーの画面を表示します。

2. ［ユーティリティー］タブの［EPSON プリンターウィンドウ!3］をクリックします。

   参考 ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、［ユーティリティー］タブの［ドライバーの動作設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。

関連情報

➡「コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Windowsプリンタードライバー）」348ページ
➡「インクカートリッジの交換が必要になった」272ページ

消耗品の状態を確認する（Mac OS）

1. アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

2. ［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

3. ［EPSONプリンターウィンドウ］をクリックします。

関連情報

➡「インクカートリッジの交換が必要になった」272ページ

給紙不良を改善する

用紙トレイから用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

2. 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外します。

3. USBケーブルを取り外して、メモリーカードやUSB接続機器を取り出します。

4. 用紙トレイを引き抜きます。

5. 操作パネルの⏻ボタン側を上に向けて、プリンターを立てます。

⚠注意　プリンターを立てるときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

6. 水で濡らし、固く絞って水気を切った布で、ローラーを回転させながら拭きます。

7. プリンターを元に戻して、用紙トレイを差し込みます。

!重要	プリンターは長時間立てたままにしないでください。

8. 電源コードを接続します。

印刷やコピー、スキャンの品質を改善する

プリンターの状態を確認する

きれいに印刷できないときは、用紙トレイにA4普通紙をセットし、ホーム画面から［プリンターのお手入れ］-［お手入れチェックシート］を印刷してください。プリンターの状態に応じて、シートに記載の対処法を実行してください。

お手入れチェックシート
いつもエプソンプリンターをご利用いただき、ありがとうございます。
このシートはプリンターのお手入れの目安を確認するものです。以下を確認してください。

チェック1

C Y LC BK M LM

全ての線が印刷されているときは、チェック2に進んでください。
部分的に印刷されていないときは目詰まりしているため、チェック2の結果が正しく印刷されません。
ホーム画面から［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドのクリーニング］をお試しください。
その後、再度このシートを印刷してください。

チェック2
①

画像例
○ ×

○の画像例のように、全ての画像に縦スジがないときは②を確認してください。
×の画像例のように、いずれかの画像に縦スジがあるときは、ホーム画面から
［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドの位置調整］-［印刷のぼやけ改善］をお試しください。

②

画像例
○ × ×

○の画像例のように、隙間や重なりがないときは調整不要です。
×の画像例のように、隙間や重なりがあるときは、ホーム画面から
［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドの位置調整］-［横スジの改善］をお試しください。

チェック終了

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。また、目詰まりがひどいときには白紙で印刷されることもあります。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。

!重要

- ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、スキャナーユニットを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- ヘッドクリーニングはインクを消費するため、必要以上に行わないでください。
- インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。
- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に2回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。⏻ボタンで電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、強力クリーニングを実行してください。
- プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源が入ったまま電源プラグを抜かないでください。

参考 黒インクが目詰まりしてきれいに印刷できないときは、Windowsで以下の設定を変更すると今すぐカラーインクだけで黒を表現して印刷できます。
プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで、［ドライバーの動作設定］をクリックします。［カラーインクで黒を表現する］をチェックすると、［用紙種類］が［普通紙］、［郵便ハガキ］、［ハガキ宛名面］、［封筒］のときに、［標準］の印刷品質で印刷できます。この機能を使用しても目詰まりは解消されません。目詰まりを解消するには、エプソンの修理窓口に修理を依頼することをお勧めします。

関連情報

➡ 「強力クリーニングをする」208ページ

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする（操作パネル）

1. プリンターにA4サイズの普通紙を2枚以上セットします。
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ
2. ホーム画面で［プリンターのお手入れ］を選択します。
3. ［プリントヘッドのノズルチェック］を選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。
5. 印刷したパターンを見て、ノズルに目詰まりがあるかないかを確認します。

- 「A) なし」と同じ：

  全ての線が印刷されているので、目詰まりしていません。を選択してください。以降の手順は必要ありません。

- 「B) あり（ヘッドクリーニング必要）」に近い：
  いくつかのノズルが目詰まりしています。を選択して、次の画面で［クリーニング］を選択してください。
- 「C) あり（強力クリーニング必要）」以下：
  ほとんどの線が欠ける、または大部分が印刷されていない場合は、ほとんどのノズルが目詰まりしています。
  を選択して、次の画面で［強力クリーニング］を選択してください。

6. 画面の指示に従ってヘッドクリーニングまたは強力クリーニングを実行します。

7. クリーニングが終わったら再度ノズルチェックパターンが印刷されます。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

> **！重要** ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に2回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。⏻ボタンで電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善しないときは、強力クリーニングを実行してください。

関連情報

➡「強力クリーニングをする（操作パネル）」208ページ

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする（Windows）

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ

2. プリンタードライバーの画面を表示します。

3. ［ユーティリティー］タブの［プリントヘッドのノズルチェック］をクリックします。

4. 画面の指示に従って操作します。

> **！重要** ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に2回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。⏻ボタンで電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善しないときは、強力クリーニングを実行してください。

関連情報

➡「コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Windowsプリンタードライバー）」348ページ
➡「強力クリーニングをする（Windows）」209ページ

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする（Mac OS）

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ

2. アップルメニューの［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

3. ［オプションとサプライ］ - ［ユーティリティ］ - ［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

4. ［プリントヘッドのノズルチェック］をクリックします。

5. 画面の指示に従って操作します。

> **！重要** ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に2回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。⏻ボタンで電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善しないときは、強力クリーニングを実行してください。

関連情報

➡ 「強力クリーニングをする(Mac OS)」209ページ

強力クリーニングをする

強力クリーニングを実行すると、以下の場合の品質が改善することがあります。

- ほとんどのノズルが目詰まりしている
- プリントヘッドのクリーニングを2回実施した後、印刷しない状態で6時間以上放置しても目詰まりが解消されない

> **！重要** 強力クリーニングは、通常のクリーニングより多くのインクを消費します。

強力クリーニングをする（操作パネル）

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
「下トレイに用紙をセットする」39ページ

2. ホーム画面で［プリンターのお手入れ］を選択します。

3. ［強力クリーニング］を選択します。

4. クリーニングが終わったら再度ノズルチェックパターンが印刷されます。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されたか確認してください。

> **！重要** 強力クリーニングを実行しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックパターンを印刷します。印刷されたパターンの状態に応じて再度クリーニングまたは強力クリーニングを実行してください。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

関連情報

➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする（操作パネル）」206ページ

強力クリーニングをする（Windows）

1. プリンタードライバーの画面を表示します。

2. ［ユーティリティー］タブの［プリントヘッドのクリーニング］をクリックします。

3. ［強力クリーニング］を選択します。

4. 画面の指示に従って操作します。

> **！重要** 強力クリーニングを実行しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックパターンを印刷します。印刷されたパターンの状態に応じて再度クリーニングまたは強力クリーニングを実行してください。それでも改善さないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

関連情報

➡「コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Windowsプリンタードライバー）」348ページ
➡「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする（Windows）」207ページ

強力クリーニングをする(Mac OS)

1. アップルメニューの［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

2. ［オプションとサプライ］ - ［ユーティリティ］ - ［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

3. ［プリントヘッドのクリーニング］をクリックします。

4. ［強力クリーニング］を選択します。

5. 画面の指示に従って操作します。

> **！重要** 強力クリーニングを実行しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックパターンを印刷します。印刷されたパターンの状態に応じて再度クリーニングまたは強力クリーニングを実行してください。それでも改善さないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。

関連情報

➡「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする（Mac OS）」207ページ

ノズルの目詰まりを防ぐ

プリンターの電源を切るときは、必ず電源ボタンを使用します。
電源コードを抜くときは、必ず電源ランプが消灯していることを確認してから抜いてください。
インクは乾燥します。油性ペンなどのペン先にキャップをして乾燥を防ぐように、プリンターにもプリントヘッドにキャップをしてインクの乾燥を防ぐ機能があります。

しかし、プリンターの動作中に電源プラグをコンセントから抜いたときや停電になったときは、プリントヘッドが正しくキャップされません。このまま放置すると、プリントヘッドが乾燥してノズル（インクの吐出口）が詰まる原因になります。
このような状況になった場合は、できるだけ速やかに電源を入れてからボタンで切り直してください。これにより、プリントヘッドが正しくキャップされます。

プリントヘッドの位置を調整する

印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、プリントヘッドの位置を調整してください。

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
   「下トレイに用紙をセットする」39ページ

2. ホーム画面で［プリンターのお手入れ］ を選択します。

3. ［プリントヘッドの位置調整］を選択します。

4. 調整項目を選択します。
   - 印刷のぼやけ改善：印刷結果がぼやけているときや、縦線がガタついて見えるようなときに選択します。
   - 横スジの改善： 一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに選択します。

5. 画面の指示に従って調整パターンを印刷し、最適なパターンの番号を選択します。
   - 印刷のぼやけ改善: それぞれのグループで最も縦スジのないパターンの番号を－ ＋で選択します。

   - 横スジの改善: それぞれのグループで隙間や重なりのより少ないパターンの番号を－ ＋で選択します。

用紙経路の汚れを拭き取る

印刷物に汚れやこすれがあるときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。クリーニングシートは使用できません。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. ホーム画面で［プリンターのお手入れ］を選択します。
2. ［用紙経路のクリーニング］を選択します。
3. 画面の指示に従って用紙経路をクリーニングします。
4. 用紙に汚れがなくなるまで、この作業を繰り返してください。
   数回実行しても用紙が汚れる場合は、次の手順に進みます。
5. ⏻ を押してプリンターの電源を切ります。
6. 電源プラグをコンセントから抜いて電源コードを取り外します。
7. 操作パネルを水平まで開きます。

8. 排紙トレイを引き出します。

9. 水で濡らし、固く絞って水気を切った布で、2つのローラー（白）それぞれを、回転させながら拭きます。

10. 電源コードを接続します。

原稿台の汚れを拭き取る

印刷物に汚れがあるときや、スキャンしたデータにムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

！重要 アルコールやシンナーなどでプリンターを拭かないでください。プリンターを損傷するおそれがあります。

1. 原稿カバーを開けます。

2. 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きします。

！重要
- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。
- ガラス面を強く押さないでください。
- ガラス面をこすったり、傷を付けたりしないようにご注意ください。傷が付くとスキャン品質が低下するおそれがあります。

半透明フィルムの汚れを拭き取る

プリントヘッドの位置調整や用紙経路のクリーニングを実行しても印刷結果が改善されない場合は、プリンター内部の半透明フィルムが汚れている可能性があります。
作業に必要なもの：

- 綿棒（数本）
- 水で薄めた中性洗剤（コップ1/4杯の水道水に中性洗剤2～3滴程度）
- 懐中電灯（汚れを確認するため）

！重要 水で薄めた中性洗剤以外のクリーニング溶液は使用しないでください。

1. ⏻ を押してプリンターの電源を切ります。

2. スキャナーユニットを開けます。

3. 半透明フィルム（A）に汚れが付いていないか確認します。光を当てると見やすくなります。
汚れ（指紋、潤滑油など）が付着している場合は次の手順に進みます。

A：半透明フィルム
B：レール部

！重要 レール部（B）に触れないように注意してください。印刷できなくなることがあります。潤滑油が付いていますが、構造上必要なので拭き取らないでください。

4. 水で薄めた中性洗剤を垂れない程度に綿棒に付けて、汚れている箇所を拭きます。

！重要 汚れは優しく拭き取ってください。綿棒を強く押し付けると、フィルムの固定バネが外れて、プリンターが故障することがあります。

5. 綿棒を取り換えて、から拭きをします。

！重要 繊維が残らないようにしてください。

参考 汚れを広げないように、こまめに綿棒を交換してください。

6. 汚れが落ちるまで綿棒を換えながら手順4、5を繰り返します。

7. 汚れが落ちたことを目視確認します。

プリンターの汚れを拭き取る

プリンターの外装ケースの汚れやホコリが気になるときは、プリンターの電源を切って電源コードを抜き、柔らかくてきれいな布を水に浸し固く絞ってから拭いてください。汚れが落ちないときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸して、固く絞ってから拭いてみてください。

!重要

- プリンターのメカ部や電気部品に湿気が付かないよう注意してください。プリンターが故障するおそれがあります。
- シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発性薬品を使ってプリンターを拭かないでください。
- プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルムには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

省電力設定をする

プリンターが動作していない状態が続いたときに、指定した時間でスリープ（省電力）モードに移行するように設定できます。また、電源を切るように設定もできます。

1. ホーム画面で［設定］を選択します。

2. ［基本設定］を選択します。

3. ［自動電源オフ設定］ または ［スリープ移行時間設定］を選択します。

4. 設定値を選択します。

ソフトウェアを個別にインストールまたはアンインストールする

ネットワークに接続されているコンピューターでWeb上の最新版をインストールします。管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアを個別にインストールする

参考 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。

2. EPSON Software Updaterを起動します。
   画面はWindowsでの一例です。

3. Windowsの場合は、お使いのプリンターを選択し、をクリックして最新のソフトウェアの有無を調べます。

4. インストールや更新が必要なソフトウェアにチェックを入れて、画面右下のインストールをクリックします。

> **重要** 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

参考 最新版のソフトウェアはエプソンのウェブサイトからもダウンロードできます。
www.epson.jp/support/

関連情報

- 「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア (EPSON Software Updater)」358ページ
- 「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」219ページ

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）

エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。
［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］-［デバイスとプリンターの表示］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）の順に選択して、以下の方法でプリントサーバーのプロパティ画面を表示します。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7
  プリンターアイコンをクリックして、画面上部の［プリントサーバープロパティ］をクリックします。
- Windows Vista
  ［プリンタ］フォルダー上で右クリックして、［管理者として実行］-［サーバーのプロパティ］の順にクリックします。
- Windows XP
  ［ファイル］メニューから［サーバーのプロパティ］を選択します。

［ドライバー］タブをクリックします。お使いのプリンター名が一覧に表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。

関連情報

➡ 「ソフトウェアを個別にインストールする」216ページ

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）

エプソン純正プリンタードライバーがコンピューターにインストールされているか、以下の方法で確認できます。
アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］をクリックして［オプション］タブと［ユーティリティー］タブが表示された場合、エプソン純正プリンタードライバーがインストールされています。

関連情報

➡ 「ソフトウェアを個別にインストールする」216ページ

プリンターを追加する（Mac OSのみ）

1. アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択します。

2. ［+］をクリックして、［プリンタまたはスキャナを追加］を選択します。

3. 表示された画面でお使いのプリンターを選択して、さらに［ドライバ］からお使いのプリンターを選択します。

4. ［追加］をクリックします。

参考 プリンター名がリストに表示されないときは、コンピューターとプリンターの接続状態が正しいか、プリンターの電源が入っているかを確認してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。

3. ［コントロールパネル］を表示させます。
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックし、［Windows システムツール］-［コントロールパネル］を選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     ［デスクトップ］-［設定］-［コントロールパネル］の順に選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP
     スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］を選択します。

4. ［プログラムのアンインストール］（または［プログラムの追加と削除］）を表示します。
   - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista
     ［プログラム］の［プログラムのアンインストール］を選択します。
   - Windows XP
     ［プログラムの追加と削除］をクリックします。

5. 削除するソフトウェアを選択します

印刷ジョブが残っていると、プリンタードライバーをアンインストールできません。印刷ジョブを削除するか、印刷が終わるのを待ってからアンインストールをしてください。

6. ソフトウェアをアンインストールします。

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista
  ［アンインストールと変更］または［アンインストール］をクリックします。
- Windows XP
  ［変更と削除］または［削除］をクリックします。

参考 ［ユーザーアカウント制御画面］が表示されたら、［続行］をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。

一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。

2. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

3. プリンタードライバーを削除するときは、アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。

4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了します。

5. ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Uninstaller］の順に選択します。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、［アンインストール］をクリックします。

！重要 Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはUninstallerでは削除できません。［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ＆ドロップしてください。

関連情報

➡「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア (EPSON Software Updater)」358ページ

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。

2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

> **！重要** 更新中は、コンピューターやプリンターの電源を切らないでください。プリンターが故障するおそれがあります。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。
www.epson.jp/support/

関連情報

➡ 「ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア (EPSON Software Updater)」358ページ

操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する

プリンターがインターネットに接続されていると、操作パネルでプリンターのファームウェアが更新できます。ファームウェアを更新すると、プリンターの性能が向上したり、新機能が追加されたりします。新しいファームウェアがあるかどうかを定期的に確認して、ある場合には通知するようにも設定できます。

1. ホーム画面で［設定］を選択します。

2. ［ファームウェアのアップデート］-［アップデート］の順に選択します。

   参考 新しいファームウェアがあるかどうか定期的に確認したいときは、［定期通知設定］を有効にします。

3. 画面の指示を確認して［確認開始］を選択します。

4. 画面の指示を確認して［開始］を選択します。
   新しいファームウェアが見つかったときにファームウェアが更新されます。更新が始まると中断できません。

！重要

- 更新中はプリンターの電源を切ったり、電源プラグをコンセントから抜いたりしないでください。プリンターが故障するおそれがあります。
- ファームウェアの更新に失敗すると、次回電源を入れたときに「Recovery Mode」（リカバリーモード）と表示され、プリンターが動かなくなります。コンピューターでファームウェアの更新をし直してください。
  リカバリーモードになるとネットワーク接続での更新ができないため、以下の手順で作業してください。
  1.エプソンのウェブサイトからファームウェアをダウンロードする
  2.コンピューターとプリンターをUSBケーブルで接続する
  3.ファームウェアを更新する
  www.epson.jp/support/
  詳しくはダウンロードページの「ファームウェアのアップデート方法」をご覧ください。

プリンターの輸送と保管

プリンターを保管するときや、引っ越しや修理のために輸送するときは以下の手順で梱包します。

⚠注意　スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

！重要

- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。

- インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。

1. ⏻ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

2. 電源ランプの消灯を確認して、電源プラグをコンセントから抜きます。

   ！重要　電源プラグは電源ランプの消灯時に抜いてください。プリントヘッドがホームポジション（待機位置）に戻らず、乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。

3. 電源コードやUSBケーブルなどのケーブル類を取り外します。

4. メモリーカード、USB接続機器がセットされていないことを確認します。

5. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。

6. 原稿がないことを確認します。

7. 原稿カバーを閉めた状態でスキャナーユニットを開け、インクカートリッジが動かないように、購入時に付いていた保護材を載せて、市販のテープなどで固定します。

8. スキャナーユニットを閉めます。

9. 以下のように梱包できる状態にします。

10. 保護材を取り付けた後、箱に入れます。

輸送後や保管後はインクカートリッジ挿入部を固定したテープを剥がしてお使いください。印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングや位置の調整をしてください。

関連情報

➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」205ページ
➡ 「プリントヘッドの位置を調整する」210ページ

困ったときは

うまく動かない 225

プリンター画面にメッセージが表示された 264

用紙が詰まった 267

インクカートリッジの交換が必要になった 272

メンテナンスボックスの交換が必要になった 281

きれいに印刷、コピー、スキャンできない 286

どうしても解決できないときは 307

うまく動かない

電源が入らない、切れない

電源が入らない

以下の原因が考えられます。

電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていません。

対処方法

電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

⏻ ボタンを押している時間が不十分です。

対処方法

⏻ ボタンを少し長めに押してください。

プリンターが動作中です。

対処方法

電源ランプが消灯したのを確認してから、電源を入れてください。

自動で電源が入らない

自動電源オン設定が機能していません。

対処方法

- ［設定］-［基本設定］の順に選択して、［自動電源オン設定］を有効にしてください。
- USB接続の場合は、プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかり差し込んでください。
- ネットワーク接続の場合は、プリンターのホーム画面でネットワーク接続されていることを確認してください。

➡ 「ネットワークアイコンの見方」25ページ

電源が切れない

⏻ ボタンを押している時間が不十分です。

対処方法

⏻ ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、⏻ ボタンで切ってください。

電源が切れるのに時間がかかっています。

対処方法

自動電源オン設定が有効の場合、電源が切れるまでの時間が長くなります。詳細は関連情報をご覧ください。

➡ 「自動電源オン設定：」360ページ

正しく給紙ができない

給紙ができない

以下の原因が考えられます。

プリンターの設置場所に問題があります。

対処方法

プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。

➡ 「動作時と保管時の環境仕様」373ページ

印刷できない用紙を使用しています。

対処方法

本製品で印刷できる用紙を使用してください。

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ
➡ 「印刷できない用紙」345ページ

用紙の取り扱いに問題があります。

対処方法

用紙取り扱い上のご注意に従ってください。

➡ 「用紙取り扱い上のご注意」32ページ

用紙のセット枚数が多過ぎます。

対処方法

セット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

プリンターに登録した用紙情報が間違っています。

対処方法

プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。

➡ 「用紙サイズと種類の登録」34ページ

給紙ローラーに紙粉が付いて、用紙が滑って給紙できません。

対処方法

給紙ローラーをクリーニングしてください。

➡ 「給紙不良を改善する」203ページ

解決しないとき

対処方法

上トレイから給紙できないときは、下トレイからの給紙をお試しください。

斜めに給紙される

以下の原因が考えられます。

プリンターの設置場所に問題があります。

対処方法

プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。

➡ 「動作時と保管時の環境仕様」373ページ

印刷できない用紙を使用しています。

対処方法

本製品で印刷できる用紙を使用してください。

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ
➡ 「印刷できない用紙」345ページ

用紙の取り扱いに問題があります。

対処方法

用紙取り扱い上のご注意に従ってください。

➡ 「用紙取り扱い上のご注意」32ページ

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「上トレイに用紙をセットする」36ページ
➡ 「下トレイに用紙をセットする」39ページ
➡ 「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

用紙のセット枚数が多過ぎます。

対処方法

セット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

プリンターに登録した用紙情報が間違っています。

対処方法

プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。

➡ 「用紙サイズと種類の登録」34ページ

給紙ローラーに紙粉が付いて、用紙が滑って給紙できません。

対処方法

給紙ローラーをクリーニングしてください。

➡ 「給紙不良を改善する」203ページ

重なって給紙される

以下の原因が考えられます。

プリンターの設置場所に問題があります。

対処方法

プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。

➡ 「動作時と保管時の環境仕様」373ページ

印刷できない用紙を使用しています。

対処方法

本製品で印刷できる用紙を使用してください。

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ
➡ 「印刷できない用紙」345ページ

用紙の取り扱いに問題があります。

対処方法

用紙取り扱い上のご注意に従ってください。

➡ 「用紙取り扱い上のご注意」32ページ

用紙が湿っています。

対処方法

新しい用紙をセットしてください。

静電気で用紙がくっついています。

対処方法

用紙をさばいてからセットし直してください。それでも重なって給紙される場合は、用紙を1枚ずつセットしてください。

用紙のセット枚数が多過ぎます。

対処方法

セット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの三角マークが示す線を越えてセットしないでください。

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

プリンターに登録した用紙情報が間違っています。

対処方法

プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。

➡ 「用紙サイズと種類の登録」34ページ

給紙ローラーに紙粉が付いて、用紙が滑って給紙できません。

対処方法

給紙ローラーをクリーニングしてください。

➡ 「給紙不良を改善する」203ページ

手動両面印刷で片面印刷済みの用紙だけがまとまって給紙されています。

対処方法

給紙装置内にセットしてある用紙を取り除いてから、 片面印刷済みの用紙をセットしてください。

手差し給紙から白紙で排紙される

手差し給紙の準備前に用紙をセットしました。

対処方法

印刷データを送信して、操作パネルに用紙セットのメッセージが表示されてから、用紙をセットしてください。

➡ 「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

ディスクトレイをセットしても排出されてしまう

ディスクが正しくセットされていません。

対処方法

ディスクをセットし直してください。

➡ 「写真をディスクレーベルに印刷する」82ページ
➡ 「ディスクレーベルにコピーしよう」170ページ

メッセージ表示前にディスクをセットしました。

対処方法

ディスク挿入のメッセージが表示されるまでは、ディスクをセットしないでください。表示前にセットすると、エラーになってディスクトレイが排出されます。

印刷できない

Windowsから印刷できない

コンピューターとプリンターを接続できているか確認してください。
接続している場合としていない場合で原因と対処方法が異なります。

接続状態を確認する

Epson 接続診断ツールを使って、コンピューターとプリンターの接続状態を確認してください。診断内容によっては、このツールで解決できる場合があります。

1. デスクトップの［Epson 接続診断ツール］アイコンをダブルクリックします。

   Epson 接続診断ツールが起動します。
   デスクトップにアイコンがない場合は、以下の方法で起動してください。

   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［Epson Software］ - ［Epson 接続診断ツール］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］ - ［Epson Software］ - ［Epson 接続診断ツール］の順に選択します。

2. 画面の指示に従って診断します。

   参考　プリンター名が表示されないときは、エプソン純正プリンタードライバーをインストールしてください。
   「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」217ページ

問題が見つかったら、対応する解決方法に従って操作します。
解決できなかった場合は、状態に合わせて以下を確認してください。

- ネットワーク接続でプリンターが認識されていない
  「ネットワークに接続できない」231ページ
- USB接続でプリンターが認識されていない
  「USB接続できない（Windows）」233ページ
- プリンターは認識されているが印刷できない
  「接続できているのに印刷できない（Windows）」234ページ

ネットワークに接続できない

以下の原因が考えられます。

無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。

機器と無線LANルーターが離れていて電波が届いていません。

対処方法

コンピューターまたはスマートデバイスとプリンターを無線LANルーターの近くに移動して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。

無線LANルーターを交換した場合、設定が新しいルーターに合っていません。

対処方法

新しい無線LANルーターに合うように、接続設定をやり直してください。

➡ 「無線LANルーターを交換したとき」311ページ

接続しているSSIDがコンピューターやスマートデバイスとプリンターで異なっています。

対処方法

複数の無線LANルーターを使用している場合や、1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーターの場合、コンピューターやスマートデバイスが接続しているSSIDとプリンターが接続しているSSIDが異なっていると接続できません。
コンピューターやスマートデバイスを同じSSIDに接続してください。

無線LANルーターのプライバシーセパレーター機能が有効になっています。

対処方法

多くの無線LANルーター（アクセスポイント）やモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

IPアドレスが正しく割り当てられていません。

対処方法

IPアドレスが「169.254.XXX.XXX」、サブネットマスクが「255.255.0.0」の場合は、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。
プリンターの操作パネルで、［設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［詳細設定］の順に選択して、プリンターに割り当てられているIPアドレスとサブネットマスクを確認してください。
無線LANルーターの電源を入れ直すか、プリンターのネットワークを再設定してください。

➡ 「ネットワークを再設定する方法」311ページ

コンピューターのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

コンピューターからウェブサイトを閲覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。
コンピューターのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

IEEE802.3az（省電力イーサーネット）に対応した機器を使って有線LAN接続しています。

対処方法

IEEE802.3az（Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット）に対応した機器を使って有線LAN接続する場合、一部のハブやルーターを使用したときに以下の現象が発生することがあります。

- 接続したりしなかったりして不安定になる
- 接続できなくなる
- 通信速度が遅くなる

以下の手順で、コンピューターとプリンターのIEEE802.3azを無効にして接続してください。

1. コンピューターとプリンターそれぞれにつながっているLANケーブルを外します。
2. コンピューターのIEEE802.3azが有効になっている場合は、無効にします。
   詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
3. LANケーブルでコンピューターとプリンターを直接接続します。
4. プリンターで、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
   「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」330ページ
5. ネットワーク接続診断レポートで、プリンターのIPアドレスを確認します。
6. コンピューターで、Web Configを起動します。
   Webブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力してください。
   「WebブラウザーからWeb Configを起動する」357ページ
7. 画面右上のリストで、［詳細設定］を選択します。
8. ［ネットワーク設定］-［有線LAN］の順に選択します。
9. ［IEEE 802.3az］で［オフ］を選択します。
10. ［次へ］をクリックします。
11. ［設定］をクリックします。
12. コンピューターとプリンターにつながっているLANケーブルを外します。
13. 手順2でコンピューターのIEEE802.3azを無効にした場合は、有効にします。
14. 手順1で外したLANケーブルをコンピューターとプリンターにつなぎます。

上記の手順をしてもこの現象が発生する場合は、プリンター以外の機器が原因となっている可能性があります。

USB接続できない（Windows）

以下の原因が考えられます。

USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。

USBハブに問題があります。

対処方法

USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

USBケーブルか差し込み口に問題があります。

対処方法

USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

接続できているのに印刷できない（Windows）

以下の原因が考えられます。

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされていません。

対処方法

エプソン純正プリンタードライバー（EPSON XXXXX）がインストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。
ハガキに印刷するには、エプソン純正プリンタードライバーのインストールが必要です。

➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」217ページ
➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）」218ページ

ソフトウェアやデータに問題があります。

対処方法

- データサイズが大きい画像を印刷しようとすると、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。
- 全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

➡「ソフトウェアを個別にインストールまたはアンインストールする」216ページ

プリンターの状態に問題があります。

対処方法

プリンタードライバーで［ユーティリティー］タブの［EPSON プリンターウィンドウ!3］をクリックしてプリンターの状態を確認してください。［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、［ユーティリティー］タブの［ドライバーの動作設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］にチェックを入れて有効にします。

印刷待ちのジョブが残っています。

対処方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［印刷待ち状態表示］をクリックします。不要な印刷データが残っている場合は、［プリンター］メニューで［すべてのドキュメントの取り消し］を選択してください。

プリンターが一時停止やオフラインになっています。

対処方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［印刷待ち状態表示］をクリックします。
［プリンター］メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。

通常使うプリンターに設定されていません。

対処方法

［コントロールパネル］-［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）でお使いになるプリンターアイコンを右クリックして［通常使うプリンターに設定］をクリックします。

参考　複数プリンターアイコンがある場合は、以下を参考にして選んでください。

例）
USB ケーブルで接続：EPSON XXXX Series
ネットワークで接続：EPSON XXXX Series（ネットワーク）
何度もプリンタードライバーをインストールするとプリンタードライバーのコピーが作成されることがあります。「EPSON XXXX Series（コピー1）」などのコピーができてしまっている場合は、コピーされたドライバーのアイコン上で右クリックし、［デバイスの削除］をクリックしてください。

正しいポートが選択されていません。

対処方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［印刷待ち状態表示］をクリックします。
［プリンター］メニューの［プロパティ］-［ポート］で、以下の正しいポートを選択してください。
USB接続：［USBXXX］、ネットワーク接続：［EpsonNet Print Port］

ネットワーク接続のプリンターから突然印刷できなくなった

以下の原因が考えられます。

ネットワーク環境が変更されています。

対処方法

無線LANルーター（アクセスポイント）やプロバイダーなど、ネットワーク環境を変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。

➡ 「ネットワークを再設定する方法」311ページ

無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。

プリンターがネットワークに接続していません。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［ネットワーク設定］-［接続診断］の順に選択してネットワーク接続診断レポートを印刷します。ネットワーク接続診断レポートの結果が失敗だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。

➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」330ページ

コンピューターのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

コンピューターからウェブサイトを閲覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。
コンピューターのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

印刷待ちのジョブが残っています。

対処方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［印刷待ち状態表示］をクリックします。不要な印刷データが残っている場合は、［プリンター］メニューで［すべてのドキュメントの取り消し］を選択してください。

プリンターが一時停止やオフラインになっています。

対処方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［印刷待ち状態表示］をクリックします。
［プリンター］メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。

通常使うプリンターに設定されていません。

対処方法

［コントロールパネル］-［デバイスとプリンター］（または［プリンタ］、［プリンタとFAX］）でお使いになるプリンターアイコンを右クリックして［通常使うプリンターに設定］をクリックします。

参考　複数プリンターアイコンがある場合は、以下を参考にして選んでください。

例）
USB ケーブルで接続：EPSON XXXX Series
ネットワークで接続：EPSON XXXX Series（ネットワーク）
何度もプリンタードライバーをインストールするとプリンタードライバーのコピーが作成されることがあります。「EPSON XXXX Series（コピー1）」などのコピーができてしまっている場合は、コピーされたドライバーのアイコン上で右クリックし、［デバイスの削除］をクリックしてください。

正しいポートが選択されていません。

対処方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［印刷待ち状態表示］をクリックします。
［プリンター］メニューの［プロパティ］-［ポート］で、以下の正しいポートを選択してください。
USB接続：［USBXXX］、ネットワーク接続：［EpsonNet Print Port］

全ての対処方法を試しても解決しないとき

対処方法

全ての対処方法を試してもうまくいかない場合は 、セキュリティーソフトなどの影響が考えられます 。エプソンのウェブサイトでFAQをご覧ください。
http://www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

Mac OSから印刷できない

コンピューターとプリンターを接続できているか確認してください。
接続している場合としていない場合で原因と対処方法が異なります。

接続状態を確認する

EPSONプリンターウィンドウを使って、コンピューターとプリンターの接続状態を確認してください。

1. アップルメニューの［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

2. ［オプションとサプライ］ - ［ユーティリティ］ - ［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

3. ［EPSONプリンターウィンドウ］をクリックします。

インク残量が表示されていればコンピューターとプリンターは接続しています。
接続できていない場合は、以下を確認してください。

- ネットワーク接続でプリンターが認識されていない
  「ネットワークに接続できない」239ページ
- USB接続でプリンターが認識されていない
  「USB接続できない（Mac OS）」242ページ

接続できている場合は、以下を確認してください。

- プリンターは認識されているが印刷できない
  「接続できているのに印刷できない（Mac OS）」243ページ

ネットワークに接続できない

以下の原因が考えられます。

無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。

機器と無線LANルーターが離れていて電波が届いていません。

対処方法

コンピューターまたはスマートデバイスとプリンターを無線LANルーターの近くに移動して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。

無線LANルーターを交換した場合、設定が新しいルーターに合っていません。

対処方法

新しい無線LANルーターに合うように、接続設定をやり直してください。

➡ 「無線LANルーターを交換したとき」311ページ

接続しているSSIDがコンピューターやスマートデバイスとプリンターで異なっています。

対処方法

複数の無線LANルーターを使用している場合や、1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーターの場合、コンピューターやスマートデバイスが接続しているSSIDとプリンターが接続しているSSIDが異なっていると接続できません。
コンピューターやスマートデバイスを同じSSIDに接続してください。

無線LANルーターのプライバシーセパレーター機能が有効になっています。

対処方法

多くの無線LANルーター（アクセスポイント）やモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

IPアドレスが正しく割り当てられていません。

対処方法

IPアドレスが「169.254.XXX.XXX」、サブネットマスクが「255.255.0.0」の場合は、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。
プリンターの操作パネルで、［設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［詳細設定］の順に選択して、プリンターに割り当てられているIPアドレスとサブネットマスクを確認してください。
無線LANルーターの電源を入れ直すか、プリンターのネットワークを再設定してください。

➡ 「ネットワークを再設定する方法」311ページ

コンピューターのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

コンピューターからウェブサイトを閲覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。
コンピューターのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

USB 3.0ポートに接続している機器によって無線周波数干渉が起こっています。

対処方法

MacのUSB 3.0ポートに機器を接続して使用していると、無線周波数干渉が起こることがあります。無線LAN（Wi-Fi）に接続できない、または動作が不安定になる場合は以下をお試しください。

- USB 3.0ポートに接続している機器をコンピューターから離す
- 5 GHzのSSIDに接続する

接続するには、以下を参照してください。

➡ 「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」315ページ

IEEE802.3az（省電力イーサーネット）に対応した機器を使って有線LAN接続しています。

対処方法

IEEE802.3az（Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット）に対応した機器を使って有線LAN接続する場合、一部のハブやルーターを使用したときに以下の現象が発生することがあります。

- 接続したりしなかったりして不安定になる
- 接続できなくなる
- 通信速度が遅くなる

以下の手順で、コンピューターとプリンターのIEEE802.3azを無効にして接続してください。

1. コンピューターとプリンターそれぞれにつながっているLANケーブルを外します。
2. コンピューターのIEEE802.3azが有効になっている場合は、無効にします。
   詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
3. LANケーブルでコンピューターとプリンターを直接接続します。
4. プリンターで、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
   「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」330ページ
5. ネットワーク接続診断レポートで、プリンターのIPアドレスを確認します。
6. コンピューターで、Web Configを起動します。
   Webブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力してください。
   「WebブラウザーからWeb Configを起動する」357ページ
7. 画面右上のリストで、［詳細設定］を選択します。
8. ［ネットワーク設定］-［有線LAN］の順に選択します。
9. ［IEEE 802.3az］で［オフ］を選択します。
10. ［次へ］をクリックします。
11. ［設定］をクリックします。
12. コンピューターとプリンターにつながっているLANケーブルを外します。
13. 手順2でコンピューターのIEEE802.3azを無効にした場合は、有効にします。
14. 手順1で外したLANケーブルをコンピューターとプリンターにつなぎます。

上記の手順をしてもこの現象が発生する場合は、プリンター以外の機器が原因となっている可能性があります。

USB接続できない（Mac OS）

以下の原因が考えられます。

USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。

USBハブに問題があります。

対処方法

USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

USBケーブルか差し込み口に問題があります。

対処方法

USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

接続できているのに印刷できない（Mac OS）

以下の原因が考えられます。

エプソン純正プリンタードライバーがインストールされていません。

対処方法

エプソン純正プリンタードライバー（EPSON XXXXX）がインストールされていないと使用できる機能が限られるため、インストールすることをお勧めします。
ハガキに印刷するには、エプソン純正プリンタードライバーのインストールが必要です。

➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」217ページ
➡「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Mac OS）」218ページ

ソフトウェアやデータに問題があります。

対処方法

- データサイズが大きい画像を印刷しようとすると、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。
- 全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

➡「ソフトウェアを個別にインストールまたはアンインストールする」216ページ

プリンターの状態に問題があります。

対処方法

プリンターのステータスが［一時停止］になっていないか確認してください。
アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。［一時停止］になっているときは、［再開］をクリックしてください。

ネットワーク接続のプリンターから突然印刷できなくなった

以下の原因が考えられます。

ネットワーク環境が変更されています。

対処方法

無線LANルーター（アクセスポイント）やプロバイダーなど、ネットワーク環境を変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。

➡ 「ネットワークを再設定する方法」311ページ

無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。

プリンターがネットワークに接続していません。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［ネットワーク設定］-［接続診断］の順に選択してネットワーク接続診断レポートを印刷します。ネットワーク接続診断レポートの結果が失敗だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。

➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」330ページ

コンピューターのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

コンピューターからウェブサイトを閲覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。
コンピューターのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

全ての対処方法を試しても解決しないとき

対処方法

全ての対処方法を試してもうまくいかない場合は 、セキュリティーソフトなどの影響が考えられます 。エプソンのウェブサイトでFAQをご覧ください。
http://www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

スマートデバイスから印刷できない

スマートデバイスとプリンターを接続できているか確認してください。
接続している場合としていない場合で原因と対処方法が異なります。

接続状態を確認する

Epson iPrintを使って、スマートデバイスとプリンターの接続状態を確認してください。
Epson iPrintがインストールされていない場合は、以下を参照してインストールしてください。
「スマートデバイスから簡単に印刷するアプリ（Epson iPrint）」352ページ

1. スマートデバイスでEpson iPrintを起動します。

2. ホーム画面にプリンター名が表示されているか確認します。
   プリンター名が表示されている場合は、スマートデバイスとプリンターは接続しています。
   以下が表示されている場合は、スマートデバイスとプリンターは接続していません。
   - プリンター未設定
   - 通信エラーが発生しました。

接続できていない場合は、以下を確認してください。

- ネットワーク接続でプリンターが認識されていない
  「ネットワークに接続できない」245ページ

接続できている場合は、以下を確認してください。

- プリンターは認識されているが印刷やスキャンができない
  「接続できているのに印刷できない（iOS）」247ページ

ネットワークに接続できない

以下の原因が考えられます。

無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。

機器と無線LANルーターが離れていて電波が届いていません。

対処方法

コンピューターまたはスマートデバイスとプリンターを無線LANルーターの近くに移動して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。

無線LANルーターを交換した場合、設定が新しいルーターに合っていません。

対処方法

新しい無線LANルーターに合うように、接続設定をやり直してください。

➡ 「無線LANルーターを交換したとき」311ページ

接続しているSSIDがコンピューターやスマートデバイスとプリンターで異なっています。

対処方法

複数の無線LANルーターを使用している場合や、1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーターの場合、コンピューターやスマートデバイスが接続しているSSIDとプリンターが接続しているSSIDが異なっていると接続できません。
コンピューターやスマートデバイスを同じSSIDに接続してください。

無線LANルーターのプライバシーセパレーター機能が有効になっています。

対処方法

多くの無線LANルーター（アクセスポイント）やモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

IPアドレスが正しく割り当てられていません。

対処方法

IPアドレスが「169.254.XXX.XXX」、サブネットマスクが「255.255.0.0」の場合は、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。
プリンターの操作パネルで、［設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［詳細設定］の順に選択して、プリンターに割り当てられているIPアドレスとサブネットマスクを確認してください。
無線LANルーターの電源を入れ直すか、プリンターのネットワークを再設定してください。

➡ 「ネットワークを再設定する方法」311ページ

スマートデバイスのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

スマートデバイスからウェブサイトを閲覧できるか確認してください。閲覧できない場合はスマートデバイスのネットワーク設定に問題があります。
スマートデバイスのネットワーク接続を確認してください。詳しくはスマートデバイスのマニュアルをご覧ください。

接続できているのに印刷できない（iOS）

以下の原因が考えられます。

設定画面自動表示が無効になっています。

対処方法

操作パネルの以下のメニューで［設定画面自動表示］を有効にしてください。
［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］-［設定画面自動表示］

設定が無効になっています。

対処方法

Web ConfigでAirPrintの設定を有効にしてください。

ネットワーク接続のプリンターから突然印刷できなくなった

以下の原因が考えられます。

ネットワーク環境が変更されています。

対処方法

無線LANルーター（アクセスポイント）やプロバイダーなど、ネットワーク環境を変更したときは、プリンターのネットワーク設定をやり直してください。コンピューターやスマートデバイスをプリンターと同じSSIDに接続してください。

➡ 「ネットワークを再設定する方法」311ページ

無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。

プリンターがネットワークに接続していません。

対処方法

プリンターの操作パネルで［設定］-［ネットワーク設定］-［接続診断］の順に選択してネットワーク接続診断レポートを印刷します。ネットワーク接続診断レポートの結果が失敗だった場合は、接続診断の内容を確認して対処方法をお試しください。

➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」330ページ

スマートデバイスのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

スマートデバイスからウェブサイトを閲覧できるか確認してください。閲覧できない場合はスマートデバイスのネットワーク設定に問題があります。
スマートデバイスのネットワーク接続を確認してください。詳しくはスマートデバイスのマニュアルをご覧ください。

全ての対処方法を試しても解決しないとき

対処方法

全ての対処方法を試してもうまくいかない場合は 、セキュリティーソフトなどの影響が考えられます 。エプソンのウェブサイトでFAQをご覧ください。
http://www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「無線LAN 接続」などのキーワード入力で検索できます。

スキャンできない

Windowsからスキャンできない

コンピューターとプリンターが接続できているか確認してください。
接続している場合としていない場合で原因と対処方法が異なります。

接続状態を確認する

Epson 接続診断ツールを使って、コンピューターとプリンターの接続状態を確認してください。診断内容によっては、このツールで解決できる場合があります。

1. デスクトップの［Epson 接続診断ツール］アイコンをダブルクリックします。

   Epson 接続診断ツールが起動します。
   デスクトップにアイコンがない場合は、以下の方法で起動してください。

   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［Epson Software］ - ［Epson 接続診断ツール］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］ - ［Epson Software］ - ［Epson 接続診断ツール］の順に選択します。

2. 画面の指示に従って診断します。

   参考　プリンター名が表示されないときは、エプソン純正プリンタードライバーをインストールしてください。
   「エプソン純正プリンタードライバーがインストールされているか確認する（Windows）」217ページ

問題が見つかったら、対応する解決方法に従って操作します。
解決できなかった場合は、状態に合わせて以下を確認してください。

- ネットワーク接続でプリンターが認識されていない
  「ネットワークに接続できない」249ページ
- USB接続でプリンターが認識されていない
  「USB接続できない（Windows）」233ページ
- プリンターは認識されているが印刷やスキャンできない
  「接続できているのにスキャンできない（Windows）」253ページ

ネットワークに接続できない

以下の原因が考えられます。

無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。

機器と無線LANルーターが離れていて電波が届いていません。

対処方法

コンピューターまたはスマートデバイスとプリンターを無線LANルーターの近くに移動して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。

無線LANルーターを交換した場合、設定が新しいルーターに合っていません。

対処方法

新しい無線LANルーターに合うように、接続設定をやり直してください。

➡ 「無線LANルーターを交換したとき」311ページ

接続しているSSIDがコンピューターやスマートデバイスとプリンターで異なっています。

対処方法

複数の無線LANルーターを使用している場合や、1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーターの場合、コンピューターやスマートデバイスが接続しているSSIDとプリンターが接続しているSSIDが異なっていると接続できません。
コンピューターやスマートデバイスを同じSSIDに接続してください。

無線LANルーターのプライバシーセパレーター機能が有効になっています。

対処方法

多くの無線LANルーター（アクセスポイント）やモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

IPアドレスが正しく割り当てられていません。

対処方法

IPアドレスが「169.254.XXX.XXX」、サブネットマスクが「255.255.0.0」の場合は、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。
プリンターの操作パネルで、［設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［詳細設定］の順に選択して、プリンターに割り当てられているIPアドレスとサブネットマスクを確認してください。
無線LANルーターの電源を入れ直すか、プリンターのネットワークを再設定してください。

➡ 「ネットワークを再設定する方法」311ページ

コンピューターのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

コンピューターからウェブサイトを閲覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。
コンピューターのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

IEEE802.3az（省電力イーサーネット）に対応した機器を使って有線LAN接続しています。

対処方法

IEEE802.3az（Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット）に対応した機器を使って有線LAN接続する場合、一部のハブやルーターを使用したときに以下の現象が発生することがあります。

- 接続したりしなかったりして不安定になる
- 接続できなくなる
- 通信速度が遅くなる

以下の手順で、コンピューターとプリンターのIEEE802.3azを無効にして接続してください。

1. コンピューターとプリンターそれぞれにつながっているLANケーブルを外します。
2. コンピューターのIEEE802.3azが有効になっている場合は、無効にします。
   詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
3. LANケーブルでコンピューターとプリンターを直接接続します。
4. プリンターで、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
   「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」330ページ
5. ネットワーク接続診断レポートで、プリンターのIPアドレスを確認します。
6. コンピューターで、Web Configを起動します。
   Webブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力してください。
   「WebブラウザーからWeb Configを起動する」357ページ
7. 画面右上のリストで、［詳細設定］を選択します。
8. ［ネットワーク設定］-［有線LAN］の順に選択します。
9. ［IEEE 802.3az］で［オフ］を選択します。
10. ［次へ］をクリックします。
11. ［設定］をクリックします。
12. コンピューターとプリンターにつながっているLANケーブルを外します。
13. 手順2でコンピューターのIEEE802.3azを無効にした場合は、有効にします。
14. 手順1で外したLANケーブルをコンピューターとプリンターにつなぎます。

上記の手順をしてもこの現象が発生する場合は、プリンター以外の機器が原因となっている可能性があります。

USB接続できない（Windows）

以下の原因が考えられます。

USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。

USBハブに問題があります。

対処方法

USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

USBケーブルか差し込み口に問題があります。

対処方法

USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

接続できているのにスキャンできない（Windows）

ネットワーク接続で、高解像度のスキャンをしようとしています。

対処方法

解像度を下げてスキャンしてください。

Mac OSからスキャンできない

コンピューターとプリンターが接続できているか確認してください。
接続している場合としていない場合で原因と対処方法が異なります。

接続状態を確認する

EPSONプリンターウィンドウを使って、コンピューターとプリンターの接続状態を確認してください。

1. アップルメニューの［システム環境設定］ - ［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. ［オプションとサプライ］ - ［ユーティリティ］ - ［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。
3. ［EPSONプリンターウィンドウ］をクリックします。

インク残量が表示されていればコンピューターとプリンターは接続しています。
接続できていない場合は、以下を確認してください。

- ネットワーク接続でプリンターが認識されていない
  「ネットワークに接続できない」254ページ
- USB接続でプリンターが認識されていない
  「USB接続できない（Mac OS）」242ページ

接続できている場合は、以下を確認してください。

- プリンターは認識されているがスキャンできない
  「接続できているのにスキャンできない（Mac OS）」258ページ

ネットワークに接続できない

以下の原因が考えられます。

無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。

機器と無線LANルーターが離れていて電波が届いていません。

対処方法

コンピューターまたはスマートデバイスとプリンターを無線LANルーターの近くに移動して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。

無線LANルーターを交換した場合、設定が新しいルーターに合っていません。

対処方法

新しい無線LANルーターに合うように、接続設定をやり直してください。

➡ 「無線LANルーターを交換したとき」311ページ

接続しているSSIDがコンピューターやスマートデバイスとプリンターで異なっています。

対処方法

複数の無線LANルーターを使用している場合や、1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーターの場合、コンピューターやスマートデバイスが接続しているSSIDとプリンターが接続しているSSIDが異なっていると接続できません。
コンピューターやスマートデバイスを同じSSIDに接続してください。

無線LANルーターのプライバシーセパレーター機能が有効になっています。

対処方法

多くの無線LANルーター（アクセスポイント）やモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

IPアドレスが正しく割り当てられていません。

対処方法

IPアドレスが「169.254.XXX.XXX」、サブネットマスクが「255.255.0.0」の場合は、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。
プリンターの操作パネルで、［設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［詳細設定］の順に選択して、プリンターに割り当てられているIPアドレスとサブネットマスクを確認してください。
無線LANルーターの電源を入れ直すか、プリンターのネットワークを再設定してください。

➡ 「ネットワークを再設定する方法」311ページ

コンピューターのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

コンピューターからウェブサイトを閲覧できるか確認してください。閲覧できない場合はコンピューターのネットワーク設定に問題があります。
コンピューターのネットワーク接続を確認してください。詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。

USB 3.0ポートに接続している機器によって無線周波数干渉が起こっています。

対処方法

MacのUSB 3.0ポートに機器を接続して使用していると、無線周波数干渉が起こることがあります。無線LAN（Wi-Fi）に接続できない、または動作が不安定になる場合は以下をお試しください。

- USB 3.0ポートに接続している機器をコンピューターから離す
- 5 GHzのSSIDに接続する

接続するには、以下を参照してください。

➡ 「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」315ページ

IEEE802.3az（省電力イーサーネット）に対応した機器を使って有線LAN接続しています。

対処方法

IEEE802.3az（Energy Efficient Ethernet、省電力イーサネット）に対応した機器を使って有線LAN接続する場合、一部のハブやルーターを使用したときに以下の現象が発生することがあります。

- 接続したりしなかったりして不安定になる
- 接続できなくなる
- 通信速度が遅くなる

以下の手順で、コンピューターとプリンターのIEEE802.3azを無効にして接続してください。

1. コンピューターとプリンターそれぞれにつながっているLANケーブルを外します。
2. コンピューターのIEEE802.3azが有効になっている場合は、無効にします。
   詳しくはコンピューターのマニュアルをご覧ください。
3. LANケーブルでコンピューターとプリンターを直接接続します。
4. プリンターで、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
   「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」330ページ
5. ネットワーク接続診断レポートで、プリンターのIPアドレスを確認します。
6. コンピューターで、Web Configを起動します。
   Webブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力してください。
   「WebブラウザーからWeb Configを起動する」357ページ
7. 画面右上のリストで、［詳細設定］を選択します。
8. ［ネットワーク設定］-［有線LAN］の順に選択します。
9. ［IEEE 802.3az］で［オフ］を選択します。
10. ［次へ］をクリックします。
11. ［設定］をクリックします。
12. コンピューターとプリンターにつながっているLANケーブルを外します。
13. 手順2でコンピューターのIEEE802.3azを無効にした場合は、有効にします。
14. 手順1で外したLANケーブルをコンピューターとプリンターにつなぎます。

上記の手順をしてもこの現象が発生する場合は、プリンター以外の機器が原因となっている可能性があります。

USB接続できない（Mac OS）

以下の原因が考えられます。

USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルをしっかりと差し込んでください。

USBハブに問題があります。

対処方法

USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

USBケーブルか差し込み口に問題があります。

対処方法

USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

接続できているのにスキャンできない（Mac OS）

ネットワーク接続で、高解像度のスキャンをしようとしています。

対処方法

解像度を下げてスキャンしてください。

スマートデバイスからスキャンできない

スマートデバイスとプリンターが接続できているか確認してください。
接続している場合としていない場合で原因と対処方法が異なります。

接続状態を確認する

Epson iPrintを使って、スマートデバイスとプリンターの接続状態を確認してください。
Epson iPrintがインストールされていない場合は、以下を参照してインストールしてください。
「スマートデバイスから簡単に印刷するアプリ（Epson iPrint）」352ページ

1. スマートデバイスでEpson iPrintを起動します。

2. ホーム画面にプリンター名が表示されているか確認します。

   プリンター名が表示されている場合は、スマートデバイスとプリンターは接続しています。
   以下が表示されている場合は、スマートデバイスとプリンターは接続していません。

   - プリンター未設定
   - 通信エラーが発生しました。

接続できていない場合は、以下を確認してください。

- ネットワーク接続でプリンターが認識されていない
  「ネットワークに接続できない」259ページ

接続できている場合は、以下を確認してください。

- プリンターは認識されているが印刷やスキャンができない
  「接続できているのに印刷できない（iOS）」247ページ

ネットワークに接続できない

以下の原因が考えられます。

無線LAN接続でネットワーク機器に何らかの問題があります。

対処方法

ネットワークに接続する全ての機器の電源を切ります。約10秒待ってから無線LANルーター（アクセスポイント）、コンピューターまたはスマートデバイス、プリンターの順に電源を入れます。電波が届きやすいように機器を無線LANルーター（アクセスポイント）に近づけて、設定し直してください。

機器と無線LANルーターが離れていて電波が届いていません。

対処方法

コンピューターまたはスマートデバイスとプリンターを無線LANルーターの近くに移動して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。

無線LANルーターを交換した場合、設定が新しいルーターに合っていません。

対処方法

新しい無線LANルーターに合うように、接続設定をやり直してください。

➡ 「無線LANルーターを交換したとき」311ページ

接続しているSSIDがコンピューターやスマートデバイスとプリンターで異なっています。

対処方法

複数の無線LANルーターを使用している場合や、1台で複数のSSIDを使用できる無線LANルーターの場合、コンピューターやスマートデバイスが接続しているSSIDとプリンターが接続しているSSIDが異なっていると接続できません。
コンピューターやスマートデバイスを同じSSIDに接続してください。

無線LANルーターのプライバシーセパレーター機能が有効になっています。

対処方法

多くの無線LANルーター（アクセスポイント）やモバイルルーターには、機器間の通信を遮断するプライバシーセパレーター機能があります。同じSSIDに接続されていてもプリンターとコンピューターまたはスマートデバイス間で通信できない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のプライバシーセパレーター機能を無効にしてください。詳しくは無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

IPアドレスが正しく割り当てられていません。

対処方法

IPアドレスが「169.254.XXX.XXX」、サブネットマスクが「255.255.0.0」の場合は、IPアドレスが正しく割り当てられていない可能性があります。
プリンターの操作パネルで、［設定］ - ［ネットワーク設定］ - ［詳細設定］の順に選択して、プリンターに割り当てられているIPアドレスとサブネットマスクを確認してください。
無線LANルーターの電源を入れ直すか、プリンターのネットワークを再設定してください。

➡ 「ネットワークを再設定する方法」311ページ

スマートデバイスのネットワーク設定に問題があります。

対処方法

スマートデバイスからウェブサイトを閲覧できるか確認してください。閲覧できない場合はスマートデバイスのネットワーク設定に問題があります。
スマートデバイスのネットワーク接続を確認してください。詳しくはスマートデバイスのマニュアルをご覧ください。

思い通りに操作できない

動作が遅い

印刷速度が遅い

以下の原因が考えられます。

不要なアプリケーションソフトを起動しています。

対処方法

コンピューターやスマートデバイスで、不要なアプリケーションソフトを終了してください。

印刷品質が高い設定になっています。

対処方法

印刷品質を下げて印刷してください。

双方向印刷設定が無効になっています。

対処方法

双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。

- 操作パネル
  ［設定］-［プリンター設定］の［双方向印刷］を有効にします。
- Windows
  プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［ドライバーの動作設定］をクリックして、［双方向印刷する］をチェックします。
- Mac OS
  アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［双方向印刷］で［オン］を選択します。

動作音低減モードが有効になっています。

対処方法

［動作音低減モード］を無効にしてください。動作音低減動作中は印刷速度が遅くなります。

- 操作パネル
  ホーム画面で を選択して［オフ］を選択します。
- Windows
  プリンタードライバーの［基本設定］タブで［動作音低減モード］を［オフ］にします。
- Mac OS
  アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［動作音低減モード］で［オフ］を選択します。

無線LANルーターの電波状態に問題があります。

対処方法

ネットワーク接続している他のユーザーに配慮して、無線LANルーターの電源を入れ直してください。それでも解決しないときは、プリンターを無線LANルーターの近くに移動する、または無線LANルーターのマニュアルでネットワーク不安定の解決方法をご確認ください。

普通紙に写真のような色の濃いデータを印刷しています。

対処方法

普通紙に写真のような色の濃いデータを印刷すると、品質確保のため、時間がかかることがあります。異常ではありません。

連続印刷中に印刷速度が極端に遅くなった

高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働いています。

対処方法

印刷は継続できます。印刷速度を回復させるには、電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

スキャン速度が遅い

高解像度でスキャンしています。

対処方法

解像度を下げてスキャンしてください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。

対処方法

画面をタップすると元の明るさに戻ります。

画面に「！」が表示されて写真を選択できない

対応していない画像ファイルです。

対処方法

本製品に対応していない画像ファイルは「！」で表示されます。対応しているファイルを使用してください。

➡ 「印刷できるファイルの仕様」372ページ

ファイル名が長いためプリンターで認識できません。

対処方法

以下の方法で、写真を印刷できます。

- コンピューターから印刷する
- スマートデバイスから、スマホアプリのEpson iPrintで印刷する
  スマートデバイスからメモリーカードを抜き挿しする必要はありません。

ピンチイン、ピンチアウトができない

画面を押す力が不十分です。

対処方法

ピンチイン、ピンチアウトがうまくできないときは、画面を少し押しながら操作してみてください。

外部メモリーにデータを保存できない

以下の原因が考えられます。

対応していない外部記憶装置を使用しています。

対処方法

本製品で対応している外部記憶装置を使用してください。

➡ 「外部メモリーの仕様」371ページ

外部メモリーが書き込み禁止になっています。

対処方法

書き込み禁止を解除してください。

外部メモリーの空き容量が少なくなっています。

対処方法

不要なデータを削除するか、別の外部メモリーを使用してください。

動作音が大きい

動作音低減モードが無効になっています。

対処方法

動作音が大きいときは［動作音低減モード］を有効にしてください。ただし、動作速度が遅くなります。

- 操作パネル

  ホーム画面で OFF を選択して［する］にします。

- Windows

  プリンタードライバーの［基本設定］タブの［動作音低減モード］を有効にします。

- Mac OS

  アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［動作音低減モード］で［オン］を選択します。

ルート証明書の更新が必要になった

ルート証明書の有効期限が切れています。

対処方法

Web Configを起動してルート証明書を更新してください。

Mac OS X v10.6.8から印刷を中止できない

設定に問題があります。

対処方法

Web Configを起動して［AirPrint設定］で［最優先プロトコル］を［Port9100］にします。その後、アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを削除してから、再度同じプリンターを追加します。

プリンター画面にメッセージが表示された

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

	メッセージ	対処方法
あ	アドレスとサブネットマスクの組み合わせが有効ではありません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	IPアドレス、またはデフォルトゲートウェイに正しい値を入力してください。正しい値がわからない場合は、ネットワーク設定をした方に確認してください。
い	インクが少なくなりました。	インクカートリッジ交換のメッセージが表示されるまでは印刷できますが、インクが1色でも限界値に達すると印刷できなくなります。早めに新しいインクカートリッジを準備してください。 「黒インクを節約して印刷を続ける（Windowsのみ）」281ページ
	インクが残り少ないため、印刷に失敗する可能性があります。	表示された画面で［次へ］を押すと以下の選択ができます。 ［交換してから印刷する］ ［交換せずに継続する］ ［印刷を中止して後で交換］ 印刷中にインク残量が限界値以下になると、印刷途中で用紙が排出されます。A4より大きいサイズの用紙に写真を印刷するときは、［交換してから印刷する］を選択し、新しいインクカートリッジに交換することをお勧めします。また、容量の多い純正インクカートリッジ（80L番）のご使用をお勧めします。
	インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。 「インクカートリッジを交換する」274ページ 「黒インクだけで一時的に印刷を続ける」278ページ
	インクが正常に出ていません。ノズルの状態が改善されないため終了します。詳しくはマニュアルをご覧ください。	ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に2回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。⏻ボタンで電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、強力クリーニングをしてみてください。 強力クリーニングを実行しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックパターンを印刷します。印刷されたパターンの状態に応じて再度クリーニングまたは強力クリーニングを実行してください。それでも改善さないときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
	以下にアクセスするか、マニュアルを確認してください。確認後、[了解]を選択してください。	QRコードを読み取れないときは、以下を参照してスマートデバイスと接続してください。 「スマートデバイスとの接続設定をする」312ページ

	メッセージ	対処方法
こ	コンピューターとの通信エラーが発生しました。コンピューターとの接続を確認してください。	コンピューターとプリンターを正しく接続してください。ネットワークで接続しているときは、コンピューターからネットワーク接続する方法の説明をご覧ください。 スキャン中にこのメッセージが表示された場合は、Epson Scan 2とEpson Event Managerがコンピューターにインストールされているか確認してください。 「コンピューターとの接続設定をする」311ページ
	このサービスを利用するには、ルート証明書のアップデートが必要です。	Web Configを起動してルート証明書を更新してください。 「WebブラウザーからWeb Configを起動する」357ページ
	この機能を使うには、コンピューターにソフトウェアをインストールする必要があります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	Epson Event Managerをインストールしてください。 「ソフトウェアを個別にインストールする」216ページ
	コンピューターが見つからないときは、以下をご確認ください。・ プリンターとコンピューターの接続(USBまたはネットワーク)・ 必要なソフトウェアのインストール・ コンピューターの電源・ ファイアウォールなどの設定・ 再探索の実行詳しくはマニュアルをご覧ください。	コンピューターと接続できているか確認してください。 「接続状態を確認する」230ページ 「接続状態を確認する」238ページ Epson Event Managerがインストールされていないときはインストールしてください。 「ソフトウェアを個別にインストールする」216ページ
	コンピューターでプリンターのポート設定(IPアドレスなど)やドライバーの状態が正しいか確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	［プリンター］メニューの［プロパティ］-［ポート］で、以下の正しいポートが選択されていることを確認してください。 USB接続：［USBXXX］、ネットワーク接続：［EpsonNet Print Port］
	コンピューターで、印刷ポートの設定や、ドライバーの状態などを確認してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	
し	失敗印刷を防ぐため、印刷を一時停止しました。印刷時に設定した用紙と、XXに登録した用紙が異なります。	印刷設定を変更するか、印刷設定と同じ用紙をプリンターの用紙トレイにセットして、用紙情報を変更してください。 次回からこのメッセージを表示しないようにするには、［設定］-［便利機能の設定］の順に選択して、［用紙設定間違い通知］を［オフ］にしてください。
せ	設定画面自動表示をオフにします。一部の機能が使えなくなります。詳しくはマニュアルをご覧ください。	［設定画面自動表示］を無効にすると、AirPrintが使用できません。
そ	挿入されている外部メモリーは使用できません。詳しくはマニュアルをご覧ください。	対応している外部メモリーを使用してください。 「外部メモリーの仕様」371ページ

	メッセージ	対処方法
ふ	フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に達しました。お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に交換を依頼してください。 フチなし印刷はできませんが、フチあり印刷はできます。 「アフターサポート・サービスのご案内」379ページ
	フチなし印刷用廃インク吸収パッドの吸収量が限界に近付いています。お客様による交換はできません。お早めにエプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。 OK：印刷継続	フチなし印刷用廃インク吸収パッド*は、お客様による交換ができないため、エプソンの修理窓口に交換を依頼してください。 ［OK］をタップすると印刷を続行できます。 「アフターサポート・サービスのご案内」379ページ
	プリンターエラー 電源を入れ直してください。それでもエラーが発生するときはエプソンの修理窓口にご相談ください。 エラーコード XXXXXXXX	以下を実施してください。 1. スキャナーユニットを開けて、プリンター内部に用紙や保護材が入っていたら取り除きます。 また、プリンターの半透明フィルムに汚れが付いているときは清掃します。 「詰まった用紙を取り除く」268ページ 「半透明フィルムの汚れを拭き取る」213ページ 2. スキャナーユニットを閉めて、電源を入れ直します。 それでも同じメッセージが表示されるときは修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。 「アフターサポート・サービスのご案内」379ページ
ほ	保存中にエラーが発生しました。外部メモリーを確認してください。	プリンターにセットしたメモリーカードなどの外部記憶装置が壊れている可能性があります。使用できるメモリーカードや外部記憶装置かを確認してください。 「外部メモリーの仕様」371ページ
め	メディアが認識できません。使用できるメディアの詳細はマニュアルをご覧ください。	対応している外部メモリーを使用してください。 「外部メモリーの仕様」371ページ
-	Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターをUSB 接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

* フチなし印刷時に排出される廃インクを吸収する部品です。吸収量が限界に達する時期は使用状況によって異なります。限界に達すると、パッドを交換するまでフチなし印刷できません（インクあふれ防止のため）。保証期間経過後の交換は有償です。

用紙が詰まった

操作パネルのエラー表示を確認し、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。その後、エラーを解除してください。プリンターの画面に、詰まった用紙を取り除く方法の動画が表示されます。

⚠注意 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

!重要 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

詰まった用紙を取り除く

⚠注意
- スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。
- 内部に手を入れるときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

1. 背面ユニットを引き出します。

2. 詰まっている用紙を取り除きます。

3. 背面ユニットから詰まっている用紙を取り除きます。

4. 背面ユニットのカバーを開けます。

5. 詰まっている用紙を取り除きます。

6. 背面ユニットのカバーを閉めて、プリンターにセットします。

7. 原稿カバーを閉めた状態で、スキャナーユニットを開けます。

8. 詰まっている用紙を取り除きます。

！重要 プリンター内部のケーブル（白色）や半透明フィルムには触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

9. スキャナーユニットを閉めます。

10. 排紙トレイを収納します。

11. 用紙トレイを引き抜きます。

12. 詰まっている用紙を取り除きます。

13. 用紙の端をそろえて、用紙ガイドを合わせます。

14. 用紙トレイをプリンターにセットします。

紙詰まりを防ぐには

紙詰まりが頻繁に起こる場合は、以下を確認してください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
  「動作時と保管時の環境仕様」373ページ
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
  「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ
- 用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
  「用紙取り扱い上のご注意」32ページ
- 用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
  「上トレイに用紙をセットする」36ページ
  「下トレイに用紙をセットする」39ページ
  「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ
- 用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。
- 複数枚セットして用紙が詰まるときは、1枚ずつセットしてください。
- プリンターの用紙サイズと用紙種類の設定を、実際にセットした用紙に合わせてください。
  「用紙種類の設定値」34ページ
- プリンター内部のローラーをクリーニングしてください。
  「給紙不良を改善する」203ページ

インクカートリッジの交換が必要になった

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジ保管時のご注意

- 直射日光を避けて保管してください。
- 高温や凍結するような環境で保管しないでください。

- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジは個装箱に印刷されている推奨使用期限または開封後6ヵ月以内のいずれか早い期限までに使い切ることをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、箱の底面を下にして保管してください。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの袋は、本体に装着する直前まで開封しないでください。品質保持のため、真空パックにしています。開封後、長時間使用しないと、正常に印刷できなくなるおそれがあります。

インクカートリッジ交換時のご注意

- イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

- インクカートリッジは全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- 電源を切った状態でインクカートリッジを交換しないでください。また、プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インクカートリッジセット後、電源ランプが点滅している間はインク充填中です。インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態でプリンターを放置したり、カートリッジ交換中に電源を切ったりしないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- カートリッジ挿入部に異物を入れたり落としたりしないでください。印刷できなくなるおそれがあります。落としてしまった場合には、挿入部を傷付けないように取り除いてください。
- 取り外したインクカートリッジは、インク汚れや乾燥を防ぐために、インク供給孔部にキャップを取り付けて保管、廃棄してください。

- 使いかけで取り外したインクカートリッジは、早めに使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、再装着時には、プリンターの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。新しいカートリッジを入手してから取り外してください。

- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 交換は約1分以内に行い、インクカートリッジを取り外した状態で放置しないでください。

インクの消費

- プリントヘッドを良好な状態に保つため、ヘッドクリーニング時などのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。また、インクカートリッジ交換時や電源投入時にも消費されることがあります。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

インクカートリッジを交換する

インクの残量によっては、インクカートリッジを交換しなくても一時的に印刷を続けられます。
「黒インクだけで一時的に印刷を続ける」278ページ
「黒インクを節約して印刷を続ける（Windowsのみ）」281ページ

1. ディスクトレイがセットされているときは取り出します。

2. 以下のいずれかを実施します。
   - インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたとき
     交換が必要なインクカートリッジを確認し、［対応方法へ］をタップして、［すぐに交換］をタップします。
   - インクカートリッジ交換のメッセージが表示されていないとき
     ホーム画面から［プリンターのお手入れ］-［インクカートリッジ交換］の順に選択します。

3. 新しいインクカートリッジを袋から出して、［次の手順へ］をタップします。

4. キャップを上にして取り外します。

！重要 イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

5. 原稿カバーを閉めた状態で、スキャナーユニットを開けます。

⚠注意 スキャナーユニットを開閉するときは、手や指を挟まないように注意してください。けがをするおそれがあります。

6. メッセージを確認して［交換開始］をタップします。

インクカートリッジ挿入部がカートリッジ交換位置に移動します。ただし、数分経つと挿入部が戻ることがあります。その場合は、手順2からやり直してください。

！重要 インクカートリッジ交換は必ず正しい交換位置で行ってください。誤った位置で交換すると認識エラーになります。エラーが発生したときは、正しい交換位置で抜き差しすると認識されます。

7. ツメを押してインクカートリッジを外し、斜めに引き上げて取り出します。

> **!重要** インクカートリッジは約1分以内に交換してください。交換に時間がかかると、メンテナンス動作でインクを消費することがあります。

8. 新しいインクカートリッジを先端側から斜めに挿入し、［押］の部分をゆっくり押します。正しく挿入されると「カチッ」と音がします。

9. スキャナーユニットを閉めて、［交換完了］をタップします。

指などを挟まないように若干の抵抗を持たせ、ゆっくり閉まるように設計されています。抵抗感があってもそのまま閉めてください。

10. 画面の指示に従って操作します。

！重要

- 取り外したインクカートリッジは、インク汚れや乾燥を防ぐために、インク供給孔部にキャップを取り付けて保管、廃棄してください。キャップは「カチッ」と音がするまで確実に取り付けてください。

- インクカートリッジセット後、電源ランプが点滅している間はインク充填中です。インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- 充填が終了するまで、ディスクトレイを挿入しないでください。

関連情報

➡ 「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」272ページ
➡ 「使用済みインクカートリッジの回収」277ページ
➡ 「使用済みインクカートリッジの廃棄」278ページ
➡ 「インクカートリッジの型番」347ページ

使用済みインクカートリッジの回収

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。
エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。より身近に活動に参加いただけるように、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。詳しくはエプソンのウェブサイトをご覧ください。
http://www.epson.jp/recycle/

学校へ持っていこう！

郵便局へ持っていこう！

使用済みインクカートリッジの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インクカートリッジを交換せずに一時的に印刷を続ける

黒インクだけで一時的に印刷を続ける

コンピューターからの印刷中に、カラーインクの残量が限界値を下回っても、黒インクが十分残っていれば、以下の設定にすることで一時的に黒インクだけでの印刷ができます（黒だけでモード）。

- 用紙種類：普通紙、郵便ハガキ、ハガキ宛名面、封筒
- カラー：［グレースケール］
- フチなし： 設定しない
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効（Windowsのみ）

約5日間の一時的な機能のため、できるだけ早くインクカートリッジを準備してください。

参考
- ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［ドライバーの動作設定］をクリックして［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- 使える期間は使用状況によって異なります。

黒インクだけで一時的に印刷する - 操作パネル

1. インクカートリッジ交換のメッセージが表示されたら、［対応方法へ］を選択します。
   期間限定で黒インクのみで印刷できることをお知らせするメッセージが表示されます。

2. メッセージを確認して［了解］を選択します。

3. モノクロで印刷したい場合は、［後で交換］を選択します。
   実行中のジョブがキャンセルされます。

4. 普通紙にモノクロで印刷ができます。

   参考 フチなし印刷はできません。

黒インクだけで一時的に印刷を続ける（Windows）

以下のいずれかを実施します。

- 以下の画面が表示されたら［黒だけで印刷］を選択します。

- 以下の画面が表示されたら印刷を中止し、再度印刷してください。

参考　コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

以下の手順に従って再度印刷してください。

1. プリンタードライバーの画面を表示します。

2. ［基本設定］タブの ［フチなし］ のチェックを外します。

3. ［基本設定］タブの ［用紙種類］で以下のいずれかを選択します。
   - ［普通紙］
   - ［郵便ハガキ］
   - ［ハガキ宛名面］
   - ［封筒］

4. ［グレースケール］をチェックします。

5. ［基本設定］タブと［ページ設定］タブの各項目を必要に応じて設定して［OK］をクリックします。

6. ［印刷］をクリックします。

7. 表示された画面で［黒だけで印刷］をクリックします。

黒インクだけで一時的に印刷を続ける（Mac OS）

参考 ネットワーク環境下でこの機能を使用するには、［Bonjour］で接続してください。

1. ［Dock］内のプリンターのアイコンをクリックします。

2. 印刷を中止します。

   参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

3. アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。

4. ［「黒だけでモード」を使用する］ で ［オン］ を選択します。

5. プリント画面を表示します。

6. ポップアップメニューの［印刷設定］を選択します。

7. ［用紙サイズ］ではフチなし以外のサイズを選択します。

8. ［用紙種類］で以下のいずれかを選択します。
   - ［普通紙］
   - ［郵便ハガキ］
   - ［ハガキ宛名面］
   - ［封筒］

9. ［グレースケール］をチェックします。

10. 必要に応じてその他の項目を設定します。

11. ［プリント］をクリックします。

黒インクを節約して印刷を続ける（Windowsのみ）

黒インクの残量が少なくなっても、カラーインクの残量が十分あるときは、カラーインクで黒を表現して印刷できます。交換用の黒インクカートリッジをすぐに準備できなくても印刷を続けられます。
以下の設定でプリンタードライバーから印刷したときに有効です。

- 用紙種類: ［普通紙］
- 印刷品質: ［標準］
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効

参考
- ［EPSON プリンターウィンドウ!3］が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの ［ドライバーの動作設定］ をクリックして ［EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する］をチェックしてください。
- カラーインクで黒を表現するため、黒インクで印刷した黒とは色味が異なります。また、印刷速度も低下します。
- プリントヘッドの品質を維持するため、黒インクも消費されます。

項目	説明
はい	カラーインクで黒を表現して印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
いいえ	黒インクで黒を印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
今後この機能を使用しない	黒インクで黒を印刷します。以降、黒インクカートリッジを交換し、再び残量が少なくなるまでこの画面は表示されません。

メンテナンスボックスの交換が必要になった

メンテナンスボックス取り扱い上のご注意

メンテナンスボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- 印刷中は交換しないでください。廃インクが漏れることがあります。

- 交換時以外はカバーやメンテナンスボックスを取り外さないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- 取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。
- メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。
- 高温や凍結するような環境で保管しないでください。
- 直射日光を避けて保管してください。

メンテナンスボックスを交換する

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。以下の画面が表示されたら、マイナスのドライバーを用意し、画面の指示に従って交換してください。

参考
- インクあふれ防止のため、いっぱいになるとボックスを交換するまで印刷やクリーニングはできませんが、スキャンなどのインクを使わない操作はできます。
- 以下の画面が表示されたときは、お客様による交換はできません。エプソンの修理窓口に交換をご依頼ください。フチなし印刷はできませんが、フチあり印刷はできます。

1. 新しいメンテナンスボックスを箱から取り出します。

重要 メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。

参考 使用済みメンテナンスボックスを入れるための透明袋が添付されています。

2. 原稿カバーを開けます。

3. 操作パネルを開きます。

4. マイナスドライバーでカバーが浮くまでネジを緩めます。

5. カバーを取り外します。

6. 使用済みメンテナンスボックスを引き出します。

！重要 イラストで示した部分には触らないでください。プリンターが正常に動作しなくなったり、インクが付着したりするおそれがあります。

7. 使用済みメンテナンスボックスを付属の透明袋に入れ、ジッパーを閉めて密封します。

8. 新しいメンテナンスボックスをプリンターの奥までセットします。

9. カバーを元通り取り付けます。

！重要 カバーのツメを本体の溝に差し、はめ込んでからネジを締めてください。カバーが正しく取り付けられていないと、インクが漏れるおそれがあります。

10. 原稿カバーを閉めます。

11. ［対応完了］をタップします。

！重要 交換後にメンテナンスボックスが認識されないときは、メンテナンスボックスをセットし直してください。それでも認識されないときはメンテナンスボックスを交換してください。他の製品で使用したメンテナンスボックスは使用できません。

関連情報

- 「メンテナンスボックスの型番」348ページ
- 「メンテナンスボックス取り扱い上のご注意」281ページ
- 「使用済みメンテナンスボックスの廃棄」285ページ

使用済みメンテナンスボックスの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

きれいに印刷、コピー、スキャンできない

きれいに印刷できない

印刷結果で出ない色がある、スジ（線）が入る、色合いがおかしい

プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

ノズルチェックをすると目詰まりしているかどうかわかります。ノズルチェックをして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。 長期間プリンターを使用していないと、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」205ページ

黒インクがきれいに印刷できない

プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

- ノズルチェックをすると目詰まりしているかどうかわかります。ノズルチェックをして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。 長期間プリンターを使用していないと、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。
  「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」205ページ
- ヘッドクリーニングをしても解決しないときは、Windowsで以下の設定を変更すると今すぐカラーインクだけで黒を表現して印刷できます。
  プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで、［ドライバーの動作設定］をクリックします。［カラーインクで黒を表現する］をチェックすると、［用紙種類］が［普通紙］、［郵便ハガキ］、［ハガキ宛名面］、［封筒］のときに、［標準］の印刷品質で印刷できます。
  ただし、この機能を使用しても目詰まりは解消されません。目詰まりを解消するには、エプソンの修理窓口に修理を依頼することをお勧めします。

約2.5cm間隔で色の付いたスジが入る

以下の原因が考えられます。

用紙種類の設定がセットした用紙に合っていません。

対処方法

用紙種類の設定は、セットした用紙に合わせてください。

➡ 「用紙種類の設定値」34ページ

印刷品質が低い設定になっています。

対処方法

普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。

- 操作パネル
  印刷設定の［印刷品質］で［きれい］を選択します。
  「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ
- Windows
  プリンタードライバーの［基本設定］タブの［印刷品質］で［きれい］を選択します。
- Mac OS
  プリント画面の［印刷設定］メニューにある［印刷品質］で［きれい］を選択します。

プリントヘッドの位置がずれています。

対処方法

操作パネルで［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドの位置調整］-［横スジの改善］を選択して、プリントヘッドの位置を調整してください。

印刷結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる

以下の原因が考えられます。

プリントヘッドの位置がずれています。

対処方法

操作パネルで［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドの位置調整］-［印刷のぼやけ改善］を選択し、プリントヘッドの位置を調整してください。

双方向印刷設定が有効になっています。

対処方法

プリントヘッドの位置を調整しても印刷品質が改善されないときは、双方印刷設定を無効にしてください。
双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。このため、双方向印刷設定を無効にすると、印刷速度は遅くなりますが品質は向上します。

- 操作パネル
  ［設定］-［プリンター設定］の［双方向印刷］を無効にします。
- Windows
  プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［ドライバーの動作設定］をクリックして、［双方向印刷する］のチェックを外します。
- Mac OS
  アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［双方向印刷］で［オフ］を選択します。

白紙のまま出てくる

プリントヘッドのノズルが全て目詰まりしていてインクが出ていません。

対処方法

強力クリーニングしてください。

➡ 「強力クリーニングをする」208ページ

印刷設定と、セットされている用紙のサイズが異なります。

対処方法

セットした用紙サイズに合わせて印刷設定を変更してください。または印刷設定に合った用紙をセットしてください。

用紙が重なって給紙されています。

対処方法

重なって給紙されるのを防ぐには以下をご確認ください。

➡ 「重なって給紙される」228ページ

用紙が汚れる、こすれる

以下の原因が考えられます。

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

印刷方向に対して垂直に（横方向に）スジが入ったり、用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「上トレイに用紙をセットする」36ページ
➡ 「下トレイに用紙をセットする」39ページ
➡ 「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

用紙経路が汚れています。

対処方法

印刷方向と水平に（縦方向に）スジが入ったり、用紙が汚れたりするときは、用紙経路をクリーニングしてください。

➡ 「用紙経路の汚れを拭き取る」211ページ

用紙が反っています。

対処方法

平らな場所に用紙を置いて、3mm以上反りがあれば平らにしてください。

プリントヘッドが用紙の表面をこすっています。

対処方法

厚手の用紙に印刷すると、プリントヘッドが印刷面と近くなり、用紙表面をこすって汚れが発生することがあります。その場合は、こすれ軽減機能を有効にしてください。ただし、印刷品質や印刷速度が低下することがあります。

- 操作パネル
  ［設定］-［プリンター設定］の順に選択して、［こすれ軽減］を有効にします。
- Windows
  プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブで［ドライバーの動作設定］をクリックして、［印刷こすれを軽減する］をチェックします。
- Mac OS
  アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。［こすれ軽減］で［オン］を選択します。

A3サイズの普通紙に［色あざやか］の設定で印刷して汚れるときは、操作パネルで［設定］-［プリンター設定］の順に選択して、［こすれ軽減2］を有効にしてください。ただし、フチなし印刷のときは適用されません。

印刷した面が十分に乾く前に裏面に印刷しました。

対処方法

手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。

ハガキの通信面から先に印刷しました。

対処方法

ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。

自動両面印刷時に印刷濃度が濃く、乾燥待ち時間が短く設定されています。

対処方法

画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥待ち時間を長く設定してください。

➡ 「両面に印刷する」108ページ
➡ 「両面に印刷する」134ページ

写真を印刷するとインクがベタベタする

写真用紙の裏面に印刷しました。

対処方法

用紙のセット向きを確認し、おもて面に印刷し直してください。裏面に印刷した場合は、用紙経路をクリーニングしてください。

➡ 「用紙経路の汚れを拭き取る」211ページ

画像や写真が意図しない色合いになる

以下の原因が考えられます。

プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

ノズルチェックをすると目詰まりしているかどうかわかります。ノズルチェックをして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。 長期間プリンターを使用していないと、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」205ページ

色補正がされています。

対処方法

操作パネルの購入時の設定、またはWindowsプリンタードライバーの初期設定では、用紙種類によってはエプソンの自動画質補正（オートフォトファイン!EX）が有効になっています。設定を変更してみてください。

- 操作パネル
  ［自動画質補正］の設定を［自動］から［人物］、［夜景］、［風景］のいずれかに変更します。効果がない場合は、［自動補正なし］を選択して［オートフォトファイン!EX］を無効にしてください。
- Windowsプリンタードライバー
  ［基本設定］タブの［色補正］で［ユーザー設定］を選択して［設定］をクリックします。［補正モード］で［標準（自動）］以外を選択します。効果がない場合は、［カラー調整］で［オートフォトファイン！EX］以外の補正方法を選択してください。

➡「写真編集メニューの説明」89ページ
➡「色補正をして印刷する」123ページ

印刷結果の色味がディスプレイと異なる

色味を調整していないディスプレイを使用しています。

対処方法

コンピューターの画面などのディスプレイ（モニター）は、機器によって表示特性が異なります。 機器の調整が偏っていると、画像が適切な明るさや色合いで表示されません。機器の表示を調整してください。その後、以下を実施してください。

- Windows
  プリンタードライバーの画面を表示し、［基本設定］タブの［色補正］で［ユーザー設定］を選択して［設定］をクリックします。［色補正方法］で［EPSON 基準色］を選択し、再度印刷してみてください。
- Mac OS
  プリント画面を表示させます。ポップアップメニューの［カラーオプション］を選択して、［詳細設定］横の矢印をクリックします。［色補正方法］設定で［EPSON 基準色］を選択してください。

ディスプレイに光が反射しています。

対処方法

直射日光を避け、適度な明るさの場所で画像を確認してください。

高精細なディスプレイを使用しています。

対処方法

高精細なディスプレイが搭載されたスマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスでは、印刷結果とは色の見え方が異なることがあります。

ディスプレイとプリンターでは発色の原理が異なります。

対処方法

ディスプレイとプリンターでは発色の原理が異なるため、画面表示と印刷結果の色合いが完全に一致することはありません。色味を近づけるように調整してください。

フチなし印刷ができない

フチなしの設定がされていません。

対処方法

印刷設定でフチなしの設定をしてください。フチなし印刷に対応していない用紙種類を選択すると［フチなし］の設定はできません。フチなし印刷対応用紙を選択してください。

- 操作パネル
  ［フチ設定］で［フチなし］を選択します。
- Windows
  プリンタードライバーの［基本設定］タブで［フチなし］を選択します。
- Mac OS
  プリント画面の［用紙サイズ］設定で「フチなし」と表示された用紙サイズを選択します。

➡ 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ
➡ 「フチなし印刷できる用紙」343ページ

フチなし印刷で画像の周囲が欠ける

印刷データを少し拡大して印刷するため、用紙からはみ出した部分が欠けます。

対処方法

はみ出す度合いが少ない設定に変更してください。

- 操作パネル
  ［フチなしはみ出し量］で設定を変更します。
- Windows
  プリンタードライバーの［基本設定］タブで［はみ出し量設定］をクリックして設定を変更します。
- Mac OS
  プリント画面の［印刷設定］メニューにある［はみ出し量設定］で設定を変更します。

➡ 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。

対処方法

ハガキを上下逆にセットしてください。

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない

以下の原因が考えられます。

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「上トレイに用紙をセットする」36ページ
➡ 「下トレイに用紙をセットする」39ページ
➡ 「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

用紙のサイズが正しく設定されていません。

対処方法

用紙のサイズを正しく設定してください。

アプリケーションソフトの余白設定が印刷領域内になっていません。

対処方法

アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。

➡ 「印刷可能領域」366ページ

ミニフォトシールの印刷位置がずれる

印刷位置の調整が必要です。

対処方法

操作パネルの［設定］-［プリンター設定］-［シール印刷位置調整］で、印刷位置を調整してください。

ディスクレーベルの印刷位置がずれる

印刷位置の調整が必要です。

対処方法

操作パネルの［設定］-［プリンター設定］-［ディスクレーベル印刷位置調整］で、印刷位置を調整してください。

文字が正しく印刷されない、文字化けする

以下の原因が考えられます。

USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。

待機中のジョブが残っています。

対処方法

待機中のジョブを削除してください。

印刷中に、コンピューターを手動で［休止状態］または［スリープ］にしました。

対処方法

印刷中はコンピューターを手動で［休止状態］または［スリープ］にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。

画像が反転する

左右反転するように設定されています。

対処方法

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
  プリンタードライバーの［ページ設定］タブで［左右反転］のチェックを外します。
- Mac OS
  プリント画面の［印刷設定］メニューで［左右反転］のチェックを外します。

モザイクがかかったように印刷される

解像度の低い画像や写真のデータが印刷されました。

対処方法

画像や写真は、解像度の高いデータを印刷してください。ウェブページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。

きれいにコピーできない

コピー結果で出ない色がある、スジ（線）が入る、色合いがおかしい

プリントヘッドのノズルが目詰まりしています。

対処方法

ノズルチェックをすると目詰まりしているかどうかわかります。ノズルチェックをして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。 長期間プリンターを使用していないと、プリントヘッドのノズルが目詰まりしてインクが出ないことがあります。

➡ 「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」205ページ

約2.5cm間隔で色の付いたスジが入る

以下の原因が考えられます。

用紙種類の設定がセットした用紙に合っていません。

対処方法

用紙種類の設定は、セットした用紙に合わせてください。

➡ 「用紙種類の設定値」34ページ

プリントヘッドの位置がずれています。

対処方法

操作パネルで［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドの位置調整］-［横スジの改善］を選択して、プリントヘッドの位置を調整してください。

印刷品質が低い設定になっています。

対処方法

普通紙に印刷しているときは、きれいモードで印刷してください。
各コピーメニューの ［応用設定］ - ［印刷品質］で［きれい］を選択します。

コピー結果がぼやける、文字や罫線がガタガタになる

以下の原因が考えられます。

プリントヘッドの位置がずれています。

対処方法

操作パネルで［プリンターのお手入れ］-［プリントヘッドの位置調整］-［印刷のぼやけ改善］を選択し、プリントヘッドの位置を調整してください。

双方向印刷設定が有効になっています。

対処方法

プリントヘッドの位置を調整しても印刷品質が改善されないときは、操作パネルで［設定］-［プリンター設定］を選択して、［双方向印刷］を無効にしてください。
双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。このため、双方向印刷設定を無効にすると、印刷速度は遅くなりますが品質は向上します。

白紙のまま出てくる

プリントヘッドのノズルが全て目詰まりしていてインクが出ていません。

対処方法

強力クリーニングしてください。

➡ 「強力クリーニングをする」208ページ

印刷設定と、セットされている用紙のサイズが異なります。

対処方法

セットした用紙サイズに合わせて印刷設定を変更してください。または印刷設定に合った用紙をセットしてください。

用紙が重なって給紙されています。

対処方法

重なって給紙されるのを防ぐには以下をご確認ください。

➡ 「重なって給紙される」228ページ

用紙が汚れる、こすれる

以下の原因が考えられます。

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

印刷方向に対して垂直に（横方向に）スジが入ったり、用紙の上下が汚れたりするときは、用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「上トレイに用紙をセットする」36ページ
➡ 「下トレイに用紙をセットする」39ページ
➡ 「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

用紙経路が汚れています。

対処方法

印刷方向と水平に（縦方向に）スジが入ったり、用紙が汚れたりするときは、用紙経路をクリーニングしてください。

➡ 「用紙経路の汚れを拭き取る」211ページ

用紙が反っています。

対処方法

平らな場所に用紙を置いて、3mm以上反りがあれば平らにしてください。

プリントヘッドが用紙の表面をこすっています。

対処方法

厚紙にコピーして汚れるときは、操作パネルで［設定］-［プリンター設定］の［こすれ軽減］を有効にしてください。ただし、コピー品質や速度が低下することがあります。

写真をコピーするとインクがベタベタする

写真用紙の裏面にコピーしました。

対処方法

用紙のセット向きを確認し、おもて面にコピーし直してください。裏面にコピーした場合は、用紙経路をクリーニングしてください。

➡ 「用紙のセット」36ページ
➡ 「用紙経路の汚れを拭き取る」211ページ

フチなしコピーができない

フチなしの設定がされていません。

対処方法

操作パネルで［いろいろ印刷］-［いろいろなコピー］-［写真コピー］-［フチ設定］-［フチなし］を選択してください。 また、フチなし印刷非対応の用紙を選択すると、フチなし設定を有効にできません。フチなし印刷対応用紙を選択してください。

➡ 「フチなしでコピーしよう」167ページ
➡ 「フチなし印刷できる用紙」343ページ

フチなしコピーで画像の周囲が欠ける

印刷データを少し拡大してコピーするため、用紙からはみ出した部分が欠けます。

対処方法

はみ出す度合いが少ない設定に変更してください。

- 写真コピー時
  操作パネルで［いろいろ印刷］ - ［いろいろなコピー］ - ［写真コピー］ - ［フチ設定］ - ［フチなし］を選択して、［フチなしはみ出し量］ で設定を変更してください。
- フチなしコピー時
  操作パネルで ［いろいろ印刷］ - ［いろいろなコピー］ - ［フチなしコピー］ - ［応用設定］ - ［フチなしはみ出し量］を選択して、設定を変更してください。

➡ 「フチなしでコピーしよう」167ページ

コピー位置、サイズ、余白が思い通りにならない

以下の原因が考えられます。

用紙が正しくセットされていません。

対処方法

用紙を正しい方向でセットして、用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。

➡ 「上トレイに用紙をセットする」36ページ
➡ 「下トレイに用紙をセットする」39ページ
➡ 「手差し給紙に用紙をセットする」42ページ

原稿が原稿台の適切な位置にセットできていません。

対処方法

- 原点マークに合わせて原稿をセットしてください。
- スキャン結果の端が欠けたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。原稿台の隅から約1.5 mmの範囲はスキャンできません。

➡ 「原稿台に原稿をセットする」63ページ

原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを、柔らかい布でから拭きして取り除いてください。原稿の周辺にゴミや汚れがあると、その位置までスキャン範囲が拡張されるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」212ページ

用紙のサイズが正しく設定されていません。

対処方法

用紙のサイズを正しく設定してください。

ディスクレーベルのコピー位置がずれる

以下の原因が考えられます。

コピー位置の調整が必要です。

対処方法

操作パネルで［設定］-［プリンター設定］-［ディスクレーベル印刷位置調整］を選択し、コピー位置を調整してください。

原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを、柔らかい布でから拭きして取り除いてください。原稿の周辺にゴミや汚れがあると、その位置までスキャン範囲が拡張されるため、位置が大きくずれたり画像が小さくなったりします。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」212ページ

ムラやシミ、斑点、線がコピー結果に現れる

以下の原因が考えられます。

用紙経路が汚れています。

対処方法

通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。

➡ 「用紙経路の汚れを拭き取る」211ページ

原稿や原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

原稿に付いているゴミや汚れを取り除き、原稿台をクリーニングしてください。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」212ページ

原稿を強く押さえつけています。

対処方法

原稿を強く押さえつけると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。
原稿や原稿カバーを強く押さえつけないでください。

➡ 「原稿台に原稿をセットする」63ページ

コピー濃度が高く設定されています。

対処方法

コピー濃度を低く設定してください。

➡ 「コピー時のメニューの説明」155ページ

モアレ（網目状の陰影）がコピー結果に現れる

原稿が印刷物（雑誌、カタログなど）の場合、網点パターンが干渉してモアレが現れます。

対処方法

拡大縮小の設定を変えてください。それでもモアレが現れる場合は、原稿の角度を少し変えてセットしてください。

➡ 「コピー時のメニューの説明」155ページ

コピーすると裏写りする

以下の原因が考えられます。

薄い原稿の場合、スキャン時に裏面の画像が読み取られます。

対処方法

原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて、原稿台にセットしてください。

➡ 「原稿台に原稿をセットする」63ページ

コピー濃度が高く設定されています。

対処方法

コピー濃度を低く設定してください。

➡ 「コピー時のメニューの説明」155ページ

複数枚の写真が1枚の用紙にコピーされてしまう

写真と写真のセット間隔が不十分です。

対処方法

原稿台に複数の写真を置いて別々にコピーしたいのに1シートに印刷されてしまうときは、写真と写真の間を5mm以上離してください。離しても1シートに印刷されてしまうときは1枚ずつセットしてください。

➡ 「写真をコピーしよう」160ページ

きれいにスキャンできない

色ムラ、汚れ、点などがスキャンした画像に現れる

原稿や原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

原稿に付いているゴミや汚れを取り除き、原稿台をクリーニングしてください。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」212ページ

原稿を強く押さえつけています。

対処方法

原稿を強く押さえつけると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。
原稿や原稿カバーを強く押さえつけないでください。

➡ 「原稿台に原稿をセットする」63ページ

原稿の裏面がスキャンした画像に写る

薄い原稿の場合、スキャン時に裏面の画像が読み取られます。

対処方法

原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねて、原稿台にセットしてください。

➡ 「原稿台に原稿をセットする」63ページ

正しい範囲でスキャンできない

原稿が原稿台の適切な位置にセットできていません。

対処方法

- 原点マークに合わせて原稿をセットしてください。
- スキャン結果の端が欠けたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。原稿台の隅から約1.5 mmの範囲はスキャンできません。

➡ 「原稿台に原稿をセットする」63ページ

原稿台にゴミや汚れが付いています。

対処方法

操作パネルから、スキャン範囲の自動切り取り設定でスキャンするときは、原稿台や原稿カバーのゴミや汚れを取り除いてください。原稿の周辺にゴミや汚れがあると、その位置までスキャン範囲が拡張されます。

➡ 「原稿台の汚れを拭き取る」212ページ

Epson ScanSmartで複数の原稿をセットしているとき、原稿が近づき過ぎています。

対処方法

原稿台に複数の原稿をセットするときは、それぞれの原稿を20 mm以上離してセットしてください。

➡ 「複数枚の写真を一度にスキャンする」190ページ

スキャン品質のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、以下を確認してください。

スキャンソフトウェアの設定に問題があります。

対処方法

スキャナードライバー（Epson Scan 2）の設定を、Epson Scan 2ユーティリティーを使って初期化します。

参考 Epson Scan 2ユーティリティーは、Epson Scan 2に付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2ユーティリティーを起動します。
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［EPSON］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］または［プログラム］-［EPSON］-［Epson Scan 2］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
   - Mac OS
     ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Scan 2 ユーティリティー］の順に選択します。
2. ［その他］タブを選択します。
3. ［初期化］をクリックします。

設定を初期化してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。

➡ 「ソフトウェアを個別にインストールまたはアンインストールする」216ページ

どうしても解決できないときは

全ての対処方法を試しても問題が解決できないときは、エプソンのウェブサイトで「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
それでも解決できないときは、エプソンのインフォメーションセンターまたは修理窓口にお問い合わせください。
印刷やコピーの問題が解決できないときは、以下の関連情報もご確認ください。

関連情報

➡ 「印刷やコピーの問題が解決できない」307ページ

印刷やコピーの問題が解決できない

問題が解決できるまで、以下の項目を上から順番に実行してください。

- プリンターにセットした用紙の用紙種類と、プリンターに登録した用紙種類、プリンタードライバーで設定した用紙種類を全て同じに設定します。
  「用紙サイズと種類の登録」34ページ
- 操作パネルやプリンタードライバーで、印刷品質を［きれい］に設定します。
- プリンターにセットしているインクカートリッジを装着し直します。
  インクカートリッジを装着し直すと、プリントヘッドのノズルの目詰まりが解消されてインクが出るようになることがあります。
  ただし、インクカートリッジを装着し直すとインクが消費されるため、インク残量によってはインクカートリッジ交換のメッセージが表示されることがあります。
  「インクカートリッジの交換が必要になった」272ページ
- プリントヘッドの位置を調整します。
  「プリントヘッドの位置を調整する」210ページ
- ノズルチェックを実行して、プリントヘッドのノズルが目詰まりしているか確認します。
  ノズルチェックパターンが欠けているときは、目詰まりしています。ヘッドクリーニングとノズルチェックを交互に2回繰り返して目詰まりが解消するか確認してください。
  ただし、ヘッドクリーニングをするとインクを消費します。
  「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」205ページ
- プリンターの電源をオフにして、6時間以上放置してから目詰まりが解消したか確認します。
  目詰まりが原因の場合は、印刷しない状態で放置することで、解決されることがあります。
  以降の項目は、プリンターの電源をオフにしている間に確認できます。
- エプソン純正インクカートリッジを使用しているか確認します。
  インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクカートリッジを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。
  「インクカートリッジの型番」347ページ
- プリンター内部の半透明フィルムに汚れがないか確認します。
  汚れている場合は優しく拭き取ってください。
  「半透明フィルムの汚れを拭き取る」213ページ
- プリンター内部にちぎれて残っている紙片がないか確認します。
  紙片を取り除くときには、半透明フィルムに手や紙片を接触させないように注意してください。
- 用紙に問題ないか確認します。
  用紙が反っていないか、用紙の表裏を間違えてセットしていないかなどを確認します。
  「用紙取り扱い上のご注意」32ページ
  「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ
  「印刷できない用紙」345ページ
- 古いインクカートリッジを使用していないか確認します。
  良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジは個装箱に印刷されている推奨使用期限または開封後6ヵ月以内のいずれか早い期限までに使い切ることをお勧めします。
- プリンターの電源をオフにして6時間以上放置しても目詰まりが解消しないときは、強力クリーニングをします。
  「強力クリーニングをする」208ページ

全て確認しても問題が解決しない場合は、修理が必要な可能性があります。お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

関連情報

➡ 「お問い合わせ前の確認事項」377ページ
➡ 「保守サービスの種類」378ページ
➡ 「アフターサポート・サービスのご案内」379ページ

コンピューターや機器の追加や交換をしたときは

ネットワーク接続済みのプリンターに接続する方法 310

ネットワークを再設定する方法 311

スマートデバイスとプリンターを直接接続する方法（Wi-Fi Direct） 318

ネットワーク接続状態の確認 329

ネットワーク接続済みのプリンターに接続する方法

すでにプリンターがネットワークに接続していれば、コンピューターやスマートデバイスからネットワーク経由でプリンターに接続できます。

2台目のコンピューターからネットワークプリンターを使う

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから
  以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。［セットアップ］に進んで作業を開始します。
  https://epson.sn
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
  ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

プリンターを選択する

以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従って操作し、接続したいプリンターを選択して［次へ］をクリックします。

この後は、画面の指示に従って操作します。

スマートデバイスからネットワークプリンターを使う

スマートデバイスからプリンターに接続するには、以下のいずれかの方法があります。

無線LANルーター経由で接続

無線LANルーターを介して、プリンターが接続しているWi-Fiと同じネットワーク（SSID）に接続します。
詳しくは以下を参照してください。
「スマートデバイスとの接続設定をする」312ページ

Wi-Fi Directで接続

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターと接続します。
詳しくは以下を参照してください。
「スマートデバイスとプリンターを直接接続する方法（Wi-Fi Direct）」318ページ

ネットワークを再設定する方法

無線LANルーターを交換したときやコンピューターを買い替えたときなどの接続設定や、接続方法の変更などについて説明します。

無線LANルーターを交換したとき

無線LANルーターを交換したときは、コンピューターやスマートデバイスとプリンターとの接続設定をします。
プロバイダーを変更した場合などでこの設定が必要です。

コンピューターとの接続設定をする

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから
  以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。［セットアップ］に進んで作業を開始します。
  http://epson.sn
- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
  ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従って操作します。

実施したい作業を選んでください画面で［プリンターの接続先の変更（無線ルーターが替わった場合など）］を選択して、［次へ］をクリックします。

この後は、画面の指示に従って操作します。
接続できない場合は、以下を参照してください。

- Windows：「ネットワークに接続できない」231ページ
- Mac OS：「ネットワークに接続できない」239ページ

スマートデバイスとの接続設定をする

スマートデバイスが接続しているWi-Fiと同じネットワーク（SSID）にプリンターを接続すると、スマートデバイスからプリンターを使えるようになります。スマートデバイスからプリンターを利用するには、以下のウェブサイトから設定をしてください。なお、ウェブサイトにはプリンターに接続したい機器からアクセスしてください。
http://epson.sn - ［セットアップ］

コンピューターを買い替えたとき

コンピューターを買い替えたときは、コンピューターとプリンターとの接続設定をします。

コンピューターとの接続設定をする

プリンターとコンピューターを接続設定するにはインストーラーを使うと便利です。インストーラーは以下のいずれかの方法で起動できます。

- ウェブサイトから
  以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。［セットアップ］に進んで作業を開始します。
  https://epson.sn

- ソフトウェアディスクから（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
  ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

この後は、画面の指示に従って操作します。

コンピューターとの接続形態を変更する

すでにコンピューターとプリンターが接続されている場合に、接続形態を変更する方法について説明します。

有線LAN接続から無線LAN接続に変更する

プリンターの操作パネルで有線LAN接続から無線LAN接続に変更します。変更方法は操作パネルを使った無線LAN接続設定と同じです。

関連情報

➡ 「操作パネルから無線LAN（Wi-Fi）接続する」315ページ

無線LAN接続から有線LAN接続に変更する

無線LAN（Wi-Fi）接続時に有線LAN接続に変更するには以下の手順で操作します。

1. プリンターのホーム画面で［設定］をタップします。
2. ［ネットワーク設定］-［有線LAN接続設定］の順にタップします。
3. ［設定を開始する］をタップします。
4. メッセージを確認して、［OK］をタップします。
5. プリンターとルーターをLANケーブルで接続します。

USB接続からネットワーク接続に変更する

インストーラーを使って別の接続形態に設定し直します。

- ウェブサイトから設定
  以下のウェブサイトにアクセスして、製品名を入力します。［セットアップ］に進んで作業を開始します。
  http://epson.sn
- ソフトウェアディスクから設定（製品にソフトウェアディスクが同梱されていて、それを使用できる場合）
  ソフトウェアディスクをコンピューターにセットして、画面の指示に従って操作します。

接続方法を選択する

以下の画面が表示されるまで、画面の指示に従って操作します。

実施したい作業を選んでください画面で［プリンターの接続先の変更（無線ルーターが替わった場合など）］を選択して、［次へ］をクリックします。

［無線LAN（Wi-Fi）で接続する］または［有線LAN（Ethernet）で接続する］から使用する接続方法を選択して、［次へ］をクリックします。

この後は、画面の指示に従って操作します。

操作パネルから無線LAN（Wi-Fi）接続する

プリンターの操作パネルからネットワーク設定する方法はいくつかあります。お使いの環境や条件に合わせて接続方法を選択してください。
無線LANルーター（アクセスポイント）の情報（SSID、パスワード）がわかれば、手動で設定するのが確実です。
AOSSやWPS対応の無線LANルーター（アクセスポイント）をお使いの場合は、プッシュボタンで自動設定ができます。
プリンターがネットワークに接続できたら、使用する機器（コンピューターやスマートデバイスなど）をプリンターに接続してください。

関連情報

- 「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」315ページ
- 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」316ページ
- 「PINコードで設定する（WPS）」317ページ

プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する

無線LANルーター（アクセスポイント）に接続するための情報をプリンターの操作パネルから入力して設定する方法です。手動で設定するには、無線LANルーター（アクセスポイント）のSSIDとパスワードの情報が必要です。

参考　無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDがわからない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

1. プリンターのホーム画面で をタップします。

2. ［無線LANルーター(推奨)］をタップします。
   プリンターがすでに有線LANで接続されている場合は、［ルーター］を選択します。

3. ［設定に進む］をタップします。
   すでにネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は［設定を変更する］をタップします。
   プリンターがすでに有線LANで接続されている場合は、［無線LAN接続に変更する］をタップし、メッセージを確認して［はい］をタップします。

4. ［無線LANルーターを検索］をタップします。

5. 接続したいSSIDを選択します。

参考
- プリンターの操作パネルに接続したいSSIDが表示されないときは、［再検索］をタップして一覧を更新してください。それでも表示されないときは、［手動入力］をタップして、SSIDを直接入力してください。
- SSIDがわからない場合は無線LANルーター（アクセスポイント）本体のラベルなどに情報がないか確認してください。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているSSIDを使用します。情報が見つからない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

6. ［パスワード入力］欄をタップし、パスワードを入力します。

参考
- パスワードは大文字と小文字を区別して入力してください。
- パスワードがわからない場合は無線LANルーター（アクセスポイント）本体のラベルに書かれていないかを確認してください。ラベルには、「暗号化キー」「XXXX Key」などと書かれています。無線LANルーター（アクセスポイント）をメーカー設定値のまま利用している場合は、ラベルに書かれているパスワードを使用します。

7. 入力が終わったら［設定を開始する］をタップします。

8. ［閉じる］をタップします。

［閉じる］をタップしなくても、一定時間を経過すると次の画面に進みます。

参考 接続に失敗した場合はA4サイズの普通紙をセットし、［接続診断結果を印刷する］をタップして、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

9. ネットワーク接続設定画面で［閉じる］をタップします。

関連情報

➡「文字入力の仕方」28ページ
➡「ネットワーク接続状態の確認」329ページ

プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）

無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンで無線LAN（Wi-Fi）を自動設定する方法です。以下の条件に当てはまる場合は、この方法で設定できます。

- 無線LANルーター（アクセスポイント）がAOSSやWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している
- 既存の無線LAN（Wi-Fi）をプッシュボタンで設定している

1. ホーム画面で をタップします。

2. ［無線LANルーター(推奨)］をタップします。

プリンターがすでに有線LANで接続されている場合は、［ルーター］をタップします。

3. ［設定に進む］をタップします。

すでにネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は［設定を変更する］をタップします。

プリンターがすでに有線LANで接続されている場合は、［無線LAN接続に変更する］をタップし、メッセージを確認して［はい］をタップします。

4. ［プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)］をタップします。

5. 無線LANルーター（アクセスポイント）のプッシュボタンをランプが点滅するまで押します。

プッシュボタンの位置がわからない、またはボタンが見当たらない場合は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

6. ［設定を開始する］をタップします。

7. ［閉じる］をタップします。

［閉じる］をタップしなくても、一定時間を経過すると次の画面に進みます。

参考 接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

8. ネットワーク接続設定画面で［閉じる］をタップします。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続状態の確認」329ページ

PINコードで設定する（WPS）

PINコードを使って無線LANルーター（アクセスポイント）に接続する方法です。無線LANルーター（アクセスポイント）がWPS（Wi-Fi Protected Setup）に対応している場合は、この方法で設定できます。PINコードを無線LANルーター（アクセスポイント）に入力するときに、コンピューターを使います。

1. ホーム画面で をタップします。

2. ［無線LANルーター(推奨)］をタップします。

プリンターがすでに有線LANで接続されている場合は、［ルーター］をタップします。

3. ［設定に進む］をタップします。

すでにネットワーク接続している場合は、接続状態の詳細が表示されます。設定を変更する場合は［設定を変更する］をタップします。
プリンターがすでに有線LANで接続されている場合は、［無線LAN接続に変更する］をタップし、メッセージを確認して［はい］をタップします。

4. ［その他］ - ［PINコード自動設定(WPS)］の順にタップします。

5. プリンターに表示されているPINコード（8桁の数字）を、2分以内にコンピューターから無線LANルーター（アクセスポイント）に入力します。

参考 PINコードの入力方法は、無線LANルーター（アクセスポイント）のマニュアルをご覧ください。

6. プリンターの操作パネルで［設定を開始する］をタップします。

7. ［閉じる］をタップします。

［閉じる］をタップしなくても、一定時間を経過すると次の画面に進みます。

参考 接続に失敗した場合は無線LANルーター（アクセスポイント）を再起動し、無線LANルーター（アクセスポイント）とプリンターを近づけてから再度設定してください。それでも解決しないときは、ネットワーク接続診断レポートを印刷して対処方法を確認してください。

8. ネットワーク接続設定画面で［閉じる］をタップします。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続状態の確認」329ページ

スマートデバイスとプリンターを直接接続する方法（Wi-Fi Direct）

Wi-Fi Direct（シンプルAP）を使うと、無線LANルーターを使わずにスマートデバイスとプリンターを直接接続して印刷できます。

Wi-Fi Direct（シンプルAP）とは

家庭またはオフィスで無線LAN（Wi-Fi）を利用していない、無線LANルーター（アクセスポイント）がない場合や、プリンターとコンピューターやスマートデバイスを直接接続したい場合の接続方法です。この接続方法はプリンターが無線LANルーター（アクセスポイント）として動作し、複数台の機器と接続できます。ただし、プリンターに直接接続された機器の間では、プリンター経由での通信はできません。

プリンターは無線LAN（Wi-Fi）または有線LANと、Wi-Fi Direct（シンプルAP）の同時接続ができます。ただし、無線LAN（Wi-Fi）で接続中にWi-Fi Direct（シンプルAP）設定を開始すると、無線LAN（Wi-Fi）接続は一時切断されます。

iPhone、iPad、iPod touchでWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターとiPhone、iPad、iPod touchを接続する方法です。この接続をする場合は、以下の条件が必要です。条件に合致しない場合は、［その他スマートデバイスとつなぐ］から接続してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

- iOS11以降
- QRコード読み取り時に標準カメラアプリを使用
- Epson iPrintバージョン 7.0以降

スマートデバイスからはEpson iPrintなどを使って印刷します。あらかじめ、スマートデバイスにEpson iPrintなどエプソンの印刷用アプリをインストールしてください。

参考　以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. プリンターのホーム画面で［スマホと接続］をタップします。

2. ［設定に進む］をタップします。

3. ［iOSデバイスとつなぐ］をタップします。

プリンターの画面上にQRコードが表示されます。

4. iPhone、iPad、iPod touchの標準カメラアプリを開き、プリンターの画面上のQRコードを写真モードで読み取ります。

iOS11以降の標準カメラアプリを使ってください。iOS10以前の標準カメラアプリでは、プリンターの接続はできません。コード読み取り用のアプリを使っても、プリンターの接続はできません。接続できない場合は、［別の方法でつなぐ］を選択してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

5. iPhone、iPad、iPod touchの画面に表示される通知をタップします。

6. ［接続］をタップします。

7. プリンターの画面で［次へ］を選択します。

8. iPhone、iPad、iPod touchでエプソンの印刷用アプリを開きます。

エプソンの印刷用アプリの例

Epson iPrint

Epson Creative Print

カラリオ年賀

名刺プリント

9. エプソンの印刷用アプリの画面で［プリンター未設定］をタップします。

10. 接続するプリンターを選択します。

プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。

11. プリンターの画面で［完了］を選択します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

- 「スマートデバイスから簡単に印刷するアプリ（Epson iPrint）」352ページ
- 「iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する」325ページ

AndroidデバイスでWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターとAndroidデバイスを接続する方法です。この接続をする場合は、以下の条件が必要です。

- Android 4.4以上
- Epson iPrintバージョン 7.0以降

スマートデバイスからはEpson iPrintを使って印刷します。あらかじめ、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールしてください。

参考 以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. プリンターのホーム画面で［スマホと接続］をタップします。

2. ［設定に進む］をタップします。

3. ［Androidデバイスとつなぐ］をタップします。

4. スマートデバイスでEpson iPrintを開きます。

5. Epson iPrintの画面で［プリンター未設定］をタップします。

6. Epson iPrintの画面で、接続するプリンターを選択します。

プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。

参考 一部のAndroidデバイスではプリンターが表示されない場合があります。プリンターが表示されないときは、［その他スマートデバイスとつなぐ］から接続してください。詳しくは「関連情報」をご覧ください。

7. プリンターにデバイスの接続許可の画面が表示されたら［接続を許可］を選択します。

8. プリンターの画面で［完了］を選択します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

➡「スマートデバイスから簡単に印刷するアプリ（Epson iPrint）」352ページ
➡「iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する」325ページ

iOS、Android以外のデバイスとWi-Fi Direct接続する

無線LANルーター（アクセスポイント）を介さず、直接プリンターと機器を接続する方法です。

参考 以下の作業はプリンターと接続したいデバイスで、1回だけ設定してください。Wi-Fi Directを無効にしたり、ネットワーク設定を初期の状態に戻したりしない限り、設定をし直す必要はありません。

1. プリンターのホーム画面で［スマホと接続］をタップします。

2. ［設定に進む］をタップします。

3. ［その他スマートデバイスとつなぐ］をタップします。

プリンターの画面にはWi-Fi DirectのSSIDとパスワードが表示されます。

4. スマートデバイスのWi-Fi接続画面を表示し、プリンターの操作パネルに表示されたSSIDを選択して、パスワードを入力します。

以下は、iPhoneの画面例です。

5. プリンターの画面で［次へ］を選択します。

6. スマートデバイスでエプソンの印刷用アプリを開きます。

エプソンの印刷用アプリの例

Epson iPrint

Epson Creative Print

カラリオ年賀

名刺プリント

7. エプソンの印刷用アプリの画面で［プリンター未設定］をタップします。

8. 接続するプリンターを選択します。

プリンターの画面に表示されている情報を参考にプリンターを選択してください。

9. プリンターの画面で［完了］を選択します。

一度接続設定をしたスマートデバイスから再度プリンターに接続する場合は、スマートデバイスのWi-Fi接続画面から、プリンターの接続名を選択して接続してください。

関連情報

➡ 「スマートデバイスから簡単に印刷するアプリ（Epson iPrint）」352ページ

Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を切断する

Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にする方法は、操作パネルから全ての接続を無効にする方法と、コンピューターやスマートデバイスからそれぞれの接続を無効にする方法があります。ここでは、全ての接続を無効にする方法を説明します。

！重要 Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で複数のコンピューターやスマートデバイスがプリンターと接続されていた場合、Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続を無効にすると、全ての接続が切断されます。

参考 特定の機器だけを切断したいときは、スマートデバイス側から接続を切断してください。以下の方法で、スマートデバイスからプリンターへのWi-Fi Direct接続を切断します。

- プリンターの接続名（SSID）とのWi-Fi接続を切断
- 他のネットワーク（SSID）に接続

1. プリンターのホーム画面で をタップします。
2. ［Wi-Fi Direct］をタップします。
   Wi-Fi Direct（シンプルAP）の情報が表示されます。
3. ［設定に進む］をタップします。
4. ［設定を変更する］をタップします。
5. ［Wi-Fi Directを無効にする］をタップします。
6. メッセージを確認して、［設定を無効にする］をタップします。
7. 設定完了のメッセージが表示されたら［閉じる］をタップします。
   ［閉じる］をタップしなくても、一定時間を経過すると次の画面に進みます。
8. ［閉じる］をタップします。

Wi-Fi Direct（シンプルAP）のSSIDなどを変更する

Wi-Fi Direct（シンプルAP）が有効なとき、 - ［Wi-Fi Direct］ - ［設定に進む］ - ［設定を変更する］を選択すると、以下のメニューが表示され設定を変更できます。

接続名を変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）の接続名（SSID）を任意の値に変更します。接続名（SSID）に設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。22文字以内で入力してください。
接続名（SSID）を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。接続名を変更した場合は、接続する機器から新しい接続名（SSID）で接続し直してください。

パスワードを変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）のパスワードを変更します。パスワードに設定できるのは、操作パネルのソフトキーボードに表示されたASCII文字です。8～22文字以内で入力してください。
パスワードを変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。パスワードを変更した場合は、接続する機器から新しいパスワードで接続し直してください。

周波数帯を変更する

プリンターに接続するWi-Fi Direct（シンプルAP）の周波数帯を変更します。2.4GHzまたは5GHzに設定できます。
周波数帯を変更すると接続しているデバイスは全て切断されます。再度接続してください。
周波数帯を5GHzに設定した場合、5GHz非対応のデバイスからは再接続できなくなります。

Wi-Fi Directを無効にする

Wi-Fi Direct（シンプルAP）を無効にします。無効にすると接続しているデバイスは全て切断されます。

購入時の設定に戻す

Wi-Fi Direct（シンプルAP）設定の全てを購入時の設定に戻します。
また、プリンターが保持しているスマートデバイスのWi-Fi Direct機能を使った接続情報の登録を削除します。

ネットワーク接続状態の確認

ネットワーク接続状態を確認するには、いくつかの方法があります。

関連情報

➡ 「操作パネルでのネットワーク接続状態の確認」329ページ
➡ 「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」330ページ

操作パネルでのネットワーク接続状態の確認

操作パネルに表示されるネットワークアイコンやネットワーク情報で接続状態を確認できます。

ネットワークアイコンで接続状態を確認する

プリンターのホーム画面にあるネットワークアイコンでネットワークの接続状態と電波強度を確認できます。

関連情報

➡ 「ネットワークアイコンの見方」25ページ

操作パネルにネットワーク状態を表示する

プリンターがネットワーク接続されていると、確認したい項目を選択することでその他ネットワーク関連の情報も確認できます。

1. ホーム画面で［設定］をタップします。
2. ［ネットワーク設定］-［ネットワーク情報］の順に選択します。
3. 確認したいメニューを選択します。
   - 有線・無線接続状態
     有線または無線接続時のネットワーク情報（デバイス名、接続状態、電波状態など）が表示されます。
   - Wi-Fi Direct接続状態
     Wi-Fi Direct（シンプルAP）の有効・無効状態が表示されます。
   - ステータスシート印刷
     ネットワークステータスシートを印刷します。有線、無線、Wi-Fi Direct（シンプルAP）の情報が複数枚印刷されます。

ネットワーク接続診断レポートを印刷する

プリンターと無線LANルーター（アクセスポイント）の接続状態を確認するために、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で［設定］をタップします。

3. ［ネットワーク設定］ - ［接続診断］の順にタップします。
   診断が始まります。

4. ［接続診断結果を印刷する］をタップします。

5. 画面の指示に従って、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。
   エラーがある場合はネットワーク接続診断レポートの内容を確認して対処してください。

6. ［閉じる］をタップします。

関連情報

➡ 「ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法」331ページ

ネットワーク接続診断レポートの見方と対処方法

ネットワーク接続診断レポートのメッセージとエラー番号を確認して対処してください。

a. エラー番号
b. ネットワーク環境に関するメッセージ

関連情報

- 「E-1」332ページ
- 「E-2, E-3, E-7」332ページ
- 「E-5」333ページ
- 「E-6」333ページ
- 「E-8」334ページ
- 「E-9」334ページ
- 「E-10」334ページ
- 「E-11」335ページ
- 「E-12」335ページ
- 「E-13」336ページ
- 「ネットワーク環境に関するメッセージ」336ページ

E-1

対処方法：

- LAN ケーブルが、プリンターやハブなどのネットワーク機器にしっかり差し込まれているか確認してください。
- ハブなどのネットワーク機器の電源が入っているか確認してください。
- プリンターを無線LAN（Wi-Fi）で使用したい場合は、プリンターの無線LANが有効になっていないため、無線LAN接続設定をやり直してください。

E-2, E-3, E-7

対処方法：

- 無線LANルーターの電源が入っているか確認してください。
- コンピューターやその他の機器が無線LANルーターと正常に通信できているか確認してください。
- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。
- プリンターと無線LANルーターは近くに置き、間にある障害物は取り除いてください。
- SSIDを直接入力したときは、入力したSSIDが正しいかを確認してください。SSIDはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
- 1つの無線LANルーターに複数のSSIDが存在する場合、表示されたSSIDから選択してください。SSIDが非対応の周波数を使用していると、SSIDは表示されません。
- プッシュボタンを使った自動設定をする場合は、お使いの無線LANルーターがWPSに対応しているか確認してください。WPSに対応していないときは、プッシュボタンを使った自動設定はできません。
- SSIDにASCII文字（半角英数字、記号）以外の文字列が使われていないか確認してください。プリンターは、ASCII文字以外の文字列が含まれたSSIDは表示できません。
- 無線LANルーターに接続する場合は、SSIDとパスワードを事前に確認してください。無線LANルーターをメーカー設定値のまま使用している場合は、ラベルなどに書かれているSSIDとパスワードが設定されています。SSIDとパスワードがわからない場合は無線LANルーターを設定した人に確認するか、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

- スマートデバイスなどのテザリング機能で生成したSSIDに接続したい場合は、スマートデバイスのマニュアルなどでSSIDとパスワードを確認してください。
- 無線LAN（Wi-Fi）で突然接続できなくなった場合は、以下を確認してください。どれかに当てはまる場合は、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。
  http://epson.sn-［セットアップ］
  - お使いのネットワーク環境に、新たに別のスマートデバイスからプッシュボタン自動設定（AOSS／WPS）で設定したか
  - この無線LAN（Wi-Fi）ネットワークは、プッシュボタン自動設定以外の方法で設定されたか
  - 株式会社バッファロー製の無線LANルーターで、プッシュボタンで設定（AOSS）できるタイプを使っているか

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続設定をする」312ページ
➡ 「操作パネルから無線LAN（Wi-Fi）接続する」315ページ

E-5

対処方法：

無線LANルーターが以下のいずれかのセキュリティー方式になっているかを確認してください。なっていない場合は、以下のセキュリティー方式を使用するよう無線LANルーターの設定を変更し、プリンターのネットワーク設定をし直してください。

- WEP-64 bit (40 bit)
- WEP-128 bit (104 bit)
- WPA PSK （TKIP/AES）*
- WPA2 PSK （TKIP/AES）*
- WPA (TKIP/AES)
- WPA2 (TKIP/AES)

* WPA PSKはWPA Personal、WPA2 PSKはWPA2 Personalとも呼ばれます。

E-6

対処方法：

- MACアドレスフィルタリングが無効になっていることを確認してください。有効の場合は、プリンターのMACアドレスを登録して、フィルタリングされないようにしてください。詳しくは無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。プリンターのMACアドレスはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
- 無線LANルーターのWEPセキュリティー方式でShared認証が有効になっている場合は、認証キーおよびインデックスが正しいことを確認してください。
- 無線LANルーターに設定されている同時接続可能な機器数が、接続するネットワーク機器の台数より少ない場合は、接続できる数を増やしてください。設定方法は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。

関連情報

➡ 「コンピューターとの接続設定をする」312ページ

E-8

対処方法：

- プリンターの TCP/IP 設定を自動にしているときは、無線LANルーターのDHCPを有効にしてください。
- プリンターの TCP/IP 設定を手動設定にしているときは、手動で設定したIPアドレスが有効範囲外（0.0.0.0 など）のため、無効になっています。有効なIPアドレスをプリンターの操作パネルから設定してください。

関連情報

➡「［ネットワーク設定］メニュー」361ページ

E-9

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターを利用する機器の電源が入っているか
- プリンターを利用する機器から、インターネットへのアクセスや同じネットワーク上の、他のコンピューター、ネットワーク機器にアクセスできるか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。続いて、以下のウェブサイトでインストーラーをダウンロードして、ネットワーク設定をやり直してください。
http://epson.sn-［セットアップ］

関連情報

➡「コンピューターとの接続設定をする」312ページ

E-10

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- プリンターのTCP/IP設定を手動にしているときは、ネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか

ネットワークアドレスが間違っている場合は、設定し直してください。IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。
DHCPを有効にしているときは、プリンターのTCP/IP設定でIPアドレスを自動にしてください。IPアドレスを手動で設定したい場合は、ネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］でプリンターのIPアドレスを確認し、プリンターのネットワーク設定画面で手動を選択して、設定してください。サブネットマスクは「255.255.255.0」に設定してください。
それでもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。

関連情報

➡ 「［ネットワーク設定］メニュー」361ページ

E-11

対処方法：

以下を確認してください。

- プリンターのTCP/IP設定を手動設定にしたときは、プリンターに設定されたデフォルトゲートウェイのアドレスが正しいか
- デフォルトゲートウェイに指定した機器の電源が入っているか

デフォルトゲートウェイのアドレスを正しく設定してください。プリンターのデフォルトゲートウェイのアドレスはネットワーク接続診断レポートの［ネットワーク設定情報］で確認できます。

関連情報

➡ 「［ネットワーク設定］メニュー」361ページ

E-12

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク上の他の機器の電源が入っているか
- 手動で設定したプリンターのネットワークアドレス（IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が正しいか
- 他の機器のネットワークアドレス（サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ）が同一になっているか
- 他の機器のIPアドレスと重複していないか

上記を確認してもプリンターと他のネットワーク機器が接続できない場合は、以下の対処を試してみてください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- インストーラーを使って、ネットワーク設定をやり直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
  http://epson.sn-［セットアップ］
- セキュリティータイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティーキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

➡ 「［ネットワーク設定］メニュー」361ページ
➡ 「コンピューターとの接続設定をする」312ページ

E-13

対処方法：

以下を確認してください。

- ネットワーク機器（無線LANルーター、ハブ、ルーターなど）の電源が入っているか
- プリンター以外のネットワーク機器が手動でTCP/IP設定されていないか。（他のネットワーク機器のTCP/IP設定が手動で、プリンターのTCP/IP設定のみ自動設定になっていると、プリンターだけが異なるネットワークになってしまう可能性があります。）

問題がないときは、以下をお試しください。

- 無線LANルーターの電源を切ります。10秒くらい待ってから、電源を入れます。
- プリンターと同じネットワーク上のコンピューターで、インストーラーを使ってネットワーク設定をし直してください。インストーラーは以下のウェブサイトから起動できます。
  http://epson.sn-［セットアップ］
- セキュリティータイプ「WEP」は、無線LANルーターに複数のセキュリティーキーを登録できます。複数のキーが登録されているときは、最初（1番目）のインデックスのセキュリティーキーがプリンターに設定されているかを確認してください。

関連情報

➡「［ネットワーク設定］メニュー」361ページ
➡「コンピューターとの接続設定をする」312ページ

ネットワーク環境に関するメッセージ

メッセージ	対処方法
*無線環境の改善が必要です。 アクセスポイントの電源を入れ直してください。 それでも解消しないときはアクセスポイントのマニュアルをご覧ください。	プリンターを無線LANルーターの近くに移動し、機器間にある障害物を取り除いてから無線LANルーターの電源を入れ直します。10秒くらい待ってから、電源を入れてください。それでも接続できない場合は、無線LANルーターのマニュアルをご覧ください。
*無線接続が可能な機器数の上限に達しています。 機器を追加したいときは、他の機器の接続を解除してください。	Wi-Fi Direct（シンプルAP）接続で同時接続できる無線機器が最大限接続されています。他のコンピューターやスマートデバイスを追加するには、プリンターを使用していないコンピューターやスマートデバイスの接続を解除するか他のネットワークに接続させてから追加してください。 同時接続できる無線機器の台数と接続されている台数は、プリンターの操作パネルまたはネットワークステータスシートで確認できます。
周囲にWi-Fi Directと重複するSSIDが存在します。 スマートデバイス(無線機器)をプリンターに接続できないときは、 Wi-Fi DirectのSSIDを変更してください。	プリンターの操作パネルからWi-Fi Direct設定の画面を表示し、設定を変更するメニューから接続名を変更してください。接続名はDIRECT-XX-の後に続く文字列を変更できます。半角22文字以内で入力します。

ネットワークステータスシートを印刷する

ネットワークステータスシートを印刷すると、プリンターのネットワーク情報や状態を確認できます。

1. 印刷用紙をセットします。
2. ホーム画面で［設定］をタップします。
3. ［ネットワーク設定］ - ［ネットワーク情報］の順にタップします。
4. ［ステータスシート印刷］をタップします。
5. メッセージを確認して、ネットワークステータスシートを印刷します。
6. ［閉じる］をタップします。

製品情報

用紙情報 339

消耗品情報 347

ソフトウェア情報 348

設定メニュー一覧 359

製品仕様 365

規格と規制 374

用紙情報

印刷できる用紙とセット枚数

以下は2019年3月現在の情報です。

エプソン製専用紙(純正品)

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙(純正品)のご使用をお勧めします。

参考 フチなし印刷や両面印刷に対応している用紙は以下をご覧ください。
「フチなし印刷できる用紙」343ページ
「両面印刷できる用紙」344ページ

文書の印刷に適した用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数		
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙
両面上質普通紙<再生紙>	A3	-	-	1
	A4	-	80	1

文書と写真の印刷に適した用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数		
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙
スーパーファイン紙	A3	-	-	1
	A4	-	80	1
両面スーパーファイン紙	A4	-	50	1
フォトマット紙*	A3	-	-	1
	A4	-	20	1

*： Epson Color対応

写真の印刷に適した用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数		
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙
写真用紙クリスピア<高光沢>*1	A3、四切	-	-	1
	A4、六切	-	20	1
	2L判、KGサイズ、L判	20	20	1
写真用紙<光沢>*1	A3、四切	-	-	1
	A4、六切	-	20	1
	ハイビジョンサイズ、2L判、KGサイズ、L判	20	20	1
写真用紙<絹目調>*1	A3	-	-	1
	A4	-	20	1
	2L判、L判	20	20	1
写真用紙ライト<薄手光沢>*1	A3	-	-	1
	A4	-	20	1
	2L判、KGサイズ、L判	20	20	1
Velvet Fine Art Paper（ベルベットファインアートペーパー）*1	A3、A4	-	-	1
手づくりフォトブック	A5（24穴）	-	-	1
フォトカード<3Dフレーム>*2	ハガキ	-	-	1

*1： Epson Color対応

*2： 操作パネルからのコピーや印刷には使えません。スマートフォン専用の3Dフレーム印刷用アプリ「Epson 3DフレームPrint」が必要です。App Store（iOSの場合）またはGoogle Play（Androidの場合）からダウンロードできます。用紙のセット方法はアプリケーションソフトの画面に従ってください。

年賀状や挨拶状の印刷に適した用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数		
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙
写真用紙＜絹目調＞ハガキ*	ハガキ	20	40	1
スーパーファイン専用ハガキ				
フォト光沢ハガキ				
PMマットハガキ*				

*：　Epson Color対応

ラベル、名刺などの印刷に適した用紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数		
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	-	1	1
フォトシールフリーカット*1*2	ハガキ	1	1	1
ミニフォトシール*1*2*3	ハガキ（16分割）	1	1	1
アイロンプリントペーパー	A4	-	1	1
両面マット名刺用紙*4	A4	-	1	1

*1：　シール用紙のパッケージに入っている給紙補助シートは、本製品では使用しません。

*2：　Epson Color対応

*3：　コンピューターからミニフォトシールに印刷するには、「Epson Photo+」などハガキサイズ16分割シールに対応したアプリケーションソフトが必要です。

*4：　操作パネルからのコピーや印刷には使えません。両面マット名刺用紙のレイアウトに対応したアプリケーションソフト（Windowsのみ対応）が必要です。詳しくはエプソンのウェブページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「両面マット名刺」などのキーワード入力で検索できます。

市販の印刷用紙

参考　フチなし印刷や両面印刷に対応している用紙は以下をご覧ください。
「フチなし印刷できる用紙」343ページ
「両面印刷できる用紙」344ページ

普通紙

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数		
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙
コピー用紙 事務用普通紙*1	A3、B4*2	–	–	1
	A4、Letter*2、B5、A5	–	用紙ガイドの三角マークが示す線まで	1
	A6*2、B6*2	20	20	1
	Legal *2	–	1	1
	ユーザー定義サイズ*2（mm） 89×127～215.9×1200	–	1*3	–
	ユーザー定義サイズ*2（mm） 89×127～297×1200	–	–	1

*1： 穴あき用紙にも対応していますが、セットできるのは手差し給紙のみです。
*2： 操作パネルからのコピーや印刷には使えません。
*3： A4より長い用紙は手差し給紙にセットしてください。

ハガキ用紙（日本郵便株式会社製）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数		
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙
郵便ハガキ*1	ハガキ	20	40	1
郵便ハガキ（インクジェット紙）	ハガキ	20	40	1
郵便ハガキ（インクジェット写真用）	ハガキ	20	40	1
往復ハガキ*2	往復ハガキ	–	20	1

*1： 慶弔用ハガキや写真店などでプリントした（写真を貼り合わせた）ハガキなど、厚手のハガキは手差し給紙にセットしてください。
*2： 操作パネルからのコピーや印刷には使えません。

封筒

用紙名称	用紙サイズ	セット可能枚数		
		上トレイ	下トレイ	手差し給紙
長形封筒*1	長形3号、4号	-	10	1
洋形封筒*2	洋形1号、2号、3号、4号	-	10	1

*1： Mac OSからの印刷は非対応
*2： 宛名面のみ対応。コンピューターからの印刷のみ対応

フチなし印刷できる用紙

エプソン製専用紙（純正品）

- 両面上質普通紙＜再生紙＞*1
- スーパーファイン紙*1
- 両面スーパーファイン紙*1
- フォトマット紙
- 写真用紙クリスピア＜高光沢＞
- 写真用紙＜光沢＞
- 写真用紙＜絹目調＞
- 写真用紙ライト＜薄手光沢＞
- Velvet Fine Art Paper（ベルベットファインアートペーパー）
- 写真用紙＜絹目調＞ハガキ *2
- スーパーファイン専用ハガキ*2
- フォト光沢ハガキ*1*2
- PMマットハガキ*2
- スーパーファイン専用ラベルシート*1
- フォトカード＜3Dフレーム＞

*1： プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。
*2： 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

市販の印刷用紙

- コピー用紙、事務用普通紙（A3、A4、Letter）*1

- 郵便ハガキ *2
- 郵便ハガキ（インクジェット紙）*2
- 郵便ハガキ（インクジェット写真用）*2

*1： プリントヘッドがこすれて印刷結果が汚れるおそれがあります。
*2： 宛名面は郵便番号が枠からずれて印刷されてしまうため、フチなし設定しないでください。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

両面印刷できる用紙

エプソン製専用紙（純正品）

- 両面上質普通紙＜再生紙＞（A4）
- 両面スーパーファイン紙
- 写真用紙＜絹目調＞ハガキ*2
- スーパーファイン専用ハガキ*2
- フォト光沢ハガキ*2
- PMマットハガキ*2
- 両面マット名刺用紙*1

*1： 自動両面印刷には対応していません。
*2： コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくはエプソンのウェブページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「ハガキ自動両面」などのキーワード入力で検索できます。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

市販の印刷用紙

- コピー用紙、事務用普通紙（A3、B4 を除く）*1
- 郵便ハガキ*2
- 郵便ハガキ（インクジェット紙）*2
- 郵便ハガキ（インクジェット写真用）*2

- 往復ハガキ*3

*1： A4、Letter、B5、ユーザー定義サイズ（182×257～215.9×297 mm）は自動両面印刷に対応しています。
*2： コンピューターから自動両面印刷するときは、ハガキ自動両面印刷に対応したアプリケーションソフトが必要です。詳しくはエプソンのウェブページ「よくあるご質問（FAQ）」をご覧ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「ハガキ自動両面」などのキーワード入力で検索できます。
*3： 自動両面印刷には対応していません。

関連情報

➡ 「印刷できる用紙とセット枚数」339ページ

印刷できない用紙

以下の用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

- 波打っている用紙
- 破れている用紙、切れている用紙
- 折りがある用紙
- 湿っている用紙
- 厚過ぎる用紙、薄過ぎる用紙
- シールなどが貼ってある用紙

以下の封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

- のり付けおよび接着の処理が施された封筒

- 二重封筒

- 窓付き封筒

- ふたが円弧や三角形状の長形封筒や角形封筒

- ふたを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒

- 薄い封筒
  印刷中に丸まる可能性があります。

折り跡のある往復ハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

消耗品情報

インクカートリッジの型番

純正品の型番は以下の通りです。

パッケージ	画面の表示	色	型番
 「とうもろこし」と「80/80L」が目印です。	BK	ブラック	ICBK80
		ブラック（増量）	ICBK80L
	C	シアン	ICC80
		シアン（増量）	ICC80L
	M	マゼンタ	ICM80
		マゼンタ（増量）	ICM80L
	Y	イエロー	ICY80
		イエロー（増量）	ICY80L
	LC	ライトシアン	ICLC80
		ライトシアン（増量）	ICLC80L
	LM	ライトマゼンタ	ICLM80
		ライトマゼンタ（増量）	ICLM80L
	6色パック（全色標準）		IC6CL80
	6色パック（ブラックのみ増量）		IC6CL80M
	6色パック（全色増量）		IC6CL80L

参考　80番と80L番は混在して使用できます。

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。
エプソン製品以外のインクカートリッジ使用による不具合事例は、以下のURLからご覧ください。
http://www.epson.jp/support/shuri/tyui/ink.htm

参考
- インクカートリッジに再生材を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

メンテナンスボックスの型番

メンテナンスボックスは、お客様ご自身で購入・交換が可能な部品です。エプソン純正品の使用をお勧めします。
純正品の型番は以下の通りです。
EPMB1

重要 一度装着されたメンテナンスボックスは、他のプリンターでは使用できません。

ソフトウェア情報

プリンターが対応しているソフトウェアを紹介します。ソフトウェアはエプソンのウェブサイトまたは付属のソフトウェアディスクからインストールできます。

印刷用ソフトウェア

コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Windowsプリンタードライバー）

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティーを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

参考 プリンタードライバーの言語は変更できます。［ユーティリティー］タブの［言語選択］から言語を選択してください。

アプリケーションソフトからの表示方法

使用中のアプリケーションソフトだけに設定を反映したいときは、アプリケーションソフトから表示します。
［ファイル］メニューの［印刷］または［印刷設定］を選択します。お使いのプリンターを選択して［詳細設定］または［プロパティ］をクリックします。

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

コントロールパネルからの表示方法

全てのアプリケーションソフトに設定を反映したいときは、コントロールパネルから表示します。

- Windows 10
  スタートボタンをクリックし、［Windows システムツール］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押して［印刷設定］を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  ［デスクトップ］-［設定］ -［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押して［印刷設定］を選択します。

- Windows 7
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］をクリックします。
- Windows Vista
  スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。
- Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタとFAX］の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして［印刷設定］を選択します。

タスクバーのプリンターアイコンからの表示方法

デスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンは、プリンタードライバーに素早くアクセスするためのショートカットアイコンです。
プリンターアイコンをクリックして、［プリンターのプロパティ］を選択すると、コントロールパネルから表示させたときと同様の印刷設定画面が表示されます。ダブルクリックすると、プリンターの状態を確認する画面が表示されます。

参考　タスクバーにプリンターアイコンが表示されないときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、［ユーティリティー］タブの［通知の設定］をクリックして、［呼び出しアイコンをタスクバーに登録する］をチェックしてください。

ユーティリティーの起動方法

プリンタードライバーの［ユーティリティー］タブをクリックします。

関連情報

➡「プリンタードライバーのメニュー説明」102ページ

Windowsプリンタードライバーの動作を設定する

［EPSON プリンターウィンドウ!3］などの設定ができます。

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. ［ユーティリティー］タブの ［ドライバーの動作設定］をクリックします。
3. 各項目を設定して ［OK］をクリックします。
   各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

関連情報

➡「コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Windowsプリンタードライバー）」348ページ

コンピューターから印刷するためのソフトウェア（Mac OSプリンタードライバー）

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティーを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

アプリケーションソフトからの表示方法

［ファイル］メニューの［ページ設定］または［プリント］をクリックします。必要に応じて［詳細を表示］（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。

参考 アプリケーションソフトによっては［ファイル］メニューに［ページ設定］がなかったり、印刷画面を開く手順が異なったりすることがあります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

ユーティリティーの起動方法

アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［ユーティリティ］-［プリンタユーティリティを開く］の順にクリックします。

関連情報

➡ 「プリンタードライバーのメニュー説明」128ページ

Mac OSプリンタードライバー画面の見方

Epson Printer Utility

ノズルチェックやヘッドクリーニングなどのメンテナンス機能を実行したり、［EPSONプリンターウィンドウ］を起動してプリンターの状態やエラーを確認したりできます。

Mac OSプリンタードライバーの動作を設定する

Mac OSプリンタードライバーの動作設定画面の開き方

アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。［オプションとサプライ］-［オプション］（または［ドライバ］）の順にクリックします。

Mac OSプリンタードライバーの動作設定メニューの説明

- こすれ軽減：印刷こすれを軽減させて印刷します。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。
- 白紙節約する：印刷データの白紙ページを印刷しません。
- 動作音低減モード：印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。
- 「黒だけでモード」を使用する：黒インクだけで一時的に印刷します。
- 自動トレイ切り替え：上トレイの用紙がなくなると自動で下トレイから給紙します。上トレイと下トレイには同じ用紙（種類、サイズ）をセットしてください。
- 双方向印刷：プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷します。印刷速度は速くなりますが、印刷品質は低下することがあります。
- ワーニングを通知する：ワーニング（警告）が発生したときにメッセージなどを表示します。
- 印刷時に双方向通信をサポート :通常は［オン］のままにしてください。Windowsで共有されているプリンターなど、プリンターからの情報が取れない場合は［オフ］にします。
- 印刷データのサイズを小さくする：印刷データの圧縮性を上げてサイズを小さくします。細かい模様の再現性を優先する場合はチェックを外してください。

関連情報

➡ 「黒インクだけで一時的に印刷を続ける」278ページ

コンピューターから簡単・楽しく印刷するソフトウェア（Epson Photo+）

Epson Photo+（エプソン フォトプラス）は、写真をいろいろなレイアウトで簡単に印刷できるソフトウェアです。印刷イメージを見ながら画像補正や位置調整ができます。さらに、写真の上にテキストや楽しいスタンプを自由に配置するなど、思い通りのアレンジができます。また、ディスクレーベルにも印刷できます。エプソン純正の写真用紙に印刷すると、インク性能が最大限に引き出されて、発色の良い美しい仕上がりになります。
詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考　このソフトウェアを使用するには、プリンタードライバーがインストールされている必要があります。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［Epson Photo+］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［Epson Photo+］の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Photo+］の順に選択します。

関連情報

➡ 「ソフトウェアを個別にインストールする」216ページ

スマートデバイスから簡単に印刷するアプリ（Epson iPrint）

Epson iPrint（エプソン アイプリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真やWebページ、文書などが印刷できるアプリケーションです。プリンターと同じ無線LANに接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターをEpson Connectサービスに登録してください。

Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。
http://ipr.to/a

Epson iPrintの画面の見方

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。画面に表示される内容も、お使いの製品により異なる場合があります。

❶	起動時に表示されるホーム画面です。
❷	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
❸	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
❹	写真や文書など、印刷したいものを選択します。
❺	写真メニューを選択すると、写真を印刷する画面を表示します。
❻	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
❼	用紙サイズを表示します。ボタン形状になっているときにタップするとプリンターの用紙設定情報を表示します。
❽	選択した写真や文書を表示します。
❾	印刷を開始します。

参考
- Epson iPrintのホーム画面から、Epson Creative Print（エプソン クリエイティブ プリント）などのさまざまなアプリをインストールできます。
- iOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchからドキュメントメニューで印刷するときは、iTunes のファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してからEpson iPrintを起動してください。

いろいろな写真印刷を楽しむアプリ（Epson Creative Print）

Epson Creative Print（エプソン クリエイティブ プリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、コラージュ印刷などいろいろな写真印刷を楽しめるアプリケーションです。

Epson iPrintのホーム画面からインストールできます。

写真をプリンターで管理するアプリ（Epson Photo Library）

Epson Photo Library（エプソン フォトライブラリー）は、スマートデバイスやデジタルカメラで撮影した写真を、プリンターでまとめて管理できるアプリケーションです。
App StoreまたはGoogle PlayからEpson Photo Libraryを検索してインストールしてください。

オリジナルの年賀状を簡単に作るアプリ（スマホでカラリオ年賀）

スマホでカラリオ年賀は、スマートデバイスで年賀状の通信面や宛名面を手軽に作成して印刷できるアプリケーションです。
App StoreまたはGoogle Playからスマホでカラリオ年賀を検索してインストールしてください。

Androidアプリから簡単に印刷するアプリ（Epson 印刷サービスプラグイン）

Epson 印刷サービスプラグイン（エプソン 印刷サービスプラグイン）は、文書やメール、写真、ウェブページなどを、Android 4.4以降のスマートデバイスからWi-Fiで印刷できるアプリケーションです。プリンターとデバイスが同じネットワークにつながっている場合は、このプラグインをインストールしておくと便利です。
Google Playからエプソン 印刷サービスプラグインを検索してインストールしてください。

スキャン用ソフトウェア

コンピューターからスキャンするソフトウェア（Epson ScanSmart）

簡単なステップで、書類や写真のスキャンとデータ保存ができるソフトウェアです。
操作方法は、Epson ScanSmartのヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson ScanSmart］の順に選択します。

スキャナーを制御するソフトウェア（Epson Scan 2）

Epson Scan 2は、スキャナーを制御するソフトウェア（スキャナードライバー）です。画像のサイズや解像度の設定、画質などを調整してスキャンできます。TWAIN対応のアプリケーションソフトから起動することもできます。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［EPSON］-［Epson Scan 2］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［EPSON］-［Epson Scan 2］の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Scan 2］の順に選択します。

ネットワークスキャナーの追加方法

ネットワークスキャナーを使用するときは、スキャナードライバー（Epson Scan 2）でスキャナーを追加します。

1. Epson Scan 2を起動します。
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックして、［EPSON］-［Epson Scan 2］の順に選択します。
   - Windows 8.1/Windows 8
     検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
   - Windows 7/Windows Vista/Windows XP
     スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［EPSON］-［Epson Scan 2］の順に選択します。
   - Mac OS
     ［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Epson Scan 2］の順に選択します。

2. ［スキャナーの設定］画面で［追加］をクリックします。

参考
- ［追加］がグレーアウトされているときは、［編集を許可］をクリックします。
- Epson Scan 2のメイン画面が表示されたときは、すでにスキャナーと接続されています。別のネットワークスキャナーと接続するときは、［スキャナー］-［設定］の順に選択して、［スキャナーの設定］画面を表示します。

3. ネットワークスキャナーを追加します。以下の項目を入力、確認して、［追加］をクリックします。
- ［機種］：接続したいスキャナーを選択します。
- ［名前］：スキャナー名を入力します。32文字まで入力できます。
- ［ネットワークを検索］：お使いのコンピューターとスキャナーが同じネットワーク内にあればIPアドレスが表示されます。表示されない場合、ボタンをクリックします。IPアドレスが見つからなかったときは［アドレスを入力］を選択し、アドレス欄にIPアドレスを直接入力します。

4. ［スキャナーの設定］画面で追加されたスキャナー名を選択し、［OK］をクリックします。

操作パネルのカスタム設定をするソフトウェア (Epson Event Manager)

Epson Event Manager（エプソン イベント マネージャー）は、操作パネルからスキャンしてコンピューターに保存するときの設定を管理するソフトウェアです。原稿種などのスキャン設定、保存するフォルダーや保存形式などを、よく使う設定に登録できます。詳しい使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［Event Manager］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［Event Manager］の順に選択しします。

Mac OSでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［Event Manager］の順に選択します。

設定用ソフトウェア

ブラウザー上でプリンターの設定や変更をするソフトウェア（Web Config）

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートデバイスなどの機器からInternet ExplorerやSafariなどのWebブラウザー上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。
以下のブラウザーに対応しています。
Microsoft Edge、Internet Explorer 8以降、Firefox*、Chrome*、Safari*
*：　最新バージョンでお使いください。

WebブラウザーからWeb Configを起動する

1. プリンターのIPアドレスを確認します。
   ホーム画面でネットワークアイコンをタップして接続済みのネットワークを選択し、IPアドレスを確認します。

   参考　IPアドレスはネットワーク接続診断レポートを印刷することでも確認できます。

2. コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。
   書式：
   IPv4： http://プリンターのIPアドレス/
   IPv6： http://[プリンターのIPアドレス]/
   例：
   IPv4：http://192.168.100.201/
   IPv6： http://[2001:db8::1000:1]/

   参考　スマートデバイスでは、Epson iPrintのプリンターのメンテナンス画面からもWeb Configを起動できます。

   HTTPSアクセス時にプリンターが所有する自己署名証明書を使用するため、Web Configを起動するとブラウザーに警告が表示されますが、問題ありません。

関連情報

➡「スマートデバイスから簡単に印刷するアプリ（Epson iPrint）」352ページ
➡「ネットワーク接続診断レポートを印刷する」330ページ

WindowsからWeb Configを起動する

プリンターとWSDで接続しているときは、以下の方法でWeb Configを起動できます。

1. コンピューターでプリンターの一覧を表示します。
   - Windows 10
     スタートボタンをクリックし、［Windows システムツール］-［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。

- Windows 8.1/Windows 8
  ［デスクトップ］-［設定］ -［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］（または［ハードウェア］）の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
- Windows 7
  スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンターの表示］の順に選択します。
- Windows Vista
  スタートボタンをクリックして、［コントロールパネル］-［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順に選択します。

2. プリンターのアイコンを右クリックして、［プロパティ］をクリックします。

3. ［Webサービス］タブを選択して、URLをクリックします。
   HTTPSアクセス時にプリンターが所有する自己署名証明書を使用するため、Web Configを起動するとブラウザーに警告が表示されますが、問題ありません。

Mac OSからWeb Configを起動する

1. アップルメニューの［システム環境設定］-［プリンタとスキャナ］（または［プリントとスキャン］、［プリントとファクス］）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。

2. ［オプションとサプライ］-［プリンターのWebページを表示］をクリックします。
   HTTPSアクセス時にプリンターが所有する自己署名証明書を使用するため、Web Configを起動するとブラウザーに警告が表示されますが、問題ありません。

更新用ソフトウェア

ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（EPSON Software Updater）

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェアアップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。プリンターのファームウェアやマニュアルも更新できます。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
  スタートボタンをクリックして、［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
  検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
  スタートボタンをクリックして、［すべてのプログラム］（または［プログラム］）-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。

参考 EPSON Software Updaterはデスクトップのタスクバーにあるプリンターアイコンをクリックして、［ソフトウェアアップデート］を選択しても起動できます。

Mac OSでの起動方法

［移動］-［アプリケーション］-［Epson Software］-［EPSON Software Updater］の順に選択します。

関連情報

➡ 「ソフトウェアを個別にインストールする」216ページ

設定メニュー一覧

操作パネルのホーム画面で［設定］を選択すると、プリンターのいろいろな設定ができます。

［消耗品情報］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［消耗品情報］

インク残量やメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

マークは、インクの交換時期またはメンテナンスボックスの空き容量が限界に近づいていることを示します。マークは、インク残量が限界値以下またはメンテナンスボックスの空き容量がない（交換が必要）ことを示しています。
この画面から、インクカートリッジの交換や消耗品情報シートの印刷もできます。

関連情報

➡ 「インクカートリッジを交換する」274ページ

［基本設定］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［基本設定］

音の設定：

音量を設定します。

スクリーンセーバー設定：

［外部メモリーの写真］を選択すると、無操作状態で3分経過したときに、液晶ディスプレイにメモリーカード内の写真を順次表示します。

画面の明るさ設定：

画面の明るさを調整します。

自動電源オン設定：

有効にすると、プリンターの電源を切った状態でも、USB接続またはネットワーク経由で印刷やスキャンなどを開始すると自動で電源が入ります。
［自動電源オン設定］を有効にすると、電源オフ時の消費電力が若干高くなります。また、電源が切れるまでの時間が長くなります。この機能を使うには、電源プラグは挿したままにしてください。電源プラグを抜く場合は、電源ランプが消灯してから抜いてください。
［自動電源オフ設定］を併用すれば、印刷やスキャンが終わってしばらくしたら自動で電源を切ることができます。インターネット経由で離れた場所から印刷するときなどに便利です。

自動電源オフ設定：

プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。

スリープ移行時間設定：

プリンターが動作しない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。

言語選択/Language：

画面に表示する言語を選択します。

背景色設定:

操作パネルの画面の背景色を変更します。

設定クリア：

［基本設定］の設定値を購入時の状態に戻します。

関連情報

➡ 「省電力設定をする」215ページ

［プリンター設定］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［プリンター設定］

用紙の設定：

サイズ/種類の設定：

セットした印刷用紙のサイズと種類を設定します。よく使う用紙のサイズと種類は、［よく使う用紙設定］に登録できます。

設定画面自動表示：

有効にすると、用紙をセットしたときに、操作パネルの［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］-［サイズ/種類の設定］の内容が自動で表示します。この設定を無効にすると、iPhone、iPad、iPod touchからAirPrintを使った印刷ができません。

ディスクレーベル印刷位置調整：

ディスクレーベルの印刷位置がずれるときに印刷位置の調整値（上下または左右）を設定します。

ディスクレーベル外径内径調整：

ディスクレーベルの内径と外径の印刷範囲を設定します。外径は最大120mmまで、内径は最小18mmまで設定可能です。ただし、設定値によってはディスクやトレイが汚れるおそれがあります。お使いのディスク印刷範囲内で設定してください。ここで設定した設定値は、メモリーカードの写真をディスクレーベルに印刷するときの初期値になります。

シール印刷位置調整：

ミニフォトシールの印刷位置がずれるときに印刷位置の調整値（上下または左右）を設定します。

こすれ軽減：

有効にすると印刷時のこすれを軽減します。ただし、印刷速度が遅くなることがあるため、印刷結果にこすれがあるときだけ有効にしてください。

こすれ軽減2：

有効にすると印刷時のインク付着による汚れを軽減します。フチ（用紙の余白）を広げることで汚れを軽減するため、有効にしている間は全ての印刷でフチが広がります。ただし、フチなし印刷のときは適用されません。全ての印刷でフチが広がらないようにするには設定を無効にしてください。

動作音低減モード：

有効にすると、印刷時の動作音が低減されます。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。用紙種類や印刷品質の設定によっては、動作音が変わらないことがあります。

両面印刷待ち時間：

両面印刷時の乾燥時間を設定します。両面印刷では、片面を印刷後、乾燥のための時間を少しおいてからもう一方の面を印刷します。印刷結果がこすれて汚れるときは、この時間を長めに設定してください。

双方向印刷：

有効にすると、プリントヘッドが左右どちらの方向に移動するときも印刷します。無効にすると罫線のズレが改善されることがありますが、印刷に時間がかかります。

設定クリア

［プリンター設定］の設定値を購入時の状態に戻します。

［ネットワーク設定］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［ネットワーク設定］

無線LAN接続設定:

無線LANでプリンターをネットワークに接続します。接続方法を選択し、画面の指示に従って設定してください。

無線LANルーター(推奨):

- 無線LANルーターを検索
- プッシュボタンで設定(AOSS/WPS)
- その他
  - PINコード自動設定(WPS)
  - カンタン自動設定
  - 無線LANを無効にする

Wi-Fi Direct:

- iOSデバイスとつなぐ
- Androidデバイスとつなぐ
- その他スマートデバイスとつなぐ
- 設定を変更する
  - 接続名を変更する
  - パスワードを変更する
  - 周波数帯を変更する
    地域によっては、この設定が表示されないことがあります。
  - Wi-Fi Directを無効にする
  - 購入時の設定に戻す

有線LAN接続設定：

LANケーブルでプリンターとハブを接続してネットワークに接続します。このとき、無線LAN接続は無効になります。

ネットワーク情報：

現在のネットワーク設定の内容を表示または印刷します。

- 有線・無線接続状態
- Wi-Fi Direct接続状態
- ステータスシート印刷

接続診断：

プリンターのネットワーク接続状況を確認して、ネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。

詳細設定：

設定項目は次の通りです。

- デバイス名
- TCP/IP
- プロキシサーバー

関連情報

➡ 「プリンターにSSIDとパスワードを入力して設定する」315ページ

➡ 「プッシュボタンで自動設定する（AOSS/WPS）」316ページ
➡ 「スマートデバイスとプリンターを直接接続する方法（Wi-Fi Direct）」318ページ
➡ 「無線LAN接続から有線LAN接続に変更する」313ページ
➡ 「ネットワーク接続状態の確認」329ページ

［Webサービス設定］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［Webサービス設定］

Epson Connect設定:

Epson Connectサービスへの登録状態を表示します。［登録する］を選択すると表示される画面の指示に従って登録します。登録すると以下の設定ができます。

- サービスの一時停止/再開
- 登録削除

詳細は、以下のサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

Google クラウド プリント設定:

Googleクラウド プリントにプリンターが登録や接続されているかを確認します。登録すると以下の設定ができます。

- サービスの有効/無効
- 登録削除

Googleサービスへの登録やサービス利用の詳細は、以下のサイトをご覧ください。
https://www.epsonconnect.com/

関連情報

➡ 「クラウドサービスで印刷しよう」151ページ

［ファイル共有］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［ファイル共有設定］

プリンターにセットしたメモリーカードやUSB接続機器へのデータ書き込みを許可する接続形態を設定します。選択しない接続形態は、読み取り専用になります。Epson Photo Libraryを使用する場合は、［ネットワーク優先］を選択してください。

関連情報

➡ 「外部メモリーのデータを共有する」199ページ

［カメラ印刷設定］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［カメラ印刷設定］

デジタルカメラから印刷するときの設定をします。

関連情報

➡ 「用紙と印刷の設定メニューの説明」87ページ
➡ 「写真編集メニューの説明」89ページ

［便利機能の設定］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［便利機能の設定］

用紙設定間違い通知：

印刷ミス防止のため、印刷時に設定した用紙設定（印刷設定）が、用紙セット時に設定した用紙情報（プリンター本体の用紙情報）と異なるときに、メッセージを表示してお知らせします。また、給紙した用紙の幅が、設定した用紙サイズの幅と異なるときにもお知らせします。お知らせが不要な場合は、以下のメニューで［設定画面自動表示］を無効にします。ただし、この設定を無効にすると、iPhone、iPad、iPod touchからAirPrintを使った印刷ができなくなります。
［設定］-［プリンター設定］-［用紙の設定］

原稿取り忘れ通知：

操作パネルからのコピーやスキャンが終了しても原稿カバーが開閉されないときに、原稿台に原稿が残っていることをお知らせします。原稿の厚さによっては機能しないことがあります。

操作に応じたメニュー表示：

以下の操作をしたときに操作に応じたメニューを表示します。

- メモリーカード挿入時
- USB接続機器挿入時
- 原稿台への原稿セット時

全ての設定：

全ての便利機能の有効または無効を一括で設定します。

設定クリア：

［便利機能の設定］の設定値を購入時の状態に戻します。

［お客様利用情報］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［お客様利用情報］

［許可］を選択すると印刷枚数など製品の利用情報をセイコーエプソン株式会社に提供します。

［ファームウェアのアップデート］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［ファームウェアのアップデート］

アップデート：

ネットワーク上に最新のファームウェアがあるか確認します。最新のファームウェアが見つかったときにファームウェアが更新されます。更新が始まると中断できません。

定期通知設定：

有効にすると、最新のファームウェアがあるかどうか定期的に確認してお知らせします。

関連情報

➡ 「操作パネルを使ってプリンターのファームウェアを更新する」221ページ

［購入時の設定に戻す］メニュー

操作パネルで以下の順に選択します。
［設定］-［購入時の設定に戻す］

ネットワーク設定:

ネットワークに関する設定を購入時の状態に戻します。

ネットワーク設定以外:

ネットワークに関する設定を除いて、その他の設定を購入時の状態に戻します。

全ての設定:

全ての設定を購入時の状態に戻します。

製品仕様

以下は2019年3月現在の情報です。

プリンター部の仕様

ノズル配列		黒インク： 180ノズル カラーインク：各色180ノズル
用紙厚*	普通紙	64～90 g/m²
	封筒	長形3号、4号：75～90 g/m² 洋形1号、2号、3号、4号：75～100 g/m²

*： 範囲内の厚みの用紙であっても、紙の特性や品質などによって給紙できないことがあります。また、印刷結果に影響が出ることもあります。

印刷可能領域

定形紙の印刷可能領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

フチあり印刷時

A	3.0mm
B	3.0mm
C	41.0mm
D	37.0mm

フチなし印刷時

A	44.0mm
B	40.0mm

封筒（洋形1、2、3、4号）の印刷可能領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	18.0mm
	D	41.0mm

封筒（長形3、4号）の印刷可能領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

宛名面

	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	40.0mm
	D	41.0mm

裏面

	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	37.0mm
	D	41.0mm

ディスクの印刷可能領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

	A	18mm
	B	43mm
	C	116mm
	D	120mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

スキャナー部の仕様

スキャナータイプ	フラットベッド
センサー	CIS
最大原稿サイズ	216×297mm A4, Letter
解像度	1200dpi（主走査） 4800dpi（副走査）
階調	カラー • 48bit入力（RGB各色16bit入力） • 24bit出力（RGB各色8bit出力） グレースケール • 16bit入力 • 8bit出力 白黒 • 16bit入力 • 1bit出力
光源	LED

インターフェイスの仕様

コンピューター接続用	Hi-Speed USB*
外部記憶装置接続およびPictBridge用	Hi-Speed USB*
赤外線通信用	IrDA® （Ver.1.2準拠）

* USB3.0ケーブルは使用できません。

ネットワークの仕様

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11a/b/g/n*1/ac		
周波数帯	IEEE802.11b/g/n：2.4 GHz、IEEE802.11a/n/ac：5 GHz		
チャンネル	Wi-Fi	2.4 GHz	1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13
		5 GHz	W52（36/40/44/48）*2、W53（52/56/60/64）*2 、W56 （100/104/108/112/116/120/124/128/132/136/140）
	Wi-Fi Direct	2.4 GHz	1/2/3/4/5/6/7/8/9/10/11/12/13
		5 GHz	W52（36/40/44/48）*2
接続モード	インフラストラクチャー、 Wi-Fi Direct（シンプル AP）*3*4		
無線セキュリティー*5	WEP（64/128bit）、WPA2-PSK（AES）*6		

*1： IEEE802.11n（2.4GHz）はHT20のみ対応
*2： 屋外使用不可
*3： IEEE802.11bは非対応
*4： シンプルAPモードは、無線LAN（インフラストラクチャー）または有線LANとの併用可能
*5： Wi-Fi DirectはWPA2-PSK（AES）のみ対応
*6： WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i（10BASE-T）*1 IEEE802.3u（100BASE-TX） IEEE802.3az（Energy Efficient Ethernet）*2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクター	RJ-45

*1： 社団法人VCCI協会の技術基準への適合および電磁障害リスク低減のため、カテゴリー5e以上のSTP（シールドツイストペア）ケーブルを使用すること
*2： IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

ネットワーク機能とIPv4/IPv6対応

機能			対応	備考
ネットワーク印刷機能	EpsonNet Print（Windows）	IPv4	○	-
	Standard TCP/IP（Windows）	IPv4、IPv6	○	-
	WSD印刷（Windows）	IPv4、IPv6	○	Windows Vista以降
	Bonjour印刷（Mac OS）	IPv4、IPv6	○	-
	IPP印刷（Windows、Mac OS）	IPv4、IPv6	○	-
	PictBridge印刷（無線LAN）	IPv4	○	デジタルカメラ
	Epson Connect（メールプリント、リモートプリント）	IPv4	○	-
	AirPrint（iOS、Mac OS）	IPv4、IPv6	○	iOS 5以降、Mac OS X v10.7以降
	Googleクラウドプリント	IPv4、IPv6	○	-
ネットワークスキャン機能	Epson Scan 2	IPv4、IPv6	○	-
	Event Manager	IPv4	○	-
	Epson Connect（スキャンしてクラウドへ）	IPv4	○	-
	AirPrint（スキャン機能）	IPv4、IPv6	○	OS X Mavericks以降
ファクス機能	PC送信	IPv4	-	-
	PC受信	IPv4	-	-
	AirPrint（ファクス機能）	IPv4、IPv6	-	-

セキュリティーのプロトコル

SSL/TLS	HTTPS（サーバー/クライアント）、IPPS
SNMPv3	

対応している他社サービス

AirPrint	印刷	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降
	スキャン	OS X Mavericks以降
Google クラウド プリント		

外部メモリーの仕様

対応メモリーカードの仕様

以下は2019年3月現在の情報です。 最新情報はエプソンのウェブサイト「よくあるご質問（FAQ）」でご確認ください。
www.epson.jp/support/faq/
製品カテゴリーからお使いの製品を選択して、「対応メモリー」などのキーワード入力で検索できます。

使用できるメモリーカードの種類	サポートする最大容量
miniSDカード*	2GB
miniSDHCカード*	32GB
microSDカード*	2GB
microSDHCカード*	32GB
microSDXCカード*	64GB
SDメモリーカード	2GB
SDHCメモリーカード	32GB
SDXCメモリーカード	64GB

*： アダプター無しでセットできるメモリーカードと同じサイズのアダプターを装着してください。装着せずにセットすると、カードが取り出せなくなるおそれがあります。

対応外部メモリーの仕様

使用できる外部メモリーの種類	サポートする最大容量
CD-Rドライブ*1*2 DVD-Rドライブ*1*2 ブルーレイ™ドライブ*1*2	CD-ROM/CD-R：700MB DVD-ROM/DVD-R：4.7GB （CD-RW、DVD+R、DVD±RW、DVD-RAM、ブルーレイ™ディスクは非対応）

使用できる外部メモリーの種類	サポートする最大容量
HDD*1 USBフラッシュメモリー	2TB（FAT、FAT32、またはexFATフォーマット済みのもの）*3
マルチカードリーダー*4	2TB（FAT、FAT32、またはexFATフォーマット済みのもの）

*1： バスパワーでの電源供給不可。ACアダプターを接続してください。

*2： 読み込みのみ対応

*3： 2TBを超えるHDDや、FAT、FAT32、exFATフォーマット以外のHDDも、プリンターにセットしてフォーマットすれば2TBまでは使用できます。ただし、HDD内のデータは全て消去されます。
フォーマットするときは、お使いのHDDまたはコンピューターのマニュアルを参照してください。

！重要 フォトライブラリーで使用している領域を誤ってフォーマットしないように注意してください。

*4： 複数のカードを同時に接続したマルチカードリーダーは非対応です。メモリーカードは1枚のみ挿入してください。

以下の外部メモリーは使用できません。

- 専用のドライバーが必要なもの
- セキュリティー（パスワード、暗号化）機能付きのもの
- USBハブ機能が内蔵されているもの

全ての動作を保証するものではありません。

印刷できるファイルの仕様

ファイルフォーマット	DCF*1Version 1.0または2.0*2規格準拠のデジタルカメラで撮影した、JPEG形式（Exif Version 2.31準拠）の画像データ（*.jpg）
有効画像サイズ	横：80～10200ピクセル 縦：80～10200ピクセル
有効ファイルサイズ	2GB未満
最大ファイル数	9990

*1： 社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）で標準化された「Design rule for Camera File system」規格の略称

*2： デジタルカメラの内蔵メモリーに保存されている画像には非対応

参考 プリンターで認識できない画像ファイルは、プリンターの画面上に「！」と表示されます。複数面レイアウト（自動配置）では、空白（印刷されない）になります。

外形寸法と質量の仕様

外形寸法	収納時 • 幅：479mm • 奥行き：356mm • 高さ：148mm 印刷時 • 幅：479mm • 奥行き：668mm • 高さ：295mm
質量*	約8.5kg

*：　インクカートリッジ、電源コード、ディスクトレイ含まず

電気的仕様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	0.7A
消費電力（USB接続時）	コピー時：約17.0 W（ISO/IEC24712印刷パターン） レディー時：約8.2W スリープモード時：約1.2W 電源オフ時：約0.2W

動作時と保管時の環境仕様

動作時	グラフで示した範囲で使用してください。 温度：10～35゜C 湿度：20～80%（非結露）

保管時	温度：-20～40°C* 湿度：5～85%（非結露）

*：　40°Cでは1カ月間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。
www.epson.jp/support/taiou/os/

- Windows 10（32-bit、64-bit）/Windows 8.1（32-bit、64-bit）/Windows 8（32-bit、64-bit）/Windows 7（32-bit、64-bit）/Windows Vista（32-bit、64-bit）/Windows XP SP3以降（32-bit）/Windows XP Professional x64 Edition SP2以降
- macOS Mojave/macOS High Sierra/macOS Sierra/OS X El Capitan/OS X Yosemite/OS X Mavericks/OS X Mountain Lion/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.8

参考
- Mac OSでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS のUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

揮発性物質の放散

本製品はエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

サービスとサポートのご案内

サービスとサポートのご案内 377

お問い合わせ前の確認事項 377

保守サービスの種類 378

アフターサポート・サービスのご案内 379

サービスとサポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートについては、「お問い合わせ先」をご覧ください。

関連情報

➡ 「アフターサポート・サービスのご案内」379ページ

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず『困ったときは』をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを確認してください。それでもトラブルが解決しないときは、以下を確認してから、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

- 本製品の型番
- 製造番号（製品に貼られているラベルに記載されています）

- お使いの消耗品（エプソン純正品、エプソン品質認定品、その他）
  エプソン純正品には以下のアイコンが表示されています。

- どのような操作（コピー、スキャン、メモリーカードから印刷、コンピューターから印刷、その他）
- 印刷データ（写真、文書、その他）
- エラー表示（操作パネル、コンピューターの画面）
- 用紙の種類（普通紙、写真用紙、ハガキ、その他）
- 用紙のサイズ（A4、ハガキ、L判、その他）

関連情報

➡ 「困ったときは」224ページ

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。 これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。
保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後5年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。
故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンの修理センター
- エプソンのウェブサイト
  epson.jp/support/

関連情報

➡ 「アフターサポート・サービスのご案内」379ページ

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

- 引取修理サービス（ドアtoドアサービス）
  ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。
  修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。

- 送付修理サービス（デリバリーサービス）
  お客様により修理品を梱包・送付していただき、修理完了後に返送いたします。
- 持込修理サービス
  お客様に修理品をお持ち込みいただき、お預かりして修理いたします。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

アフターサポート・サービスのご案内

●お問い合わせの前に

- サポート情報サイト
  最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。
  epson.jp/support/
- FAQ（よくあるご質問）
  困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。
  epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間、有料サービスの詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

- LINEまたはWebチャットで相談する
  自動応答は24時間365日いつでも受付
  epson.jp/linespm/

- メールで相談する
  epson.jp/mail/
- 電話で相談する（カラリオインフォメーションセンター）
  050-3155-8022
- 有料サービスのご案内
  epson.jp/assist/
  - 遠隔サポートサービス
    お客様のパソコン画面を遠隔で確認しながらサポートします。
  - おうちプリント訪問サービス
    スタッフがご自宅にお伺いし、製品の使い方をサポートします。

●修理のお申し込み

対象製品など修理メニューの詳細はウェブサイトでご確認ください。
epson.jp/shuri/
引取修理サービス
ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。

- Webで申し込む
  epson.jp/door/
- 電話で申し込む
  050-3155-7150

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

- エプソンダイレクトショップ
  epson.jp/shop/
- ご購入相談・ご注文窓口
  0120-956-285

●会員制情報提供サイト（MyEPSON）

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。
myepson.jp/

●ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。
epson.jp/showall/

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

エプソン販売株式会社
〒160-8801　東京都新宿区新宿四丁目1番6号　JR新宿ミライナタワー

セイコーエプソン株式会社
〒392-8502　長野県諏訪市大和三丁目3番5号

コンシューマ(SPC) 2022.03